

# 第1章 県民アンケート調査

## 1.1 調査対象の抽出

### (1) 基本的な考え方

長野県の広域市町村圏（10地域）の居住者について、交通に関わる意識やニーズ等を把握するために、アンケート調査を実施した。

この際、配布数が限られているため、各地域居住者の意識等について、統計的な精度を確保することはできないものの、各地域の傾向を把握できるよう効率的な調査方法を設定した。

#### a. 地域特性、交通特性の傾向把握に配慮

- ・ 配布数に制約がある中で、各広域市町村圏（10地域）について、住民の交通に関する意識やニーズ等の傾向が把握できるようにするため、各圏域について最低100票以上は回収できるように配布数を設定した。
- ・ 各地域の交通特性の傾向を把握するためには、都市部と中山間地など異なる地域特性の傾向を反映できるようにする必要があるため、全市町村を対象とし、各市町村の人口規模に応じて配布対象を抽出した。

（参考：各市町村のタイプ分け）

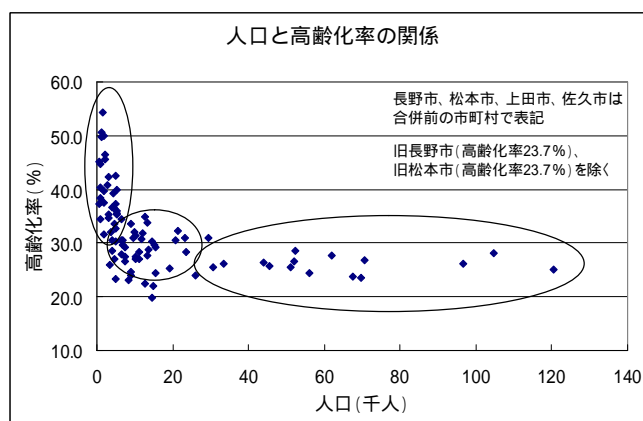
- ・ 交通に関する意識やニーズ等は、特に高齢化の状況や公共交通の利便性に大きく左右されると考えられる。また、公共交通の利便性は人口規模にも左右されると考えられる。
- ・ そこで、参考までに人口と高齢化の状況から各市町村の位置づけをタイプ分類してみると、概ね4つのタイプに分類でき、各地域の中心都市はタイプ1またはタイプ2のいずれかに該当する。

タイプ1：人口20万人以上、高齢化率25%未満（旧長野市、旧松本市）

タイプ2：人口3万人以上、高齢化率25%～30%

タイプ3：人口5千人～3万人、高齢化率25%～35%

タイプ4：人口5千人以下、高齢化率30%以上



b. 世帯単位での調査対象の抽出

- ・配布数に制約がある中で、効率的に調査票の配布・回収を行い、できるだけ多くの人の意向を把握するため、調査対象を世帯単位で抽出し、各世帯の15歳以上の構成員に回答してもらうことを基本とした。

回答は、各世帯につき外出する機会の多い方4名までとした。

c. 住民基本台帳抽出に配慮した効率的な調査票の配布

- ・調査対象世帯は、市町村の世帯数（人口）に応じて対象世帯数を設定し、住民基本台帳からのランダムサンプリングにより抽出することを基本とした。
- ・ただし、住民基本台帳からの抽出には、各市町村との手続きや閲覧による手抽出等が必要であり、全市町村を対象とすると、人口が少ない町村では調査票配布世帯数が数世帯となり、非常に比率的であるため、人口が少ない市町村については、電話帳による抽出を併用することとした。

(2) 各圏域における配布数の設定

- ・各地域について最低100票以上回収できるよう、各地域における配布世帯数を300世帯とした。
- ・ただし、リニア中央新幹線の影響が考えられる飯伊地域については500世帯とし、長野県全体で3,200世帯に配布した。（300世帯×9地域+飯伊地域500世帯=3,200世帯）

[ 各地域における配布世帯数と回収見込み ]

地 域	人 口 ( 人 )						世帯数	世帯人員 15歳以上	配 布 世帯数	回 収 見込み (票数)
	15-19歳	20-39歳	40-65歳	65歳以上	計	15歳以上 計				
佐久地域	10,902	44,474	72,726	56,285	213,300	184,387	80,559	2.29	300	206
上小地域	9,863	42,494	67,253	53,046	200,915	172,656	76,162	2.27	300	204
諏訪地域	9,305	44,043	66,796	55,124	203,736	175,268	78,520	2.23	300	201
上伊那地域	9,088	40,364	62,511	49,946	189,366	161,909	67,967	2.38	300	214
飯伊地域	8,075	32,137	54,653	49,590	168,334	144,455	58,734	2.46	500	369
木曾地域	1,358	4,684	10,345	10,883	30,601	27,270	11,890	2.29	300	206
松本地域	20,991	100,306	142,314	106,246	430,673	369,857	165,972	2.23	300	201
大北地域	2,987	11,463	21,734	18,363	62,224	54,547	22,593	2.41	300	217
長野地域	26,417	117,342	187,686	143,754	552,331	475,199	206,978	2.30	300	207
北信地域	4,628	16,923	32,083	27,190	92,776	80,824	31,246	2.59	300	233
長野県計	103,614	454,230	718,101	570,427	2,144,256	1,846,372	800,621	2.31	3,200	2,258

人口、世帯数は、住民基本台帳人口（平成23年10月31日現在）  
回収率30%と想定

[ 各市町村における配布世帯数と回収見込み ]

地域	市町村	15-19歳	20-39歳	40-65歳	65歳以上	計	15歳以上	世帯数	世帯人員 15歳以上	配布数	回収見込み (票数)
佐久地域	佐久市	5,451	21,117	33,562	25,979	100,373	86,109	37,344	2.31	139	96
	小諸市	2,204	9,324	14,991	11,535	43,843	38,054	16,484	2.31	61	42
	小海町	252	805	1,731	1,818	5,141	4,606	1,859	2.48	7	5
	川上村	221	1,480	1,410	1,127	4,845	4,238	2,020	2.10	8	5
	南牧村	162	910	1,074	906	3,499	3,052	1,317	2.32	5	3
	南相木村	69	142	342	412	1,093	965	419	2.30	2	1
	北相木村	49	134	265	327	853	775	346	2.24	1	1
	佐久穂町	639	1,941	4,178	3,788	11,937	10,546	4,083	2.58	15	12
	軽井沢町	808	3,891	7,161	4,884	19,237	16,744	8,267	2.03	31	19
	御代田町	669	3,422	5,232	3,292	14,899	12,615	5,759	2.19	21	14
	立科町	378	1,308	2,780	2,217	7,580	6,683	2,661	2.51	10	8
小計	10,902	44,474	72,726	56,285	213,300	184,387	80,559	2.29	300	206	
上小地域	上田市	7,871	34,280	52,838	41,429	159,137	136,418	61,285	2.23	241	161
	東御市	1,501	6,417	10,549	7,789	30,525	26,256	10,835	2.42	43	31
	青木村	203	752	1,548	1,539	4,596	4,042	1,588	2.55	6	5
	長和町	288	1,045	2,318	2,289	6,657	5,940	2,454	2.42	10	7
	小計	9,863	42,494	67,253	53,046	200,915	172,656	76,162	2.27	300	204
諏訪地域	岡谷市	2,389	10,768	17,077	14,953	52,403	45,187	19,518	2.32	75	52
	諏訪市	2,264	11,975	16,557	12,973	50,996	43,769	20,465	2.14	78	50
	茅野市	2,635	12,831	18,543	13,696	56,121	47,705	21,863	2.18	84	55
	下諏訪町	907	4,107	6,866	6,888	21,356	18,768	8,389	2.24	32	21
	富士見町	734	2,981	5,021	4,537	15,279	13,273	5,665	2.34	22	15
	富原村	376	1,381	2,732	2,077	7,581	6,566	2,620	2.51	10	8
小計	9,305	44,043	66,796	55,124	203,736	175,268	78,520	2.23	300	201	
上伊那地域	伊那市	3,318	14,776	23,459	18,911	70,591	60,464	25,975	2.33	115	80
	駒ヶ根市	1,623	6,949	11,040	8,814	33,595	28,426	12,152	2.34	54	38
	辰野町	990	3,839	6,878	6,306	20,676	18,013	7,312	2.46	33	24
	箕輪町	1,189	6,306	8,541	6,243	26,090	22,279	9,133	2.44	40	29
	飯島町	462	1,790	3,300	3,018	9,370	8,570	3,102	2.76	14	12
	南箕輪村	732	3,896	4,729	2,914	14,669	12,271	5,573	2.20	25	17
	中川村	289	879	1,691	1,520	5,021	4,379	1,614	2.71	7	6
	宮田村	485	1,929	2,873	2,220	8,994	7,507	3,106	2.42	14	10
小計	9,088	40,364	62,511	49,946	189,366	161,909	67,967	2.38	300	214	
飯伊地域	飯田市	4,954	20,957	34,249	29,411	104,728	89,571	37,990	2.36	323	228
	松川町	782	2,496	4,557	3,925	13,609	11,760	4,308	2.73	37	30
	高森町	584	2,603	4,261	3,649	13,230	11,097	4,220	2.63	36	28
	阿南町	256	765	1,651	2,129	5,348	4,801	1,787	2.69	15	12
	阿智村	366	1,232	2,266	2,118	6,933	5,982	2,306	2.59	20	16
	平谷村	29	103	157	212	569	501	229	2.19	2	1
	根羽村	28	134	346	485	1,084	993	450	2.21	4	3
	下條村	215	800	1,265	1,181	4,139	3,461	1,179	2.94	10	9
	売木村	28	72	185	289	640	574	274	2.09	2	1
	天龍村	39	146	443	865	1,590	1,493	723	2.07	6	4
	泰阜村	94	300	571	713	1,898	1,678	673	2.49	6	4
	喬木村	304	1,193	2,150	2,019	6,633	5,666	2,060	2.75	18	15
	豊丘村	360	1,219	2,240	2,018	6,794	5,837	2,005	2.91	17	15
	小鹿村	36	117	312	576	1,139	1,041	530	1.96	5	3
小計	8,075	32,137	54,653	49,590	168,334	144,455	58,734	2.46	500	369	
木曾地域	上松町	256	781	1,730	1,852	5,144	4,619	2,002	2.31	51	35
	南木曾町	197	724	1,543	1,713	4,693	4,177	1,804	2.32	46	32
	木祖村	130	481	1,051	1,089	3,082	2,751	1,050	2.62	26	20
	大王滝村	41	171	310	325	945	847	403	2.10	10	6
	大桑村	175	581	1,374	1,507	4,113	3,637	1,545	2.35	39	28
	木曾町	559	1,946	4,337	4,397	12,624	11,239	5,086	2.21	128	85
小計	1,358	4,684	10,345	10,883	30,601	27,270	11,890	2.29	300	206	
松本地域	松本市	11,922	59,885	78,782	57,762	243,439	208,351	98,430	2.12	178	113
	塩尻市	3,232	16,219	22,576	16,068	67,489	58,095	25,300	2.30	46	32
	安曇野市	4,689	20,158	33,064	25,347	96,706	83,258	34,628	2.40	63	45
	麻績村	129	404	922	1,193	2,922	2,648	999	2.65	2	2
	生坂村	69	289	612	765	1,930	1,735	726	2.39	1	1
	山形村	434	1,778	2,961	1,949	8,410	7,122	2,629	2.71	5	4
	山朝日村	320	790	1,700	1,269	4,704	4,079	1,432	2.85	3	3
	筑北村	196	783	1,697	1,893	5,073	4,569	1,828	2.50	3	2
小計	20,991	100,306	142,314	106,246	430,673	369,857	165,972	2.23	300	201	

人口、世帯数は、住民基本台帳人口（平成 23 年 10 月 31 日現在）  
回収率 30%と想定

[ 各市町村における配布世帯数と回収見込み ]

地域	市町村	15-19歳	20-39歳	40-65歳	65歳以上	計	15歳以上	世帯数	世帯人員 15歳以上	配布数	回収見込み (票数)
大北地域	大町市	1,412	5,139	10,227	9,112	29,520	25,890	11,099	2.33	147	103
	池田町	486	1,907	3,519	3,242	10,356	9,154	3,572	2.56	48	37
	松川村	532	2,020	3,437	2,731	10,085	8,720	3,412	2.56	45	35
	白馬村	436	1,875	3,482	2,182	9,096	7,975	3,257	2.45	43	32
	小谷村	121	522	1,069	1,096	3,167	2,808	1,253	2.24	17	11
	小計	2,987	11,463	21,734	18,363	62,224	54,547	22,593	2.41	300	217
長野地域	長野市	18,128	83,979	128,853	95,232	380,768	326,192	147,674	2.21	214	142
	須坂市	2,423	10,639	17,735	13,863	51,924	44,660	18,172	2.46	26	19
	千曲市	3,168	12,309	21,004	17,081	61,798	53,562	21,560	2.48	31	23
	坂城町	736	3,087	5,179	4,553	15,568	13,555	5,526	2.45	8	6
	小布施町	512	2,079	3,795	3,135	11,048	9,521	3,548	2.68	5	4
	高山村	418	1,425	2,694	1,985	7,464	6,522	2,287	2.85	3	3
	信濃町	344	1,400	3,313	3,068	9,120	8,125	3,273	2.48	5	4
	小川村	104	464	870	1,262	2,980	2,700	1,143	2.36	2	1
	飯綱町	584	1,960	4,243	3,575	11,661	10,362	3,795	2.73	6	5
		小計	26,417	117,342	187,686	143,754	552,331	475,199	206,978	2.30	300
北信地域	中野市	2,293	9,358	15,651	11,680	45,432	38,982	15,313	2.55	147	112
	飯山市	1,205	3,964	7,947	7,172	23,139	20,288	7,675	2.64	74	59
	山ノ内町	664	2,043	4,727	4,530	13,404	11,964	4,652	2.57	46	35
	木島平村	226	770	1,679	1,594	4,862	4,269	1,567	2.72	15	12
	野沢温泉村	168	573	1,398	1,210	3,779	3,349	1,209	2.77	12	10
	栄村	72	215	681	1,004	2,160	1,972	830	2.38	8	6
		小計	4,628	16,923	32,083	27,190	92,776	80,824	31,246	2.59	300
	長野県計	103,614	454,230	718,101	570,427	2,144,256	1,846,372	800,621	2.31	3,200	2,258

人口、世帯数は、住民基本台帳人口（平成 23 年 10 月 31 日現在）  
回収率 30%と想定

### (3) 調査対象の抽出

#### 抽出方法

- ・「(1) 基本的な考え方」に示したように、抽出作業の効率化のため、抽出世帯数が 20 世帯以上の市町村については住民基本台帳を基本に抽出を行った。
- ・抽出世帯数が 20 世帯未満の町村については、電話帳をもとに対象世帯を抽出した。
- ・なお、住民基本台帳からの抽出について市町村との調整の結果、世帯主の抽出ができない市町村や世帯情報等の転記ができない市町村についても、電話帳をもとに対象世帯を抽出した。

#### [ 対象世帯の抽出方法 ]

地域	市町村	抽出世帯数	抽出方法	
			抽出方法	備考
佐久地域	佐久市	139		
	小諸市	61		
	小海町	7		
	川上村	8		
	南牧村	5		
	南相木村	2		
	北相木村	1		
	佐久穂町	15		
	軽井沢町	31		
	御代田町	21		
	立科町	10		
小計	300			
上小地域	上田市	241		
	東御市	43		
	青木村	6		
	長和町	10		
小計	300			
諏訪地域	岡谷市	75		
	諏訪市	78		世帯情報の抽出不可
	茅野市	84		世帯主の抽出不可
	下諏訪町	32		
	富士見町	22		
	原村	10		
小計	300			
上伊那地域	伊那市	115		
	駒ヶ根市	54		
	辰野町	33		
	箕輪町	40		世帯主の抽出不可
	飯島町	14		
	南箕輪村	25		
	中川村	7		
宮田村	14			
小計	300			
飯伊地域	飯田市	323		
	松川町	37		
	高森町	36		
	阿南町	15		
	阿智村	20		
	平谷村	2		
	根羽村	4		
	下條村	10		
	売木村	2		
	天龍村	6		
	泰阜村	6		
	喬木村	18		
	豊丘村	17		
	大鹿村	5		
小計	500			

地域	市町村	抽出世帯数	抽出方法	
			抽出方法	備考
木曾地域	上松町	51		
	南木曾町	46		
	木祖村	26		
	王滝村	10		
	大桑村	39		
	大木曾町	128		
	小計	300		
松本地域	松本市	178		
	塩尻市	46		
	安曇野市	63		
	麻績村	2		
	生坂村	1		
	山形村	5		
	朝日村	3		
筑北村	3			
小計	300			
大北地域	大町市	147		
	池田町	48		
	松川村	45		
	白馬村	43		
	小谷村	17		
小計	300			
長野地域	長野市	214		
	須坂市	26		世帯主の抽出不可
	千曲市	31		
	坂城町	8		
	小布施町	5		
	高山村	3		
	信濃町	5		
	小川村	2		
飯綱町	6			
小計	300			
北信地域	中野市	147		世帯主の抽出不可
	飯山市	74		世帯主の抽出不可
	山ノ内町	46		
	木島平村	15		
	野沢温泉村	12		
栄村	8			
小計	300			

## 1.2 調査票の作成

[ アンケート調査票 ( A 3 版 ): その 1 ]

### 長野県の交通に関するアンケート調査

#### 【回答の記入について】

- ・番号を選択する設問は、該当する番号を選び○で囲んでください。
- ・ の箇所には、具体的な内容をご記入ください。

#### ■あなたご自身のことについてお聞きします。

住 所	<input type="text"/> 市・郡 <input type="text"/> 町・村 大字 <input type="text"/>
性 別	1. 男性      2. 女性
年 齢	1. 15～19 歳    2. 20～29 歳    3. 30～39 歳    4. 40～49 歳 5. 50～59 歳    6. 60～64 歳    7. 65～74 歳    8. 75 歳以上
職 業	1. 農林業      2. 自営業      3. 会社員、公務員、団体職員 4. 学生・生徒    5. パートタイム、アルバイト 6. 専業主婦・主夫    7. 無職      8. その他
勤務先・通学先	<input type="text"/> 市・郡 <input type="text"/> 町・村
普通自動車の運転 免許の有無	1. ある      2. ない
自分が自由に使える 自動車の有無	1. 自分専用の自動車がある      2. 家族で共用の自動車がある 3. ない

#### 問 1 普段の外出や交通状況についてお聞きします。

(1) 普段、自宅から外出する機会の多い目的は何ですか？ (最も当てはまるもの1つに○)

1. 通勤    2. 通学    3. 仕事 (配達、得意先回りなど)    4. 買物  
5. 通院    6. 趣味・娯楽    7. 家族の送迎    8. その他 (  )

(2) (1) の目的で外出するのは、どのくらいの頻度ですか？ (1つに○)

1. ほぼ毎日      2. 1週間に3～4日程度      3. 1週間に1～2日程度  
4. 1ヶ月に2～3日程度    5. ほとんど外出しない

(3) (1) の目的で外出する際に利用する交通手段は何ですか？ (利用するもの全てに○)

1. 鉄道      2. バス      3. タクシー  
4. 自動車 (自分で運転)      5. 自動車 (家族や知人などに送迎してもらう)  
6. オートバイ・原動機付き自転車      7. 自転車  
8. 徒歩      9. その他 (  )

(4) 普段の生活の中で、自由に移動できる交通手段がないために困ることはありますか？

1. ない      2. ある ⇒ 以下の関連する①～③の質問にもお答えください

①交通手段がないことで特に困るのはどのような時ですか？ (該当するもの全てに○)

- ア. 通学      イ. 通院  
ウ. 食料品など普段の買物      エ. 銀行や郵便局などへの用事  
オ. 習い事や仲間同士の集まりなど      カ. その他 (  )

②その理由は何ですか？ (該当するもの全てに○)

- ア. 徒歩や自転車で行ける範囲に商業施設や病院がない  
イ. 自由に使える車がない、車を運転できない  
ウ. 目的地までのバス路線や鉄道がない  
エ. 目的地までのバス路線や鉄道はあるが、時間が合わない  
オ. 駅やバス停までの距離が遠く、そこまでの交通手段がない  
カ. その他 (  )

③どのように対処していますか？ (最も当てはまるもの2つに○)

- ア. タクシーを利用する  
イ. 家族や知人に車で送迎してもらう  
ウ. 休日に家族や知人と一緒に車で出かけて用を済ませる  
エ. 外出する日や時間を家族や知人の都合に合わせる  
オ. 鉄道やバスの時刻に合わせて、外出する時間や帰宅する時間をずらす  
カ. 一度に複数の用事を済ませる  
キ. 通学先の近くに下宿などしている  
ク. その他 (  )

#### 問 2 東京方面や名古屋・大阪方面に行く場合の交通手段についてお聞きします。

(1) 東京方面に出かける際によく利用する交通手段は何ですか？ (最もよく利用するもの1つに○)

1. 鉄道 (新幹線) ⇒ 自宅から乗車する新幹線の駅:  駅  
2. 鉄道 (在来線) ⇒ 自宅から乗車する在来線の駅:  駅  
3. 高速バス      4. 自動車      5. 東京方面には行ったことがない

(裏面へつづく)

[ アンケート調査票 ( A 3 版 ): その 2 ]

(2) 名古屋・大阪方面に出かける際によく利用する交通手段は何ですか？(最もよく利用するもの1つに○)

1. 鉄道(新幹線) →自宅から乗車する新幹線の駅: _____ 駅
2. 鉄道(在来線) →自宅から乗車する在来線の駅: _____ 駅
3. 高速バス
4. 自動車
5. 名古屋・大阪方面には行ったことがない

**問3 居住地周辺の交通環境についてお聞きします。**

(1) 鉄道(在来線)を利用する際に、不便や不満な点はありますか？(該当するもの1つに○)

1. 利用していて、特に不便や不満を感じる点はない
2. 不便や不満な点がある →以下の関連する質問にもお答えください
3. 利用していないので、わからない

○特に不便や不満を感じる点は何ですか？(最も当てはまるもの2つに○)

ア. 通勤・通学時間帯の便数が少ない	イ. 日中の便数が少ない
ウ. 始発時刻が遅い	エ. 終発時刻が早い
オ. 運行速度が遅い	カ. 車内が混雑している、座れない
キ. 電車の乗継が不便	ク. 運賃が高い
ケ. 駅周辺に駐車場がない(または少ない)	コ. 駅周辺に駐輪場がない(または少ない)
セ. その他 ( _____ )	

(2) バスを利用する際に、不便や不満な点はありますか？(該当するもの1つに○)

1. 利用していて、特に不便や不満を感じる点はない
2. 不便や不満な点がある →以下の関連する質問にもお答えください
3. 利用していないので、わからない

○特に不便や不満を感じる点は何ですか？(最も当てはまるもの2つに○)

ア. 通勤・通学時間帯の便数が少ない	イ. 日中の便数が少ない
ウ. 始発時刻が遅い	エ. 終発時刻が早い
オ. 運行速度が遅い	カ. 時刻表どおりにバスが来ない
キ. 車内が混雑している、座れない	ク. 運賃が高い
ケ. 近くにバス停がない	コ. 目的地までの路線がない
セ. バス停周辺に駐輪場がない	シ. その他 ( _____ )

(3) 自動車の利用において、不便や不満な点はありますか？(該当するものもの1つに○)  
※普段、車を運転している方のみお答えください

1. 特に不便や不満を感じる点はない
2. 不便や不満な点がある →以下の関連する質問にもお答えください
3. わからない

○特に不便や不満を感じる点は何ですか？(最も当てはまるもの2つに○)

ア. 通勤・通学時間帯の道路混雑
イ. 日中の道路混雑
ウ. 高速道路 I C までの距離
エ. 道路が狭い、急カーブや急勾配が多い
オ. 落石や土砂崩れの危険箇所が多い
カ. 歩行者や自転車の安全確保が不十分
キ. 標識が街路樹により隠れていたり、内容が分かりにくい
ク. 道路の舗装や除雪等の道路管理が不十分
ケ. その他 ( _____ )

**問4 飛行機を利用する場合についてお聞きします。**

(1) 「信州まつもと空港」の利用についてお聞きします。

1) あなたは「信州まつもと空港」を利用したことがありますか？

1. ある →これまでの利用回数を下記のア～エから選んでください
ア. 1回    イ. 2～4回    ウ. 5～9回    エ. 10回以上
2. ない

2) 1) で「1. ある」と回答された方にお聞きします。

※これまで何回か利用された方は、最近利用したときのことについてお答えください。

①どのような目的で利用されましたか？(該当するもの1つに○)

1. 観光・レジャー	2. 仕事	3. 帰省	4. 親族・知人への訪問
5. その他 ( _____ )			

②「信州まつもと空港」までの主な交通手段は何ですか？(該当するもの全てに○)

1. 自家用車	2. 鉄道	3. タクシー	4. 乗合タクシー	5. レンタカー
6. 路線バス	7. 高速バス	8. 貸切バス	9. その他 ( _____ )	

(次のページにつづく)

[ アンケート調査票 ( A 3 版 ): その 3 ] : うなことが必要だと思いますか。

1. 利用しやすいダイヤ	2. 現在の路線 ( 福岡、札幌 ) の便数の増加
3. 空港までの交通の便の改善	4. 信州まつもと空港利用のツアー等の旅行商品の提供
5. 新たな国内路線の運航	6. 国際路線の定期便・チャーター便の運航
7. 割安な航空運賃の充実	8. その他 ( )

**問 5 今後の交通政策の進め方などについてお聞きします。**

( 1 ) 15 年後の将来において、安心して安全に健康で暮らすためには、何が必要だと思いますか？ ( 最も重要なもの 3 つに〇 )

1. 減災対策の充実	2. 医療・福祉・介護サービスの充実
3. 雇用の場の確保	4. 豊かな自然環境の維持・確保
5. 買物など日常生活に必要な移動手段の確保	6. 必要な時に使えるエネルギーの確保
7. 情報通信技術を利用したコミュニケーション環境の充実	
8. その他 ( )	

( 2 ) 今後の交通政策を進める上で、以下の点について、どの程度重要だと思いますか？ ( それぞれについて該当するもの 1 つに〇 )

	1)～7)について、それぞれ該当するものを1つ選択				
1) 通勤・通学における移動時間の短縮や道路混雑の緩和	1. 重要	2. まあまあ重要	3. どちらでもない	4. あまり重要でない	5. 重要ではない
2) 買物や通院等における移動時間の短縮や道路混雑の緩和	1. 重要	2. まあまあ重要	3. どちらでもない	4. あまり重要でない	5. 重要ではない
3) 高齢者や障害者など、誰もが移動しやすい交通環境の確保	1. 重要	2. まあまあ重要	3. どちらでもない	4. あまり重要でない	5. 重要ではない
4) 降積雪時でも安全に移動できる交通環境の確保	1. 重要	2. まあまあ重要	3. どちらでもない	4. あまり重要でない	5. 重要ではない
5) 歩行者や自転車の安全な通行環境の確保	1. 重要	2. まあまあ重要	3. どちらでもない	4. あまり重要でない	5. 重要ではない
6) 災害時に対応可能な交通環境の確保 ( 緊急輸送路の確保等 )	1. 重要	2. まあまあ重要	3. どちらでもない	4. あまり重要でない	5. 重要ではない
7) 中山間地域などから都市部に誰でも移動することができる交通手段の確保	1. 重要	2. まあまあ重要	3. どちらでもない	4. あまり重要でない	5. 重要ではない

[ アンケート調査票 ( A 3 版 ): その 4 ]

( 3 ) 高齢になった時や身体機能が衰えた時など、自動車やオートバイの運転が不安になった場合、日常生活のためにどのような対応をとりますか？ ( 最も当てはまるもの 2 つに〇 )

1. 他に手段がないので、引き続き自動車やオートバイ等を運転する	2. 公共交通を利用する
3. 家族や知人などに送迎をしてもらう	4. 歩ける範囲で用を済ませる
5. 外出しない、外出する機会を減らす	6. 公共交通の便利な地域に居住地を移す
7. 歩いて行ける範囲で日常生活ができる地域に居住地を移す	8. その他 ( )

( 4 ) 以下のような状況を踏まえて、公共交通の維持に関して、あなたのご意見をお聞かせください。 ( 最も当てはまるもの 3 つまでに〇 )

- 自動車への依存傾向や人口減少などにより、現状のまま推移すると公共交通の利用者がさらに減少し、公共交通のサービス低下や廃止の可能性があります。
- 公共交通を維持するためには、交通事業者の経営努力だけでは困難であり、沿線地域や行政が新たに支援あるいは費用負担するか、増額が必要となる可能性があります。

1. 公共交通は事業者の経営努力により維持すべき
2. 運賃の値上げ等により利用者が必要な費用を負担すべき
3. 公共交通沿線の地域全体で、必要な費用負担や支援をすべき
4. 公共交通を利用することが可能な沿線地域への居住や転居を促進すべき
5. 福祉関係など他の予算を削減しない範囲で、行政も必要な費用を負担すべき
6. 福祉関係など他の予算を削減してでも、行政が必要な費用を負担すべき
7. 福祉関係など行政の費用が増加する可能性があるため、行政は負担すべきでない
8. 費用負担や支援は無理のない範囲とし、結果として公共交通が廃止されてもやむを得ない
9. その他 ( )

**問 6 リニア中央新幹線が開業した場合についてお聞きします。**

※リニア中央新幹線の概要については、別紙をご参照ください。

( 1 ) リニア中央新幹線が開業した際、どのような行動の変化があると思いますか？ ( 該当するもの 1 つに〇 )

1. 今まで行かなかった場所に行くようになると思う	2. 県外へ行く回数が増えると思う
3. 旅行や出張が宿泊から日帰りに変わると思う	4. 変化しないと思う
5. わからない	6. その他 ( )

( 裏面へつづく )



(2) 東京方面や名古屋方面に行く場合、リニア中央新幹線を利用する可能性はありますか？  
以下の1) および2) の場合についてそれぞれお答えください。

1) 東京方面に行く場合 (該当するもの1つに○)

1. 利用すると思う	2. 利用しないと思う	3. わからない
------------	-------------	----------

▽主にどの駅を利用する可能性がありますか (該当するもの1つに○)

ア. 長野県飯田市・下伊那郡地域にできる駅  
イ. 山梨県甲府市周辺にできる駅  
ウ. 岐阜県中津川市周辺にできる駅

▽上記の駅までの交通手段として何を希望しますか (主な交通手段1つに○)

ア. 自家用車    イ. 鉄道    ウ. 路線バス    エ. 高速バス  
オ. タクシー    カ. レンタカー    キ. その他 ( )

2) 名古屋方面に行く場合 (該当するもの1つに○)

1. 利用すると思う	2. 利用しないと思う	3. わからない
------------	-------------	----------

▽主にどの駅を利用する可能性がありますか (該当するもの1つに○)

ア. 長野県飯田市・下伊那郡地域にできる駅  
イ. 山梨県甲府市周辺にできる駅  
ウ. 岐阜県中津川市周辺にできる駅

▽上記の駅までの交通手段として何を希望しますか (主な交通手段1つに○)

ア. 自家用車    イ. 鉄道    ウ. 路線バス    エ. 高速バス  
オ. タクシー    カ. レンタカー    キ. その他 ( )

(3) リニア中央新幹線開業に期待する事項や不安な事項はありますか？

1) 特に期待する事項 (該当するもの2つまでに○)

1. 訪問者の増加等による経済活性化	2. 就業機会の増加
3. 県外に行きやすくなる	4. 長野県の地場産業が活性化する
5. リニア駅周辺の都市機能が充実する	6. その他 ( )
7. 特になし	

2) 特に不安を感じる事項 (該当するもの2つまでに○)

1. 訪問者の減少・企業撤退に伴う産業空洞化	2. 就業機会が減少する
3. 来訪者の増加による道路等の混雑発生	4. 長野県の個性や魅力が損なわれる
5. 県外への人口流出による地場産業等の衰退	6. 開発が進むことで自然が減少する
7. その他 ( )	8. 特になし

(4) 飯田市・下伊那郡地域にできるリニア中央新幹線の駅に関して、どのようなことを望みますか？ (該当するもの2つまでに○)

1. 駅のより近くに中央自動車道のスマートインターチェンジがあること
2. 駅へのアクセス道路が整備されていること
3. 駅の周辺に駐車場が整備されていること
4. バス、タクシーなどが待機することができる駅前広場があること
5. 駅またその周辺に商業施設が整備されていること
6. 駅またその周辺に観光案内所が整備されていること
7. 飯田線の駅に接続がされていること
8. その他 ( )

**問7 北陸新幹線が延伸された場合についてお聞きします。**

北陸新幹線が金沢市まで延伸されることにより、何らかの行動の変化があると思いますか？  
(該当するもの1つに○)

1. 変化すると思う	2. 変化しないと思う	3. わからない
------------	-------------	----------

▽どのような行動の変化があると思いますか (最も該当するもの2つに○)

ア. 東京方面に行く回数が増えると思う  
イ. 北陸方面に行くようになると思う  
ウ. 北陸方面に行く回数が増えると思う  
エ. 長野県内のいろいろなところを回るようになると思う  
オ. 東京または北陸方面に行くとき、宿泊から日帰りになると思う  
カ. その他 ( )

**問8 長野県の交通に関してご意見がありましたら、自由にご記入ください。**

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

[ お願い文 ( A 4 版 ) ]

( 表 )

長野県の交通に関するアンケート調査ご協力をお願い

皆様には、日頃から県政に対しましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

人口減少やさらなる高齢化等が見込まれる中で、北陸新幹線の延伸やリニア中央新幹線の開業など、長野県の交通を取り巻く環境が大きく変化するものと考えられます。そこで、長野県では、今後の交通政策をどのような方向性で進めていくべきかを検討し、概ね 15 年後を目標とした『長野県新総合交通ビジョン』として取りまとめる予定をしております。

この調査は、皆様の普段の交通状況や交通に関する意識をお聞きし、『長野県新総合交通ビジョン』策定の参考資料とさせていただきます。

回答いただいた内容は、全て統計資料として扱わせていただき、個人に関する内容を公表することは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 24 年 2 月 長野県

◆調査対象について

この調査は、住民基本台帳または電話帳から無作為に選ばせていただいた、長野県内の世帯を対象としています。

回答は、大勢の方の状況等を把握したいので、各世帯の 15 歳以上の方全員がご記入ください。

※各世帯に調査票を 4 部ずつ配布させていただいております。

世帯の中で 15 歳以上の方が 4 名以上いらっしゃる場合は、外出する機会の多い方 4 名がお答えください。

◆記入方法について

回答は、各質問の指示に従って当てはまる番号を○で囲むか、回答を記入欄に直接ご記入ください。

◆調査票の返送について

回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、下記の期日までに投函(切手不用)してください。

投函期限：平成 24 年 2 月 20 日 ( 月 ) まで

この調査は、長野県が実施主体となって、パシフィックコンサルタンツ株式会社長野事務所に調査業務を委託して実施しております。

【調査担当課】 長野県 企画部 交通政策課 交通企画係  
担当：細川・飛沢 電話 026-235-7015 (直通)

【調査票の記入に関するお問い合わせ先】

調査票の記入に当たって、ご不明な点やご質問等がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

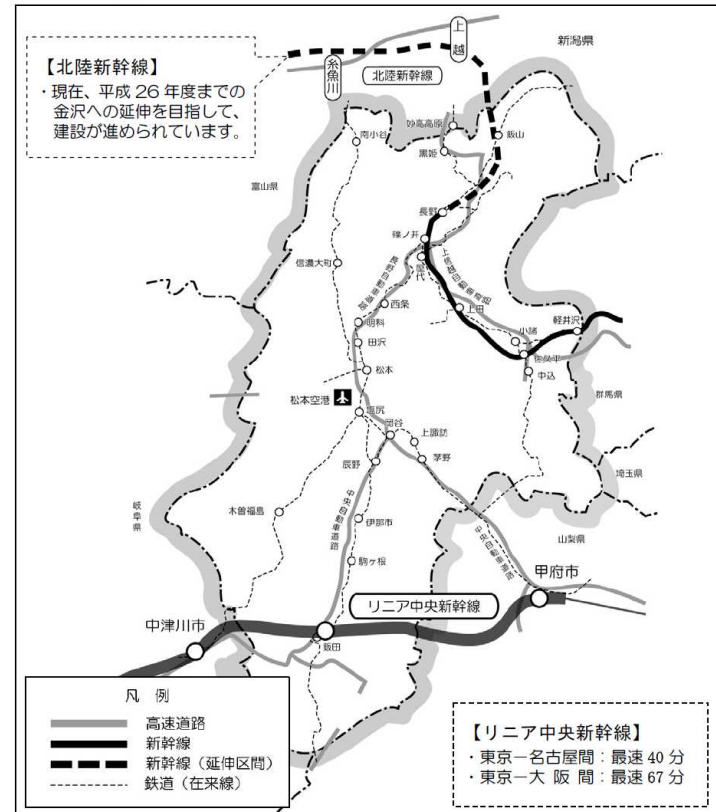
パシフィックコンサルタンツ株式会社 アンケート調査係  
担当：中嶋・桂田 電話 0120-068-226 (フリーダイヤル)

( 裏 )

別紙

リニア中央新幹線の概要

- ・リニア中央新幹線は、東京都から、甲府市付近、名古屋市付近、奈良市付近を主な経過地とし、大阪市までを時速 500km で走行する超電導磁気浮上式リニアモーターカーによって結ぼうとするものであり、2027 年 (平成 39 年) の東京～名古屋間の先行開業が目指されています。
- ・沿線都府県にそれぞれ 1 駅ずつ設置される予定であり、長野県は飯田市・下伊那地域に駅が設置されることになっています。
- ・これにより、飯伊地域を中心に、東京方面や名古屋方面との大幅な所要時間短縮と交流促進が期待されています。



[ 発送用封筒 ( 角 2 ) ]

Shinshu, a province where people, life and nature glow vibrantly  
"Dynamism and Wellbeing"  
"活力と安心" 人・暮らし・自然が輝く信州

料金後納郵便

ゆうメール

**長野県の交通に関するアンケート調査**

- 長野県民の皆様の交通状況や交通に関する意識を把握するための調査です。ご協力をお願い致します。
- ご回答は同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストにご投函ください。(切手不要)

投函期限：平成 24 年 2 月 20 日 ( 月 ) まで

アンケート調査実施機関 パシフィックコンサルタンツ株式会社 長野事務所  
長野県の交通に関するアンケート調査係 電話 0120-068-226(フリーダイヤル)

**長野県** 企画部交通政策課  
NAGANO PREFECTURE  
県庁専用郵便番号 〒380-8570 (住所記載不要)  
長野市大字南長野字幅下692-2 電話 026-232-0111 (代)  
692-2 HABASHITA MINAMINAGANO NAGANO CITY  
380-8570 JAPAN TEL +81-(0)26-232-0111  
<http://www.pref.nagano.lg.jp/>

"活力と安心" 人・暮らし・自然が輝く信州

[ 返送用封筒 ( 長 3 ) ]

料金受取人払郵便

長野支店  
承認  
**489**

差出有効期間  
平成 24 年 3 月  
31 日まで  
(切手不要)

長野県の交通に関するアンケート調査 調査票在中

380-8790

長野市中御所町四丁目二番地

パシフィックコンサルタンツ(株)  
長野事務所 アンケート調査係 行



《ご協力、ありがとうございます》

[ 調査協力お礼状 ]

「長野県の交通に関するアンケート」に  
ご協力いただいた皆様へ

このたびは、「長野県の交通に関するアンケート」にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

ご協力いただいた調査の結果は、今後の長野県における交通政策の方向性を検討する上で、重要な参考資料として活用してまいりたいと考えております。

まだ回答がお済みでない場合は、ご多用のところたいへん恐縮ですが、2月20日(月)までにご投函いただけると幸いです。

なお、このハガキと行き違いに、すでにご返送をいただいておりますら、何卒ご容赦ください。

平成 24 年 2 月 長野県

※このハガキは、電話帳または住民基本台帳から無作為に選ばせていただき、アンケート調査をお願いした全ての世帯に送付しております。

《お問合せ先》

長野県 企画部 交通政策課 交通企画係  
担 当： 細川・飛沢 電話 026-235-7015(直通)

### 1.3 配布・回収結果

#### (1) 実施概要

項目	内容	備考
調査対象	・ 15 歳以上の長野県内居住者	
調査方法	・ 住民基本台帳または電話帳をもとに、調査対象世帯を無作為に抽出 ・ 各世帯につき 15 歳以上の世帯構成員 4 名までに回答してもらおうこととし、各世帯にアンケート票を 4 部送付 ・ 郵送配布、郵送回収	・ 回答は各世帯につき外出する機会の多い 4 名まで
抽出世帯数	・ 広域市町村圏（10 地域）毎に配布世帯数を設定 ・ 配布世帯数は、飯伊地域を 500 世帯、その他の 9 地域を 300 世帯とし、合計 3,200 世帯とした。	
調査票回収期間	・ 発 送 日：平成 24 年 2 月 9 日（木） ・ 最終回収日：平成 24 年 3 月 15 日（木）	
回収結果	・ 回収世帯数：1,867 世帯（回収率 58%） ・ 回 収 票 数：4,138 票（15 歳以上人口の約 0.2%）	

注

- 1 グラフ内等に記載している「n」は母数を示す。  
例：(n = 152) は、「152 人が回答」という意味を示している。
- 2 県全体（参考値）は、地域区分不明（エリア不明）を含む回答数の単純合計。

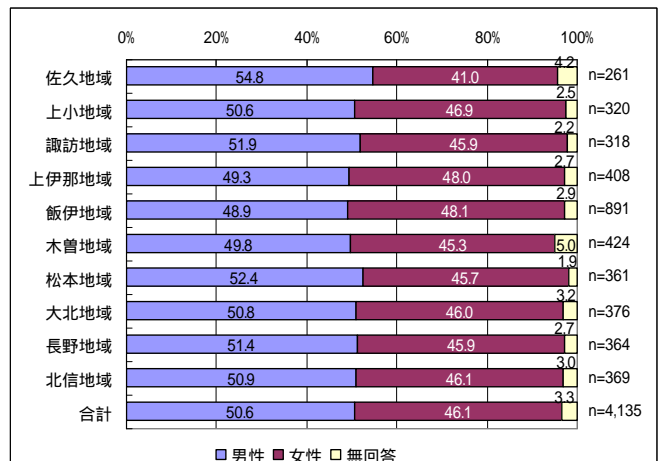
#### (2) 回収結果

性別

	男性	女性	無回答	計
佐久地域	143	107	11	261
上小地域	162	150	8	320
諏訪地域	165	146	7	318
上伊那地域	201	196	11	408
飯伊地域	436	429	26	891
木曾地域	211	192	21	424
松本地域	189	165	7	361
大北地域	191	173	12	376
長野地域	187	167	10	364
北信地域	188	170	11	369
不明	19	11	13	43
合計	2,092	1,906	137	4,135

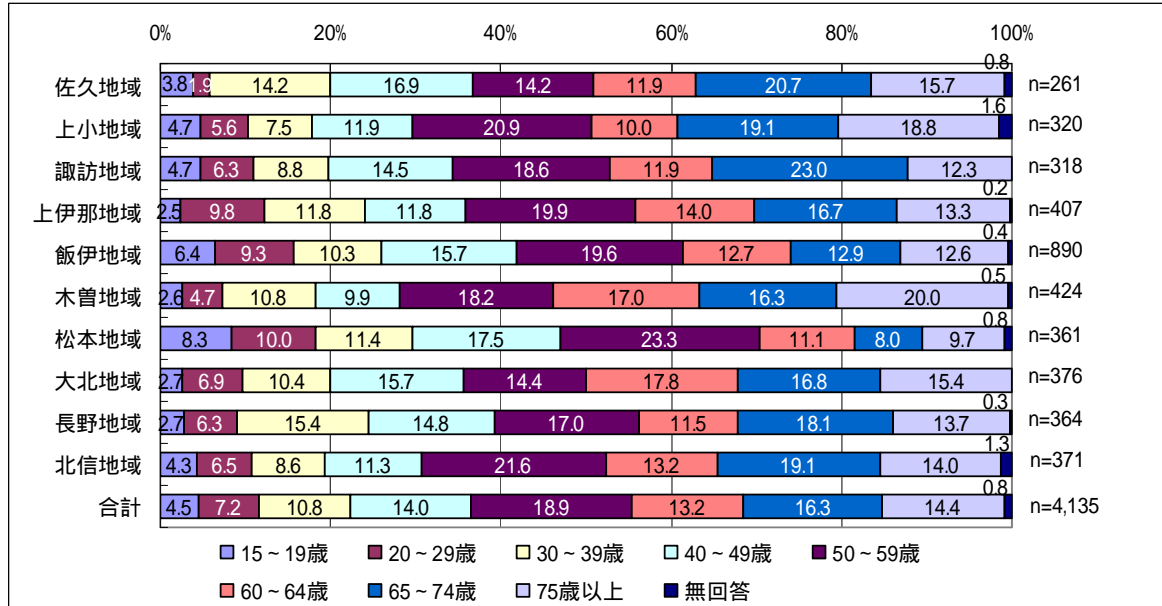
無効回答

3



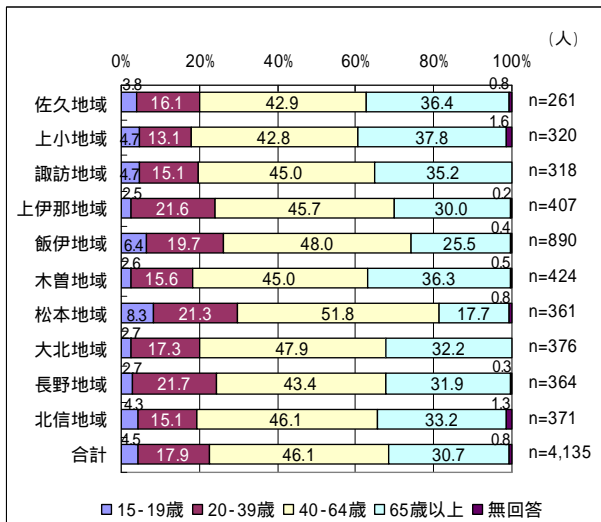
# 年齢階層別

## [年齢]

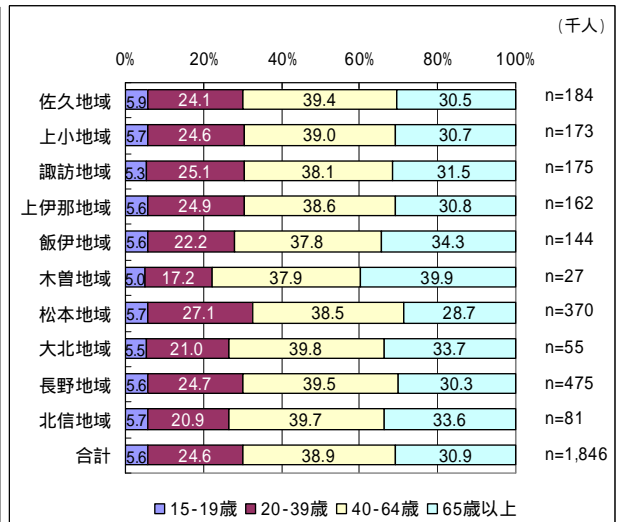


## (母集団との比較)

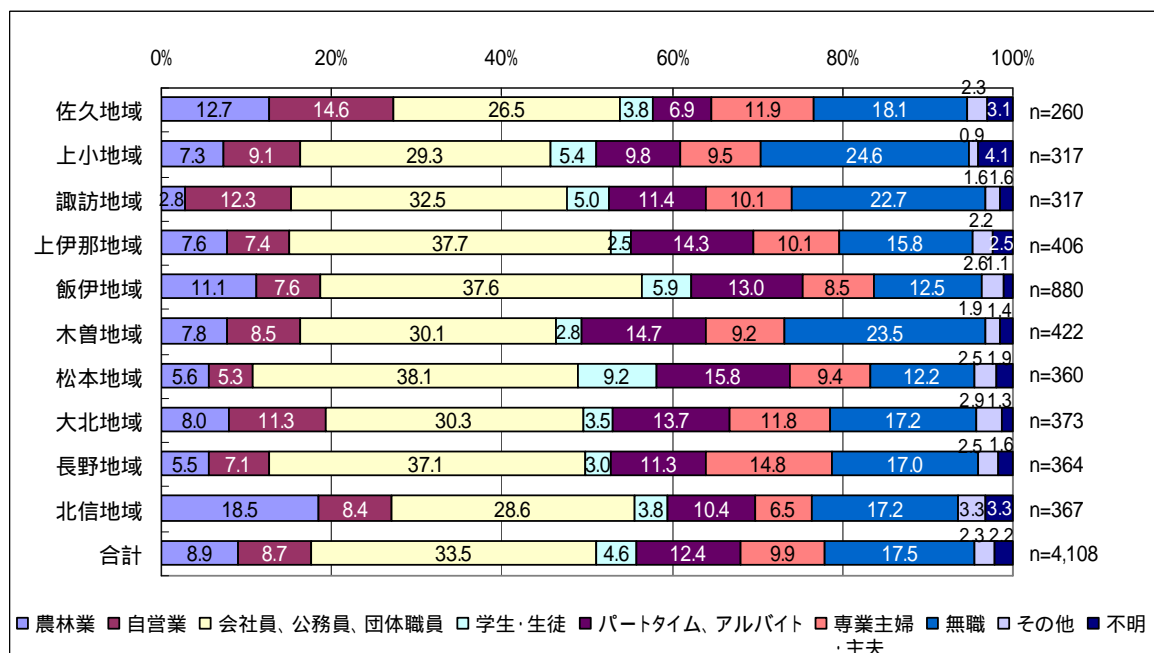
### [サンプル]



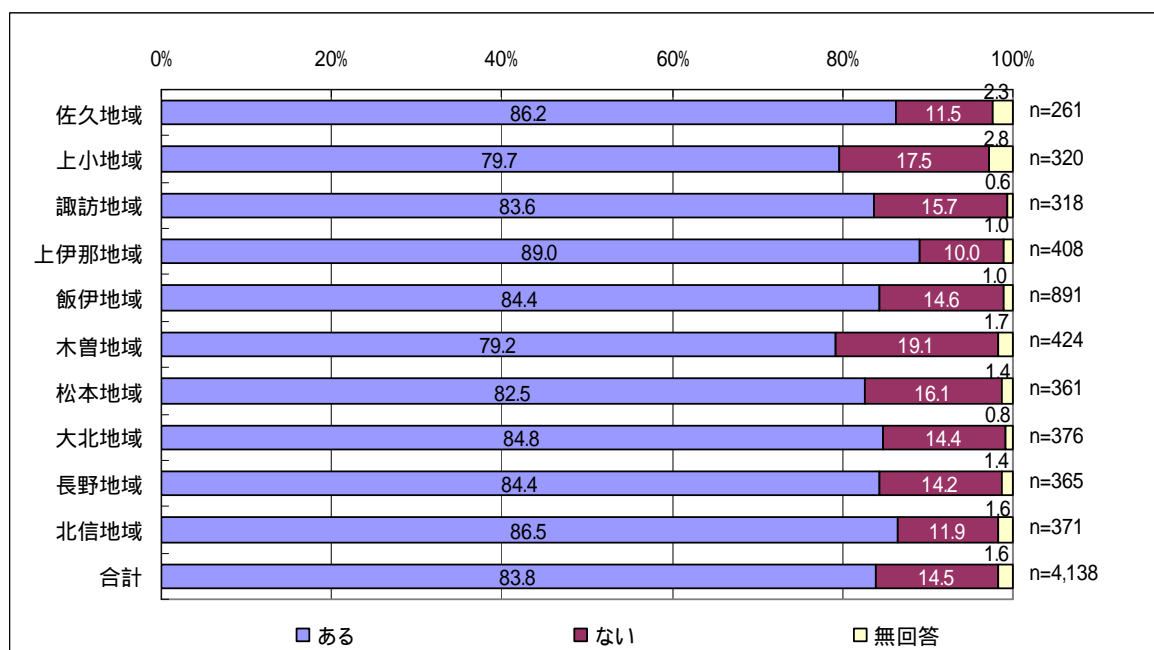
### [母集団]



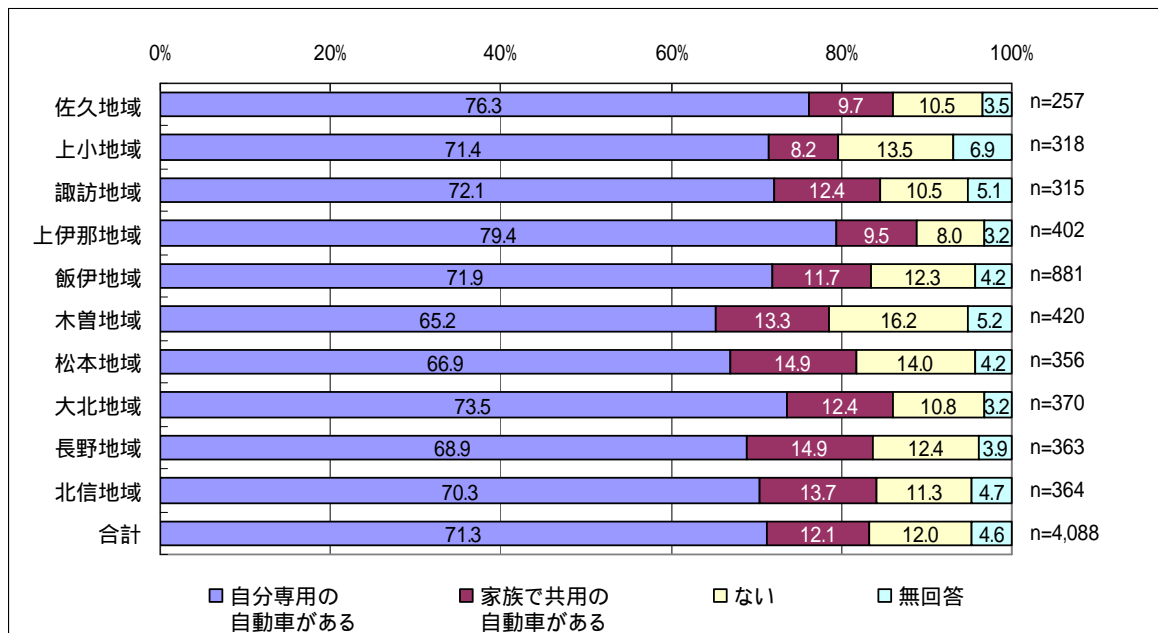
## 職業別



## 普通自動車の運転免許の有無



## 自分が自由に使える自動車の有無





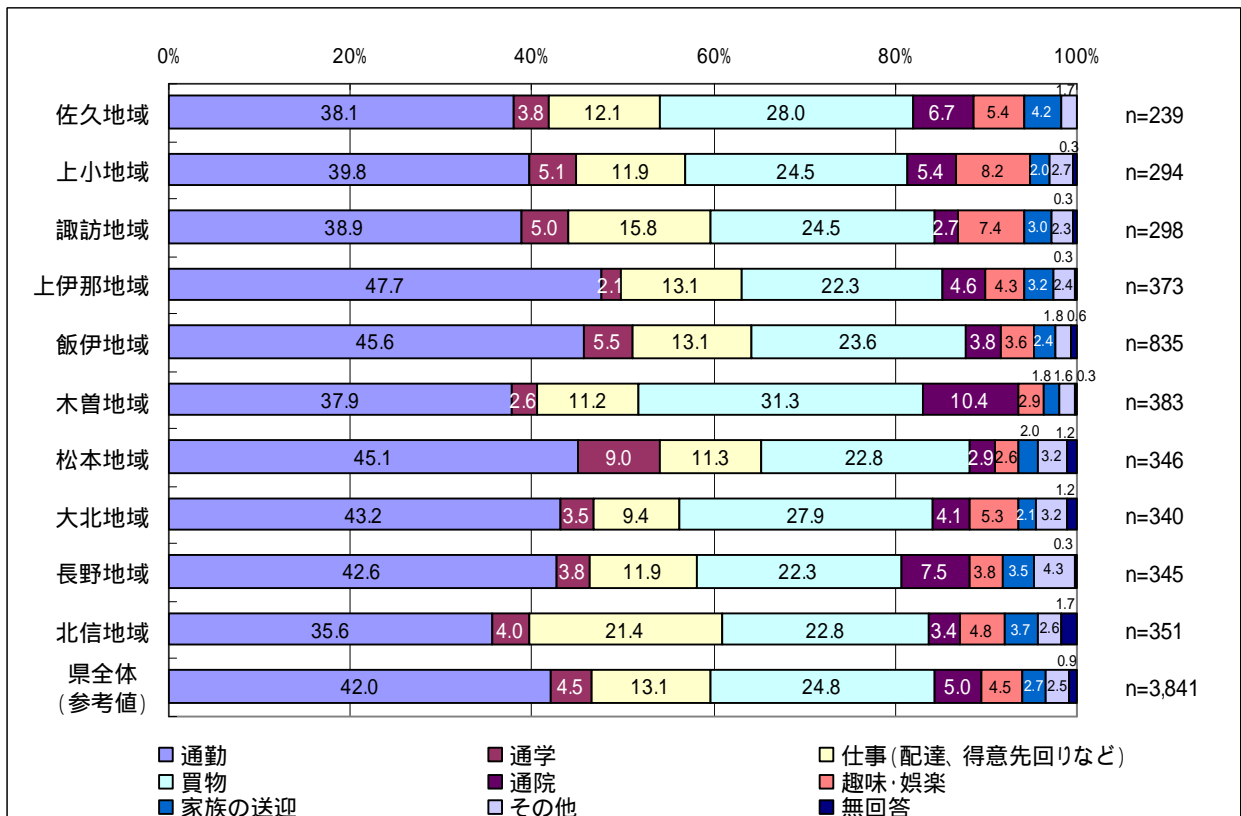
## 1.4 調査結果

### (1) 普段の外出や交通状況について

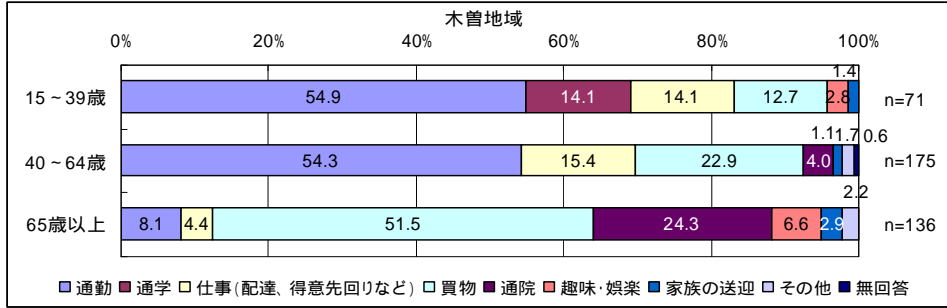
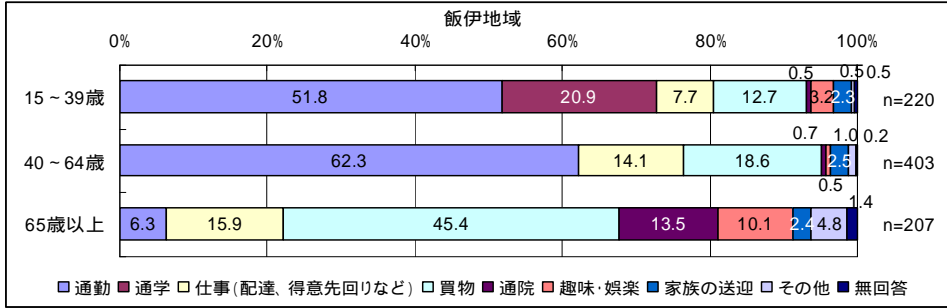
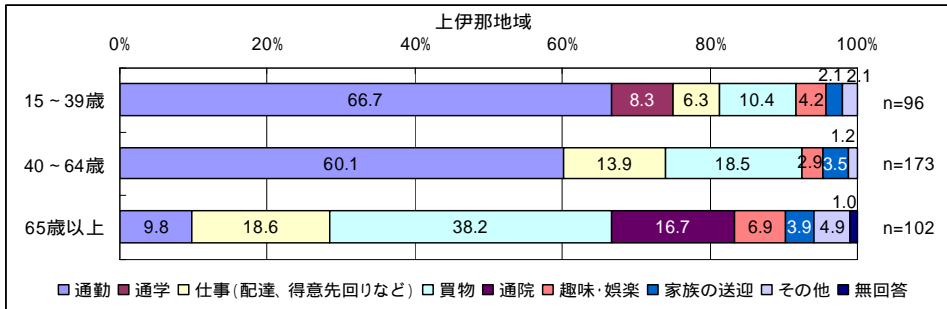
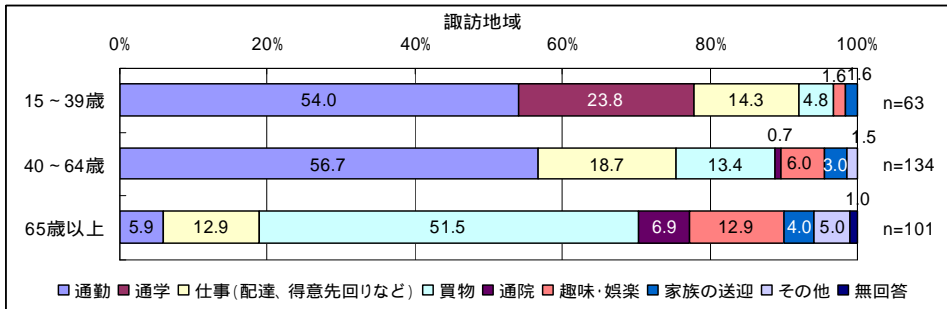
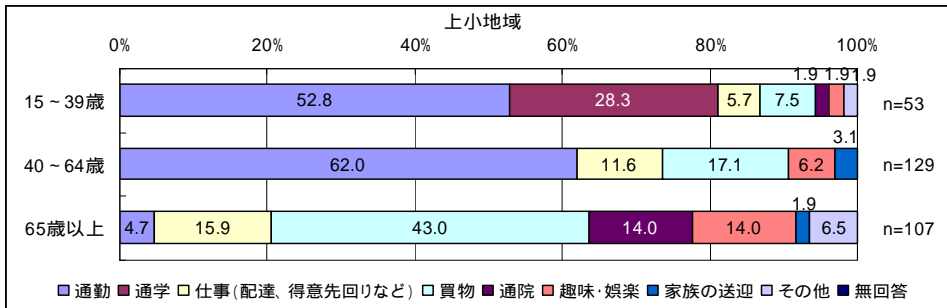
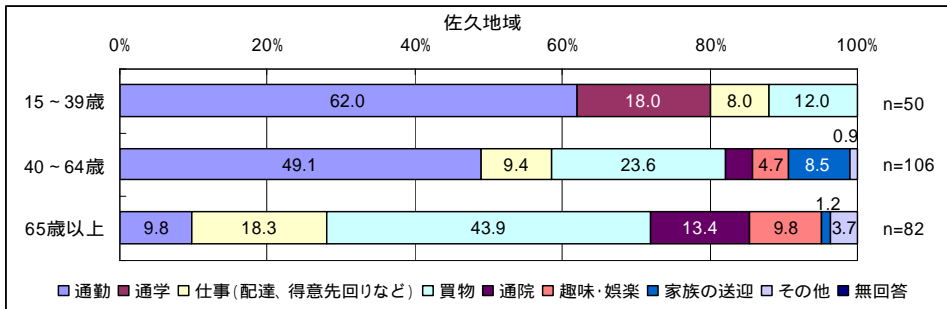
自宅から外出する機会の多い目的

全ての地域で、「通勤」を挙げる人が、最も多くなっている。

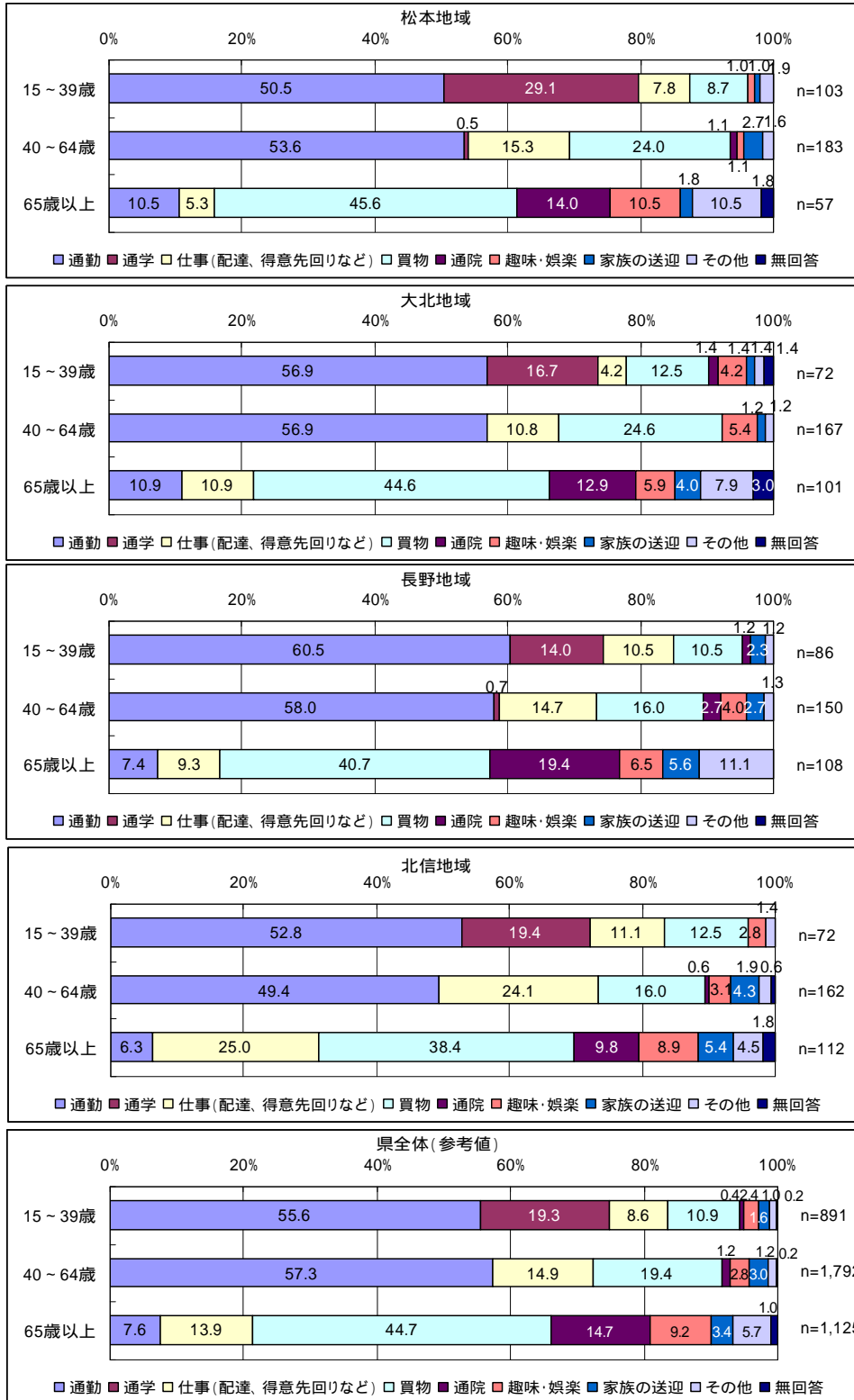
[ 普段、外出する機会の多い目的 ]



[ 普段、外出する機会の多い目的 (年齢階層別) ]



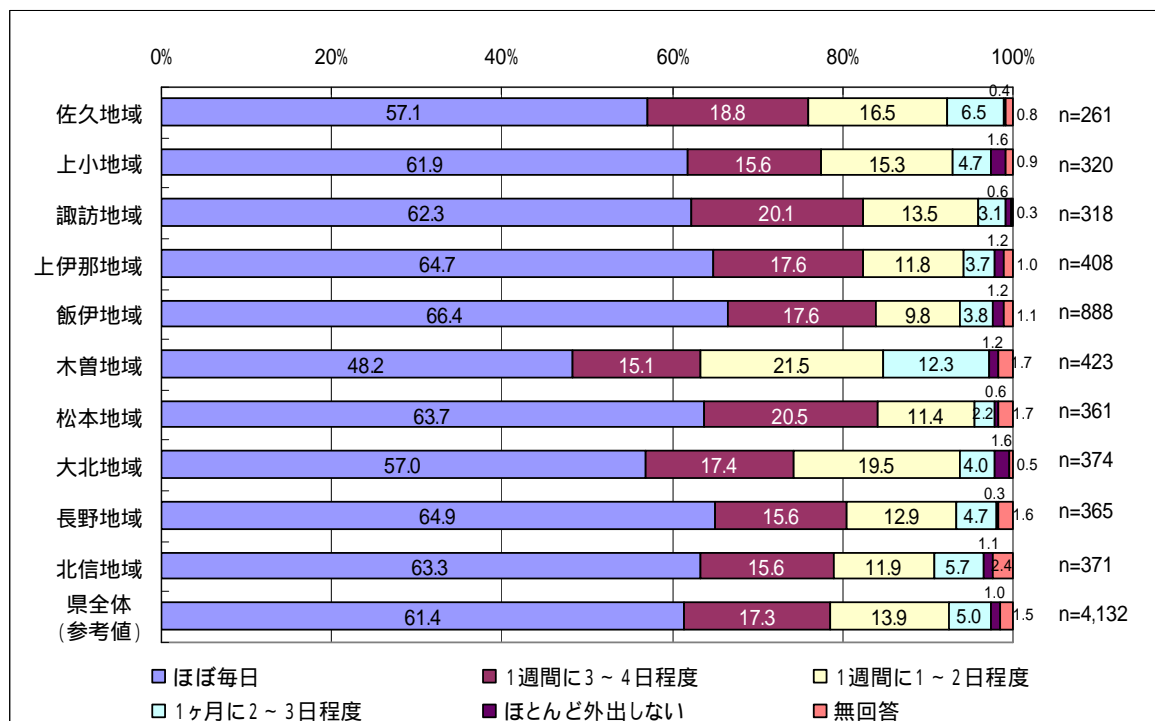
[ 普段、外出する機会の多い目的 (年齢階層別) ]



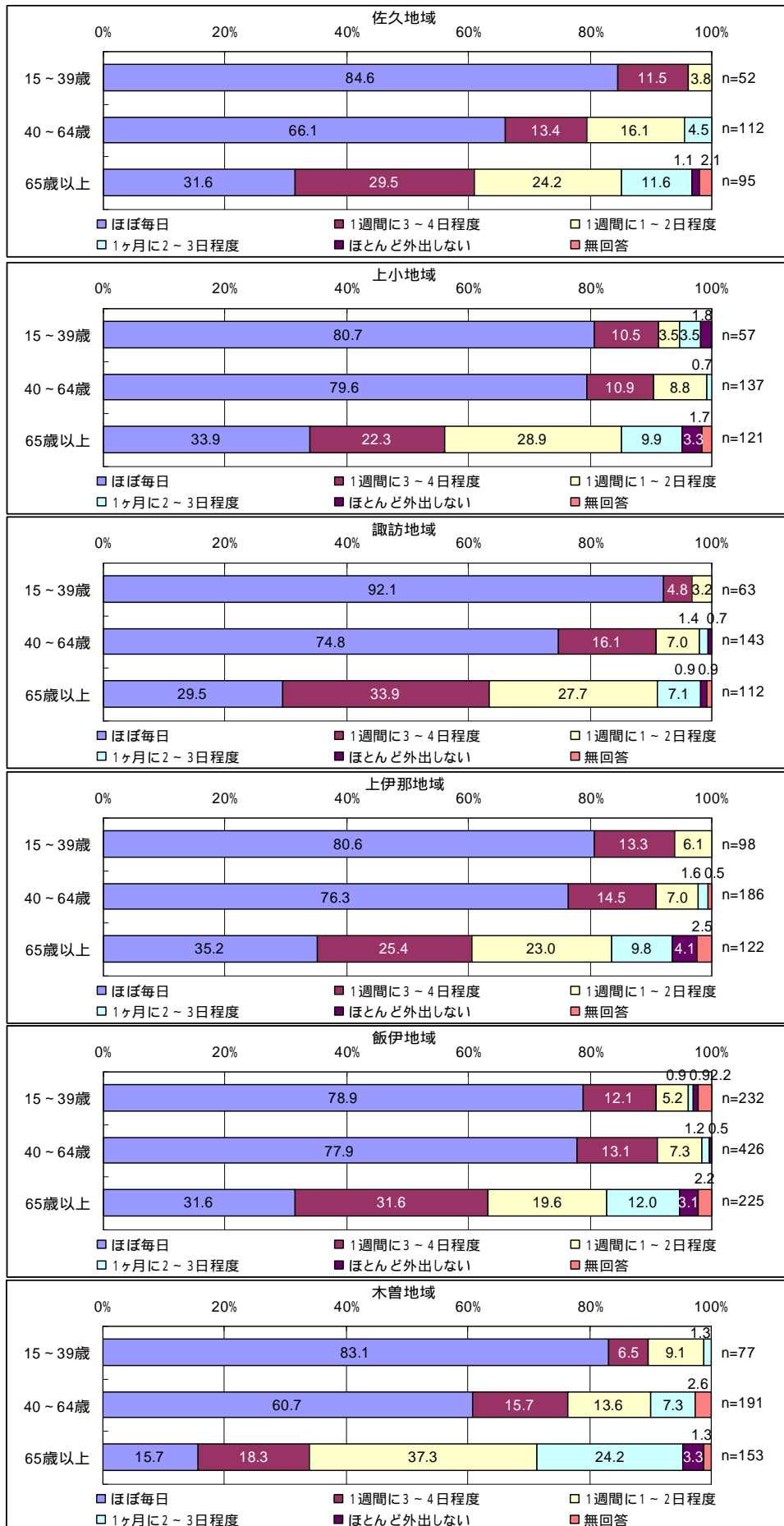
## の目的で外出する頻度

全ての地域で、「ほぼ毎日外出する」を挙げる人が、最も多くなっている。

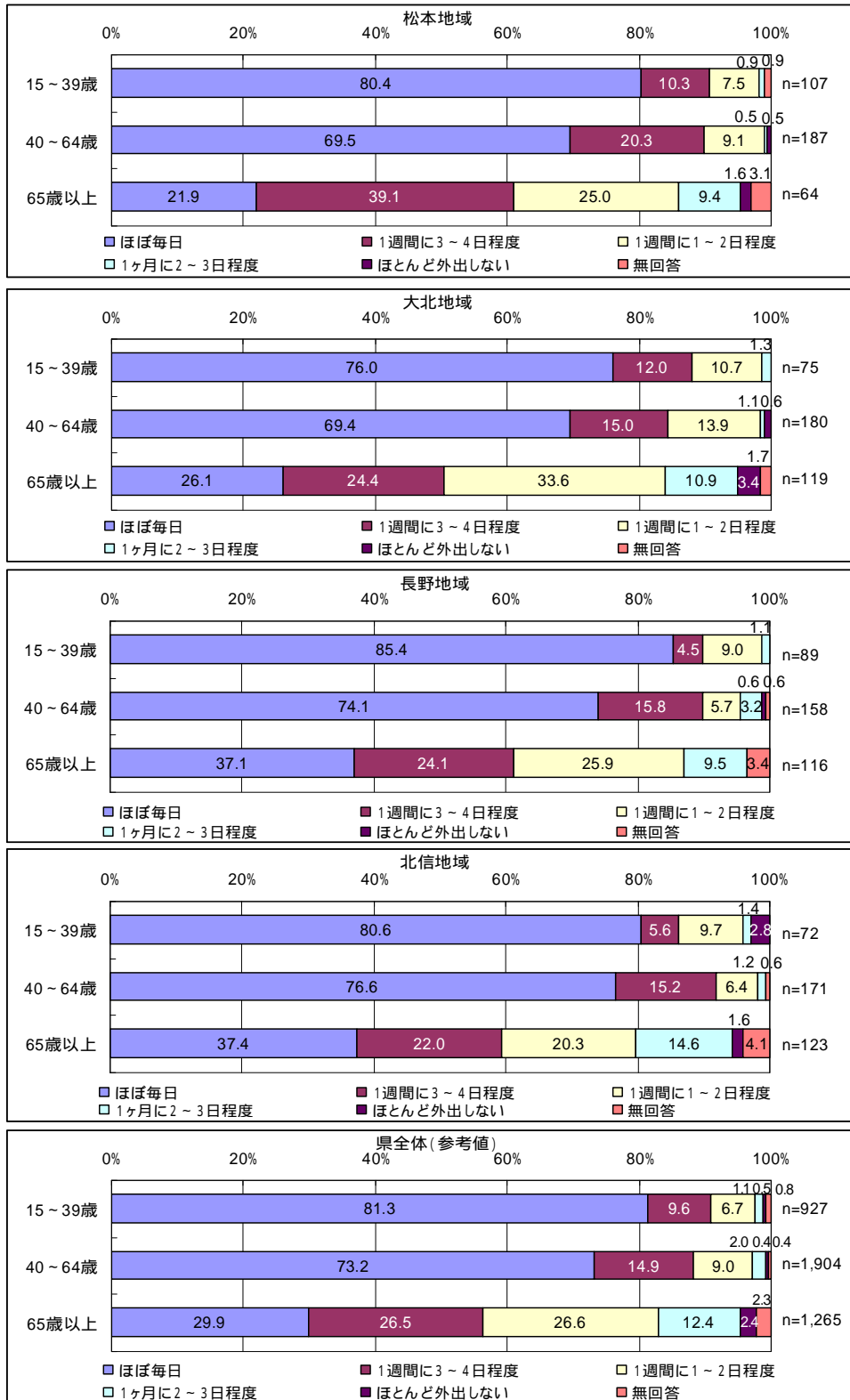
### [ 外出する頻度 ]



[ 外出する頻度 (年齢階層別) ]



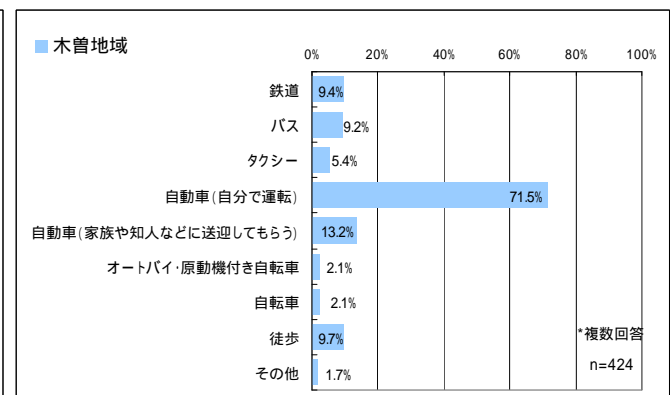
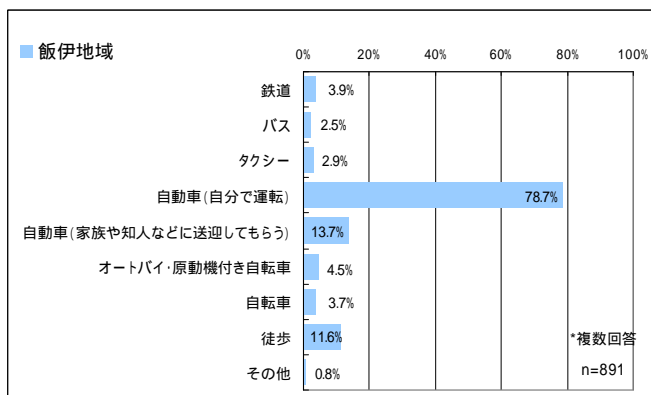
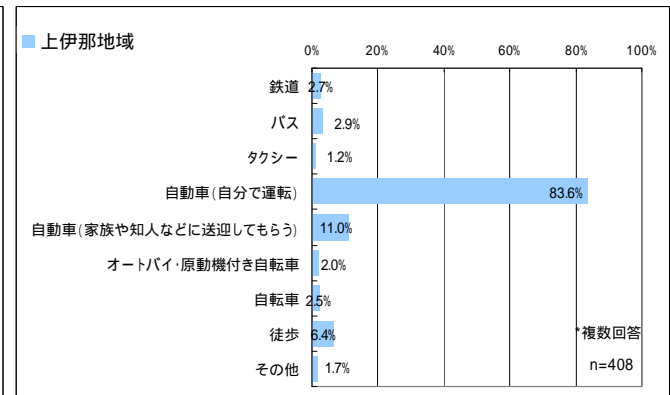
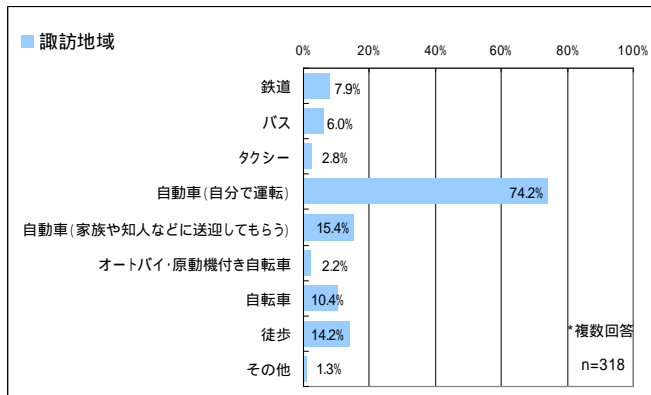
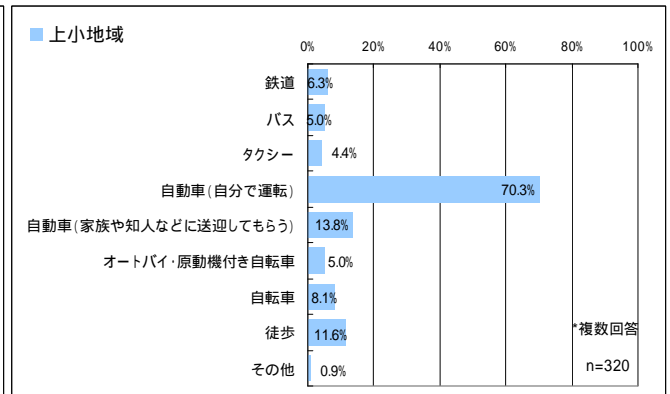
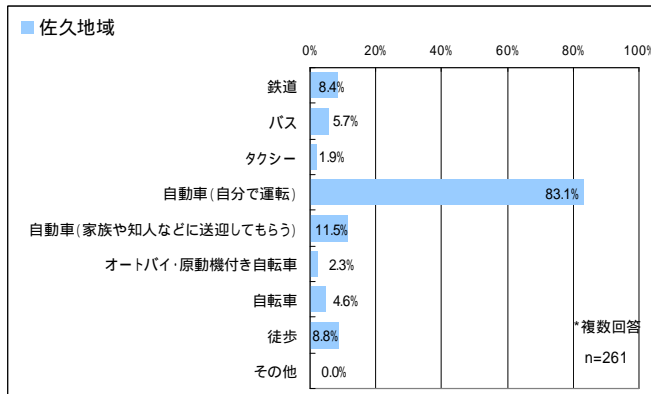
[ 外出する頻度 (年齢階層別) ]



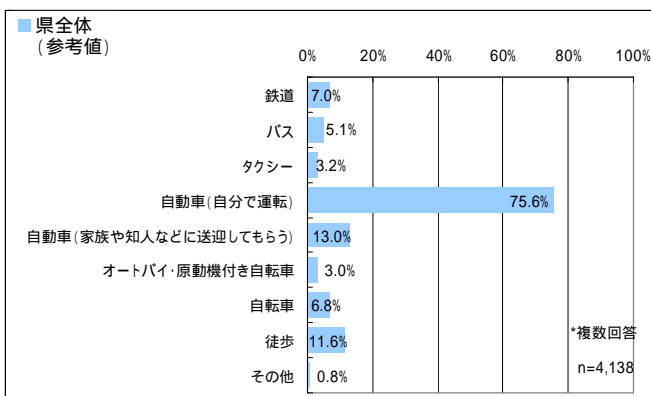
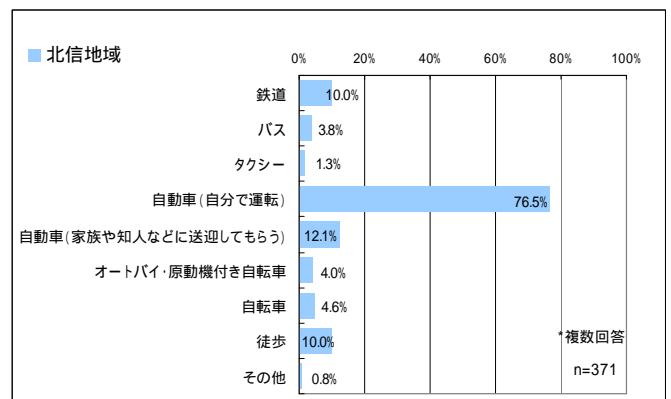
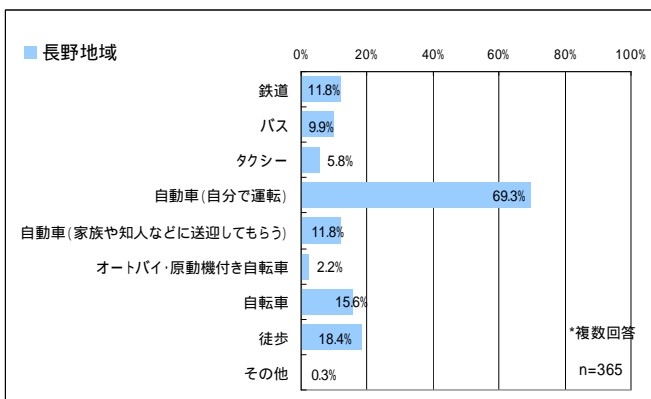
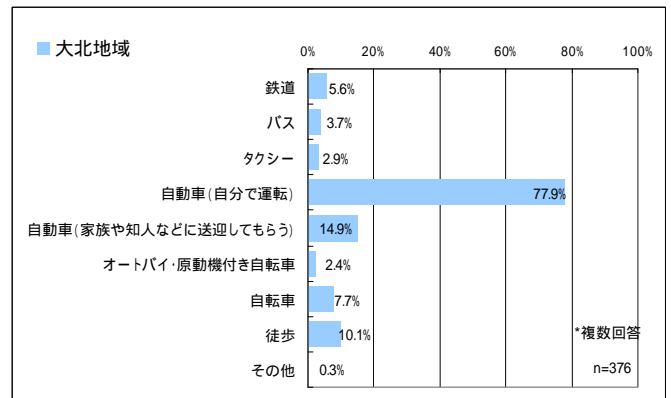
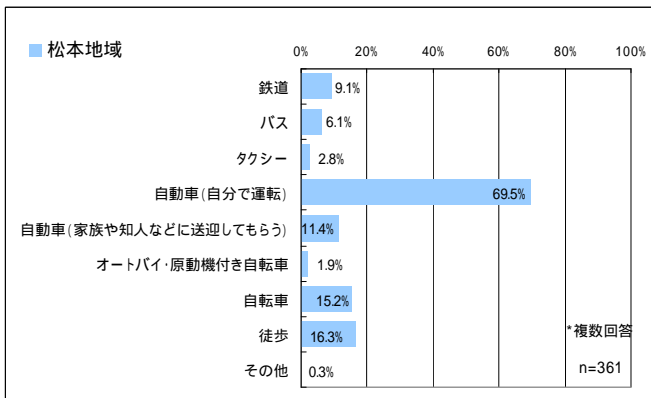
## 自宅から外出する際に利用する交通手段

全ての地域で、「自家用車（自分で運転）」を挙げる人が、最も多くなっている。

### [ 外出する際に利用する交通手段 ]



[ 外出する際に利用する交通手段 ]





普段の生活の中で、自由に移動できる交通手段がないために困ること

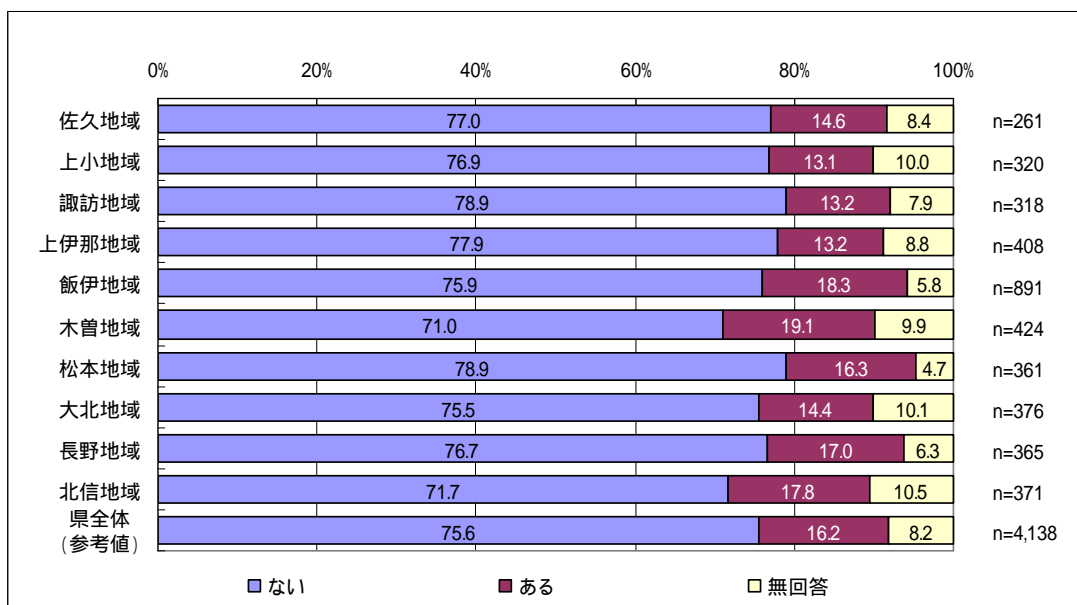
【困ることの有無】

全ての地域で、「困ることはない」を挙げる人が、最も多くなっている。

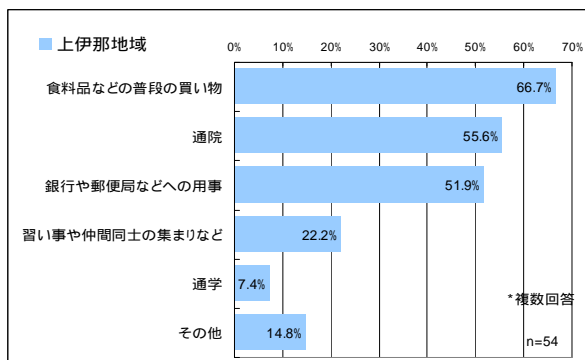
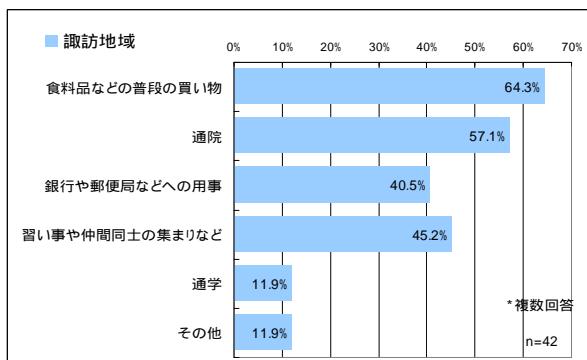
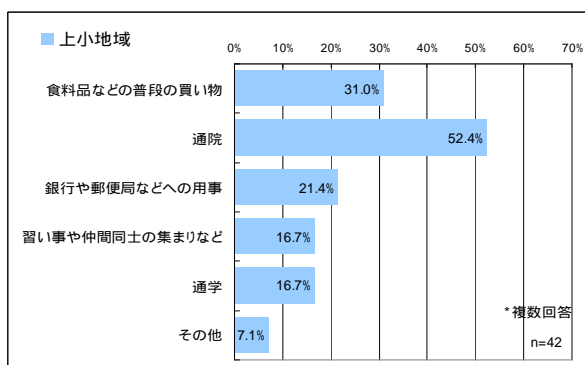
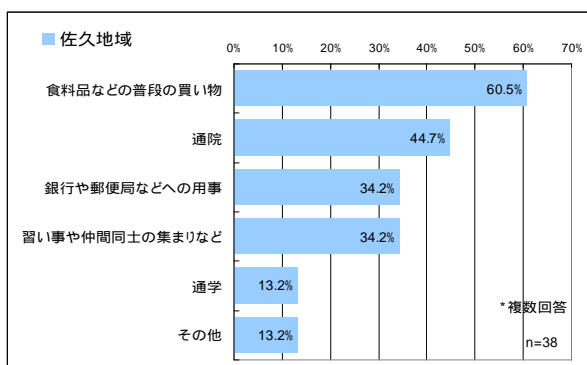
【困ることの内容】

「上伊那地域」、「諏訪地域」、「北信地域」、「佐久地域」、「大北地域」、「長野地域」では、「食料品などの普段の買い物」を挙げる人が、最も多くなっている。

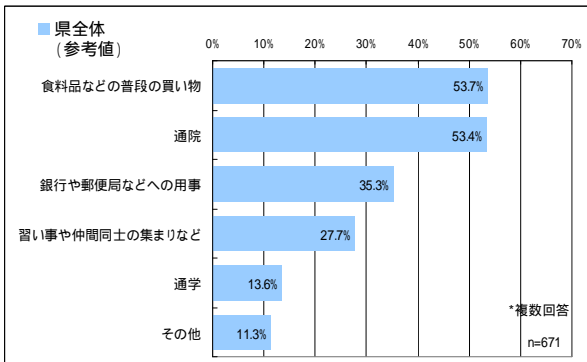
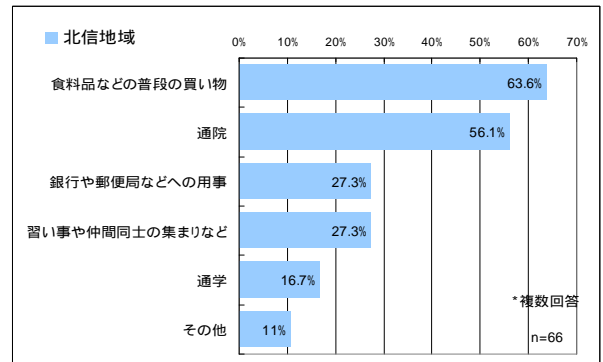
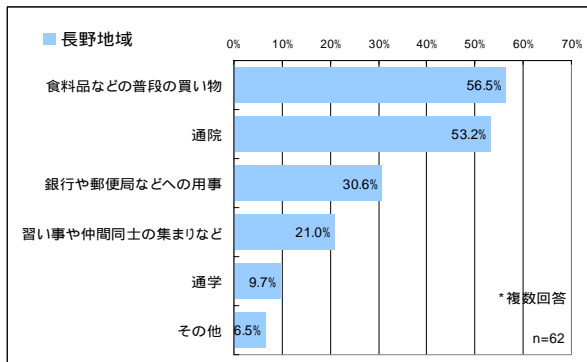
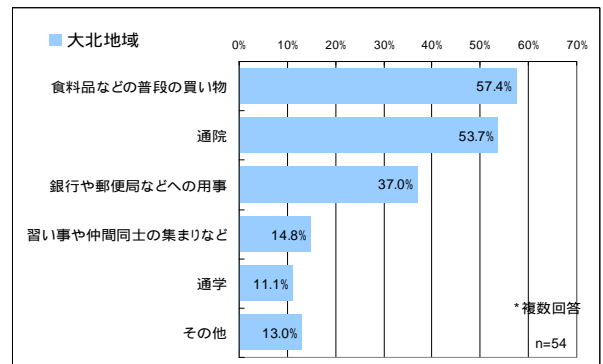
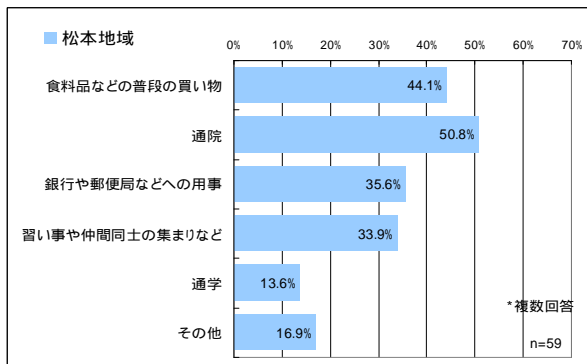
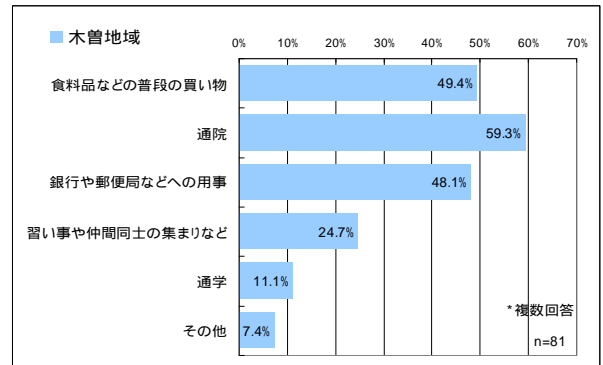
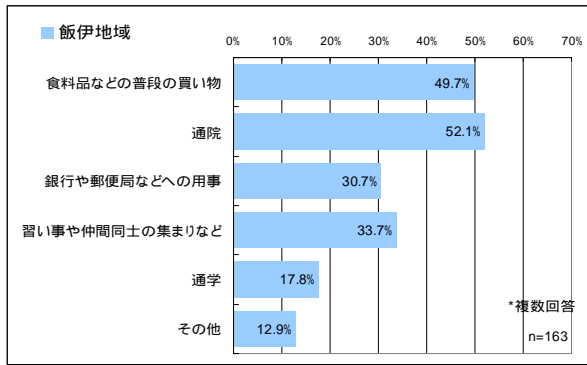
[自由に移動できる交通手段がないために困ることの有無]



[自由に移動できる交通手段がないことで困ることの内容]



[自由に移動できる交通手段がないことで困ることの内容]



【自由に移動できる交通手段がないことで困る理由】

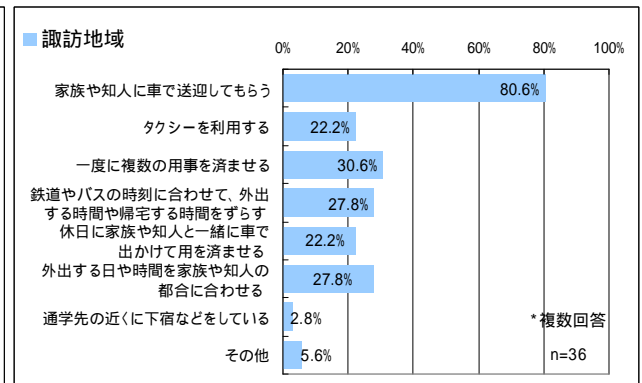
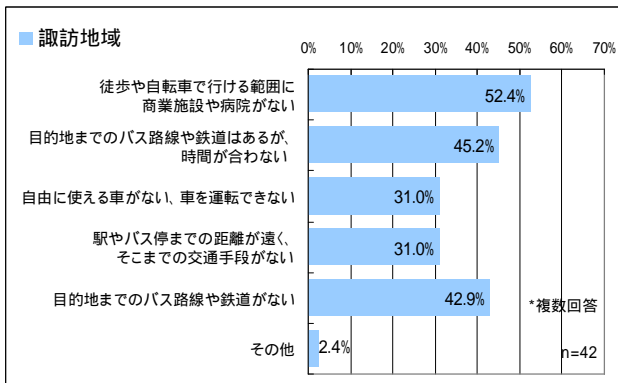
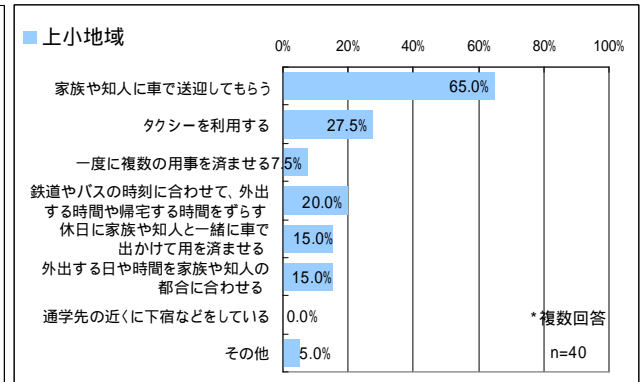
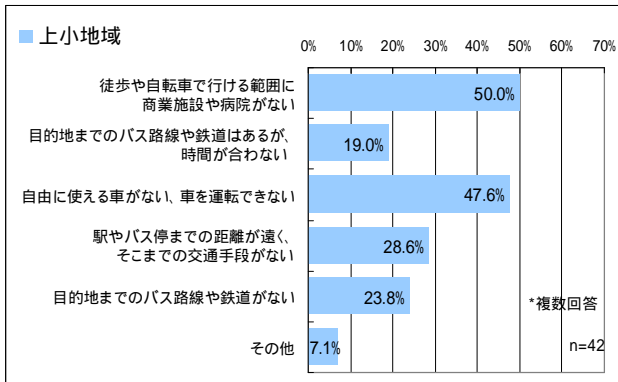
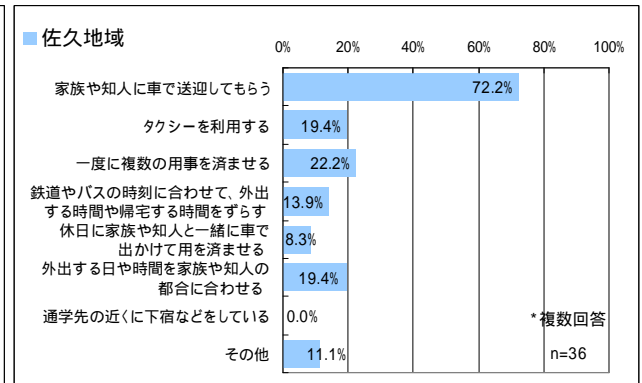
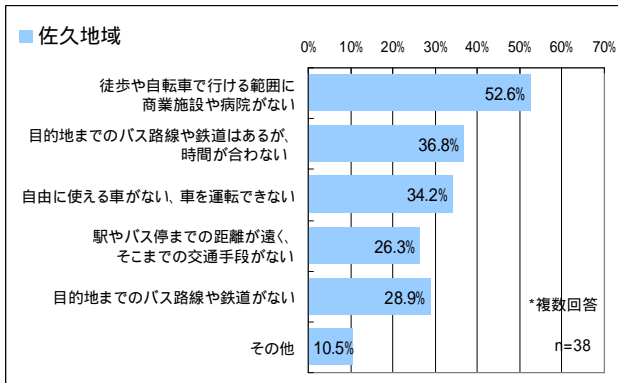
「大北地域」、「松本地域」を除く8地域では、「徒歩や自転車で行ける範囲に商業施設や病院がない」を挙げる人が、最も多くなっている。

【困った際の対処方法】

全ての地域で「家族や知人に車で送迎してもらおう」を挙げる人が、最も多くなっている。

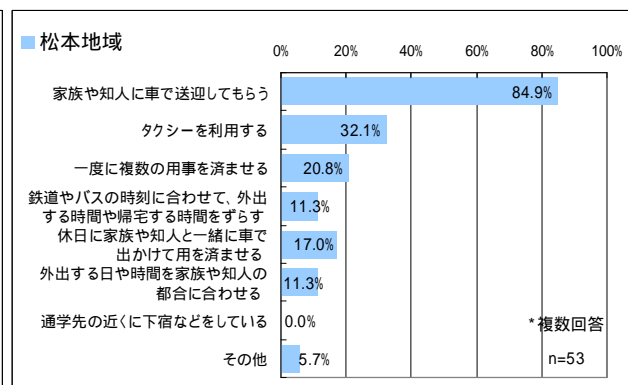
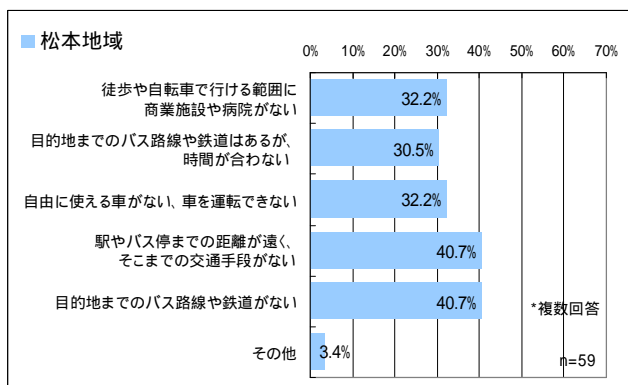
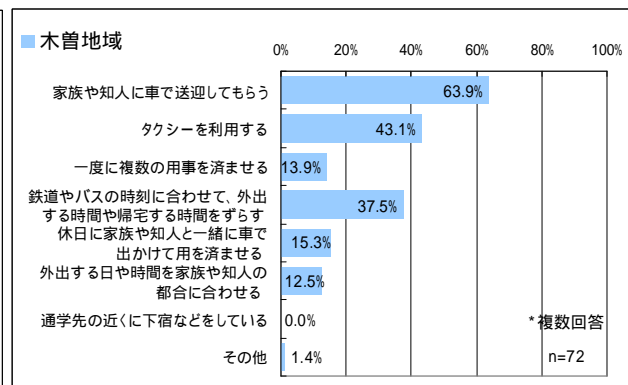
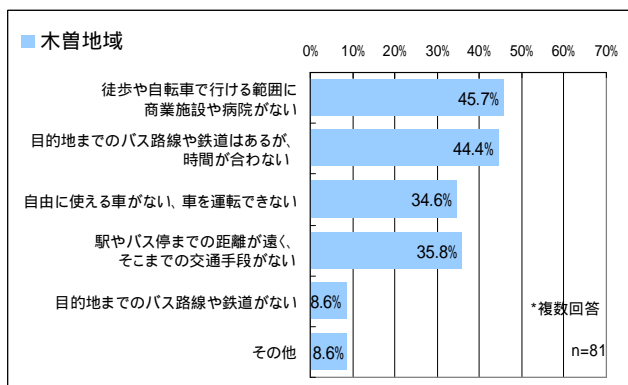
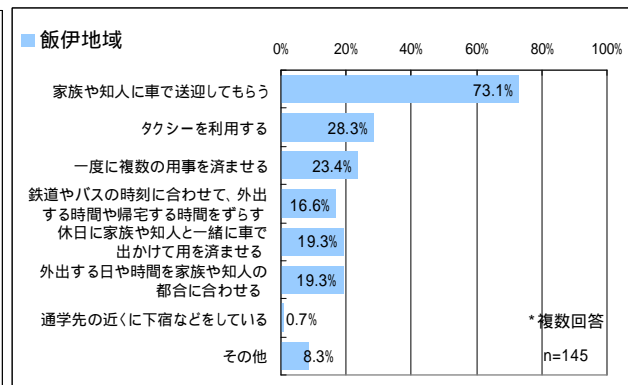
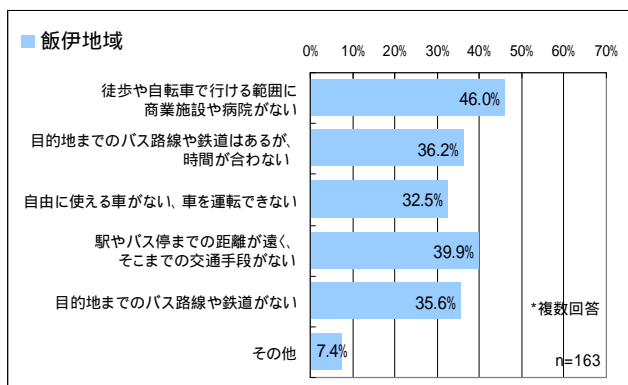
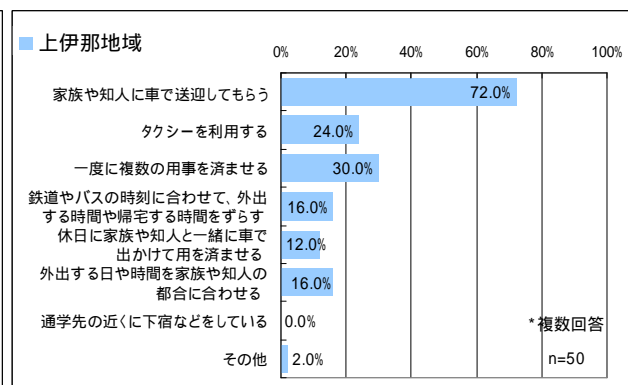
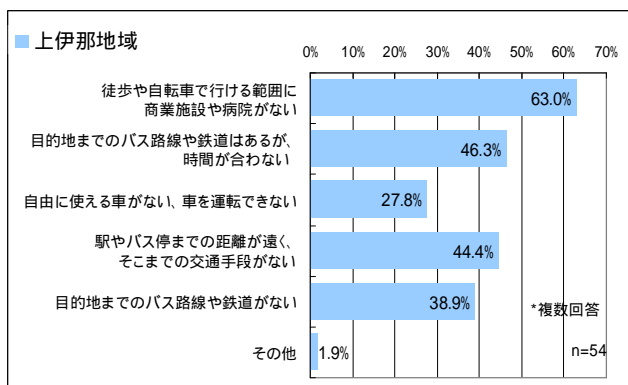
[ 困る理由 ]

[ 困った際の対処方法 ]



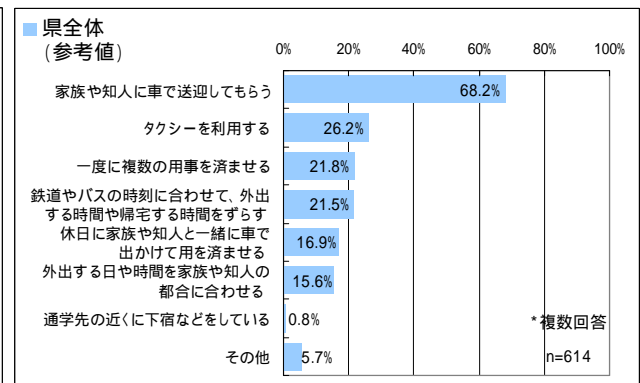
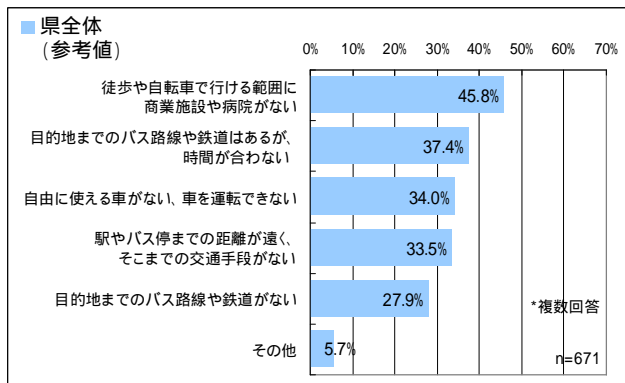
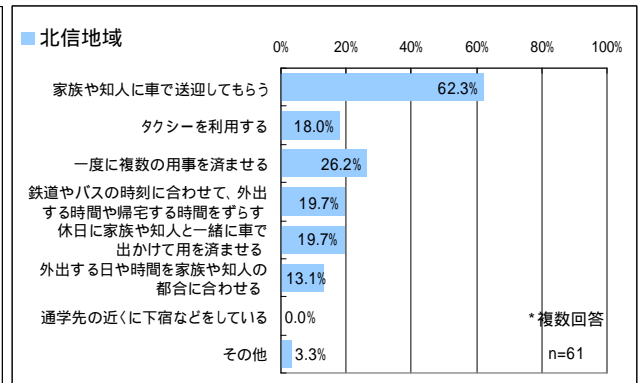
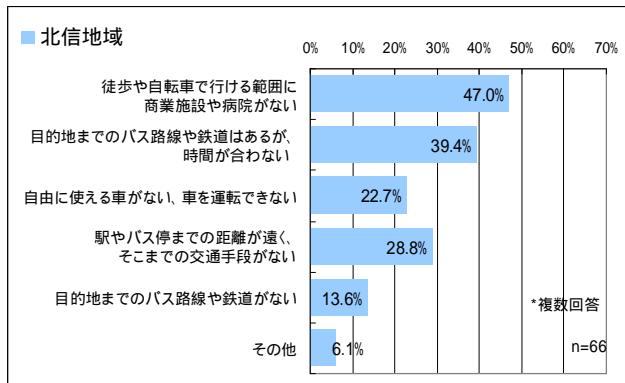
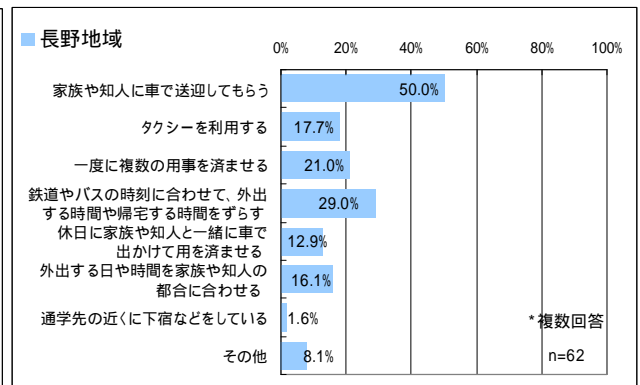
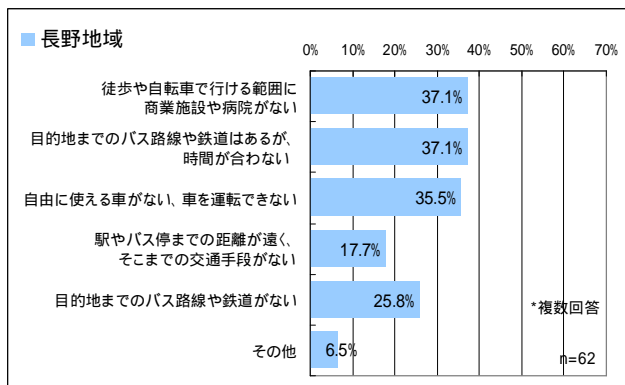
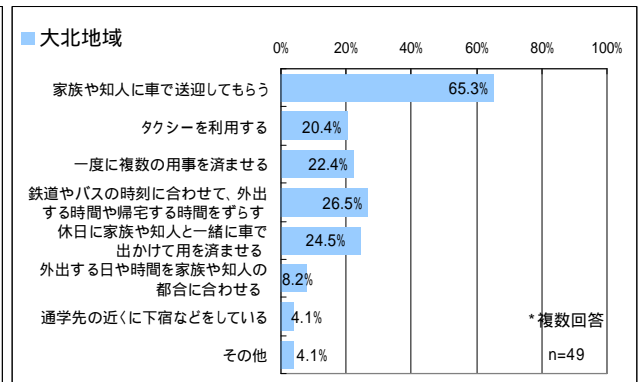
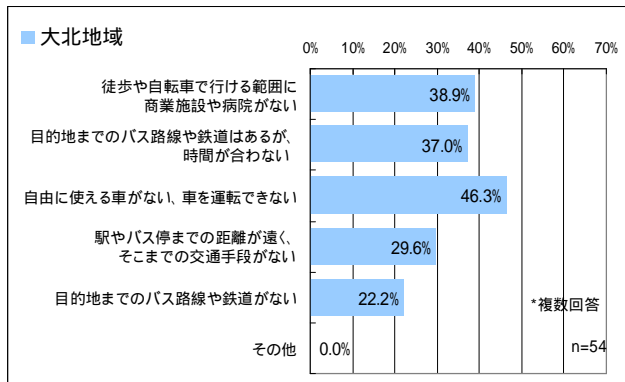
[ 困る理由 ]

[ 困った際の対処方法 ]



[ 困る理由 ]

[ 困った際の対処方法 ]



## (2) 東京方面や名古屋・大阪方面に行く場合の交通手段について

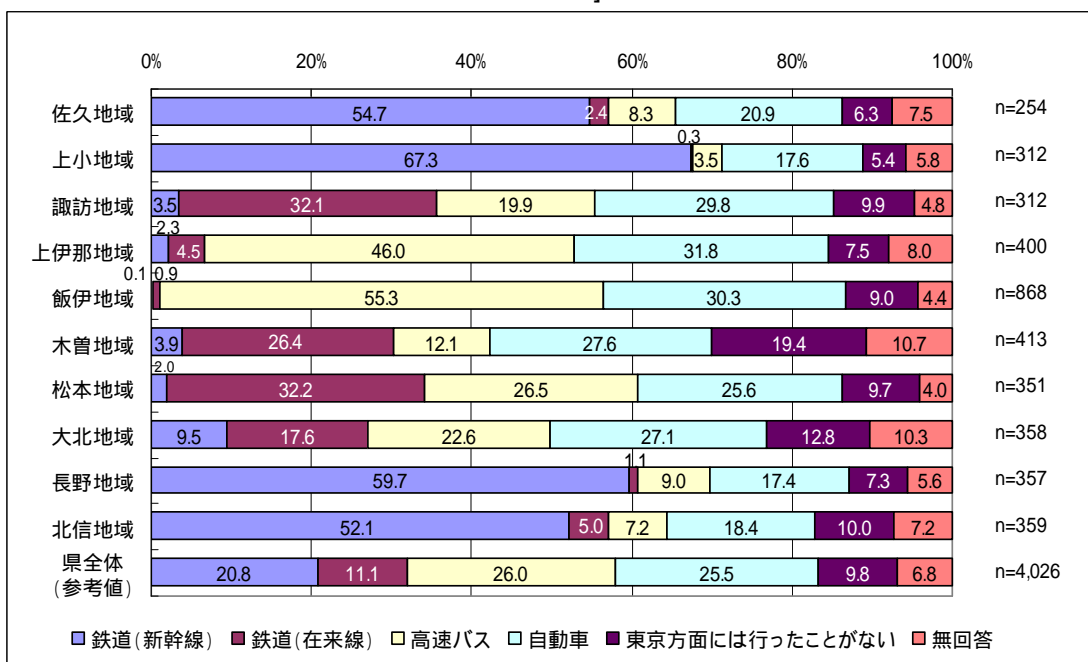
### 【東京に行く場合】

「上小地域」、「長野地域」、「佐久地域」、「北信地域」では「鉄道(新幹線)」を、「飯伊地域」、「上伊那地域」では「高速バス」を挙げる人が、最も多くなっている。

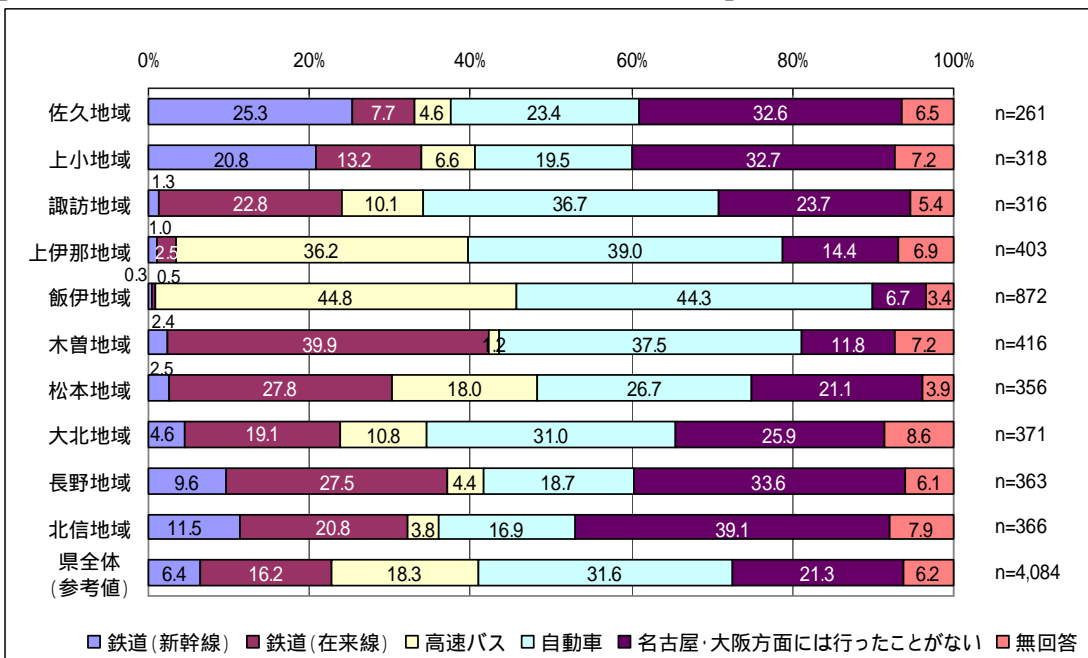
### 【名古屋に行く場合】

「飯伊地域」では「高速バス」を、「木曽地域」では「鉄道(在来線)」を、「上伊那地域」では「自動車」を挙げる人が、最も多くなっている。

### [東京方面に出かける際によく利用する交通手段]



### [名古屋・大阪方面に出かける際によく利用する交通手段]



### (3) 居住地周辺の交通環境について

#### 鉄道（在来線）を利用する際の不便や不満な点

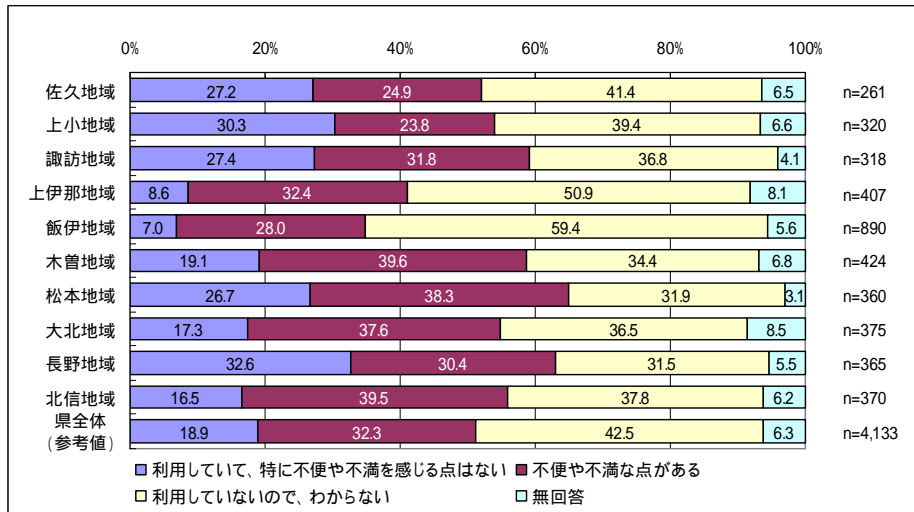
##### 【不便や不満な点の有無】

鉄道（在来線）を利用する際に不便や不満を感じている人の割合は、「上小地域」や「佐久地域」、「飯伊地域」を除く、全ての地域で3～4割となっている。

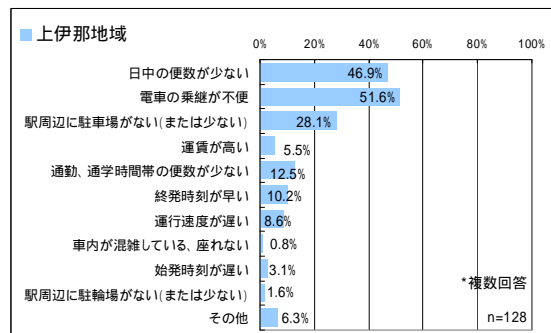
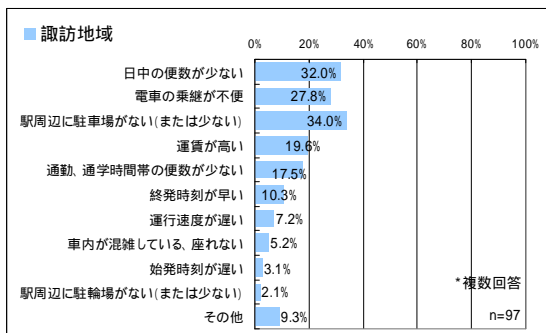
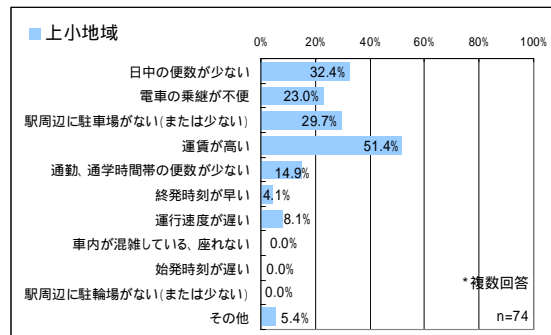
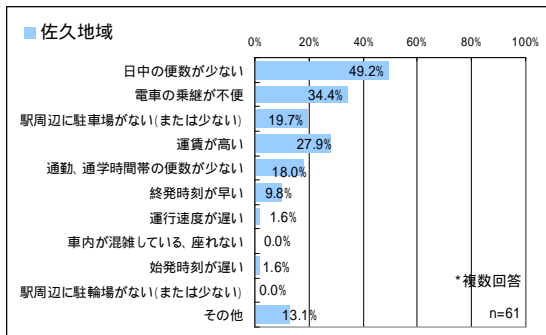
##### 【不便や不満な点の理由】

「木曽地域」、「飯伊地域」、「大北地域」、「佐久地域」、「北信地域」、「松本地域」では、「日中の便数が少ない」ことを挙げる人が、最も多くなっている。

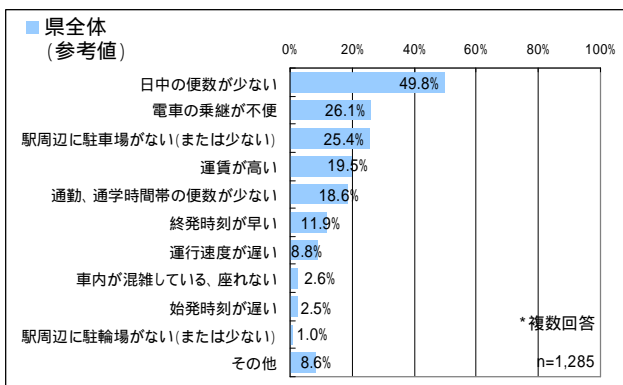
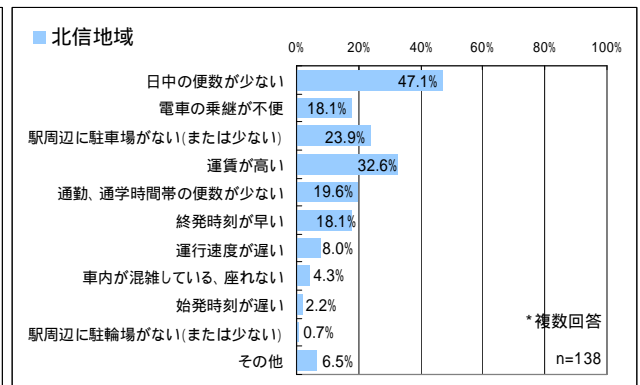
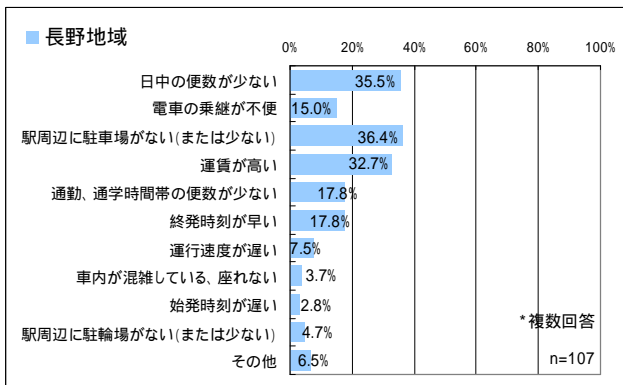
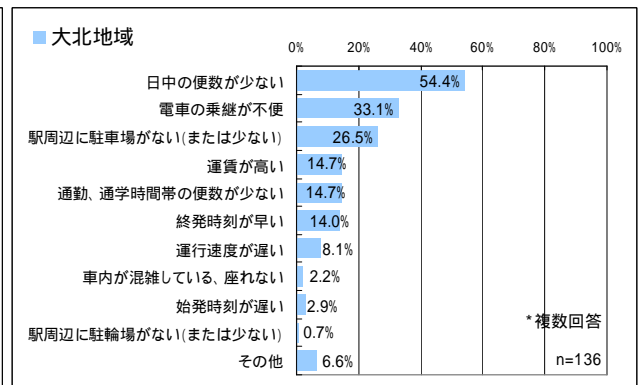
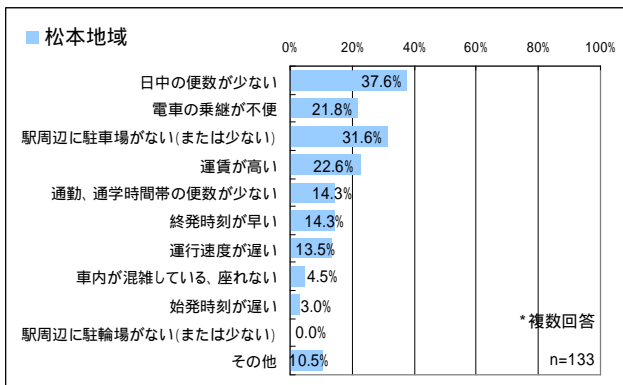
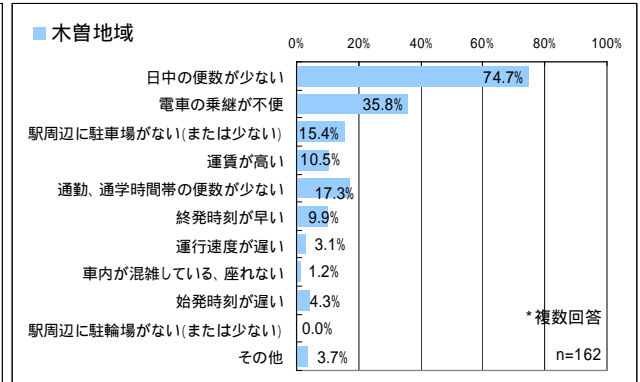
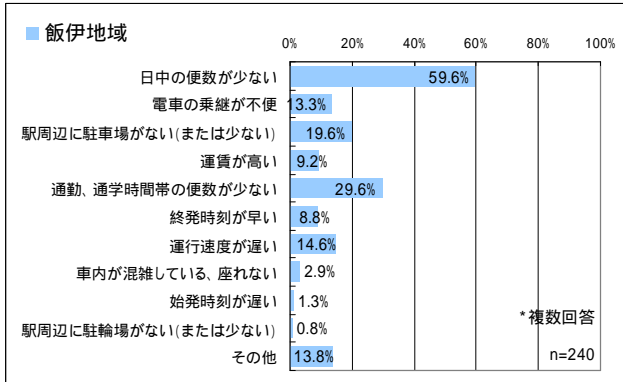
#### [ 不便や不満な点の有無 ]



#### [ 不便や不満な点の理由 ]



[ 不便や不満な点の理由 ]





## バスを利用する際の不便や不満な点

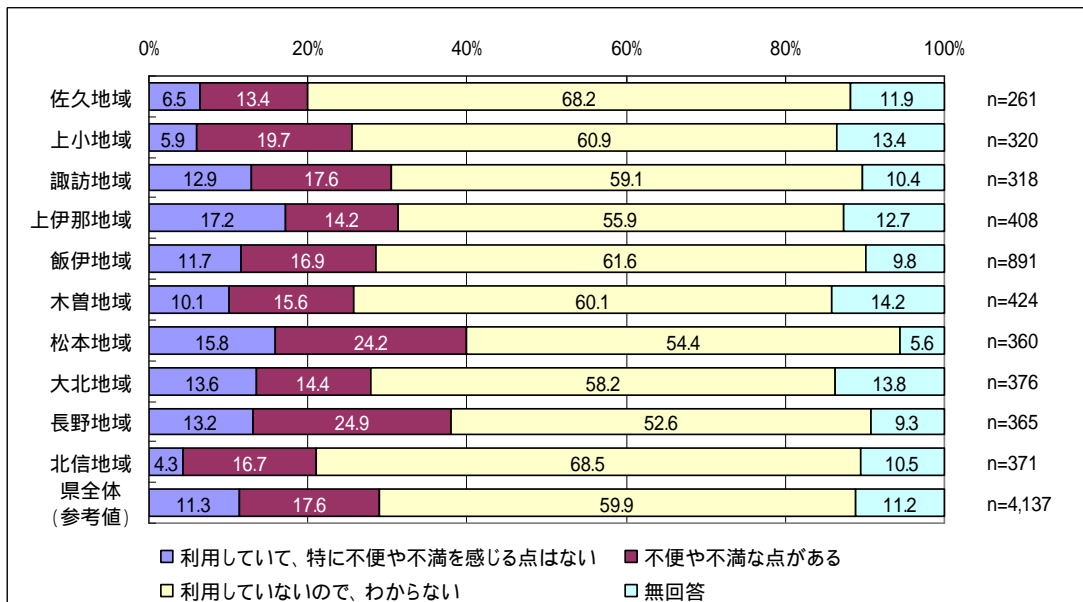
### 【不便や不満な点の有無】

バスを利用する際に、不便や不満を感じている人の割合は、全ての地域で2割程度となっている。

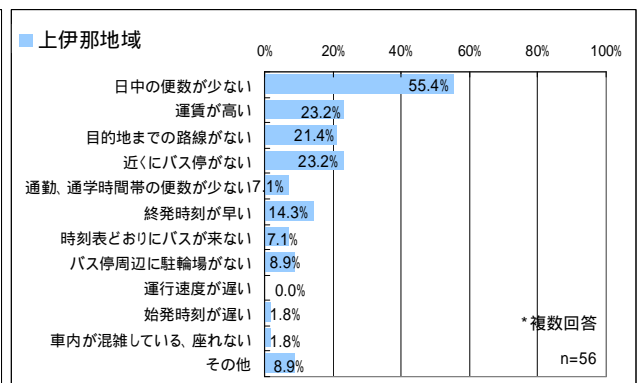
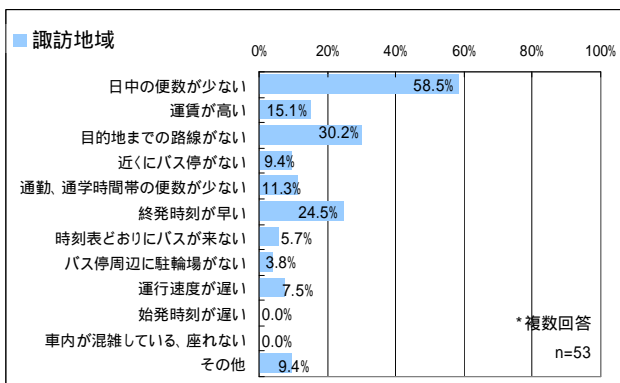
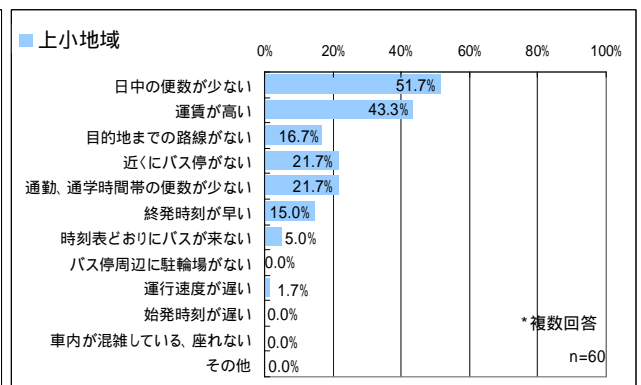
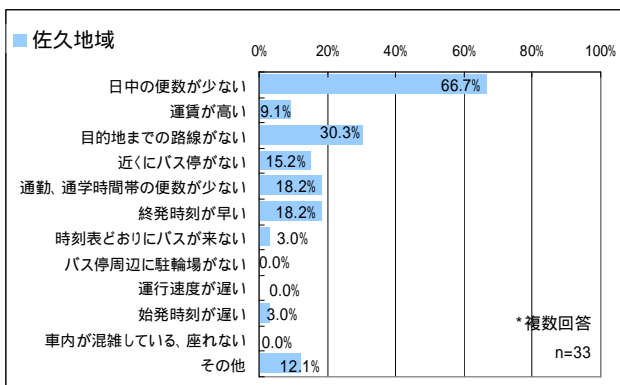
### 【不便や不満な点の理由】

全ての地域で、「日中の便数が少ない」を挙げる人が、最も多くなっている。

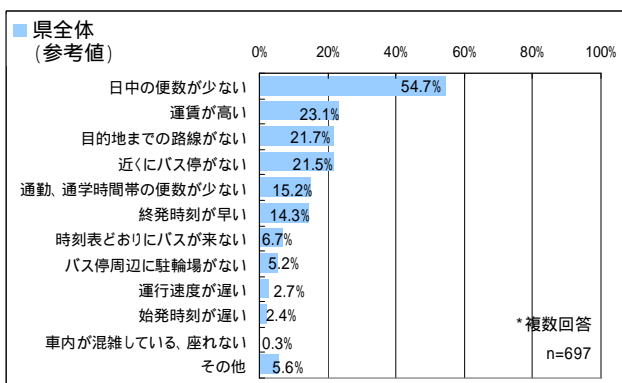
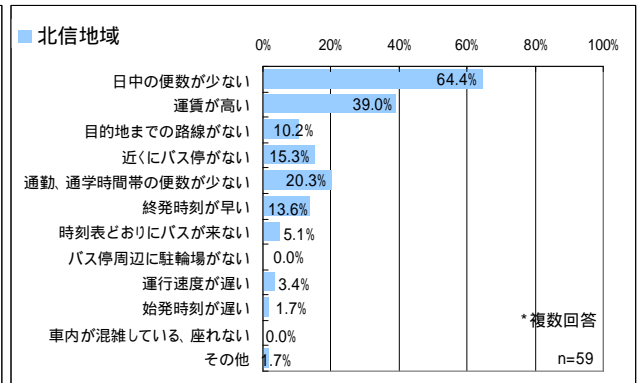
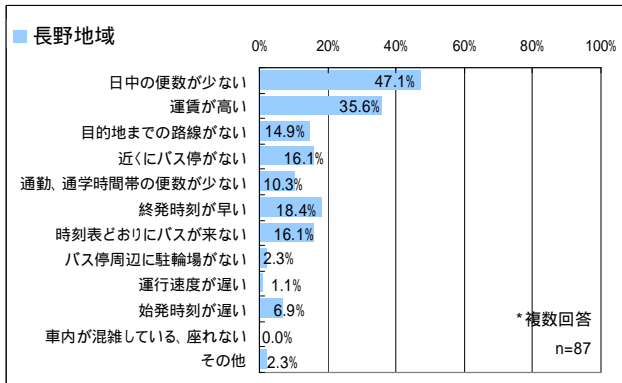
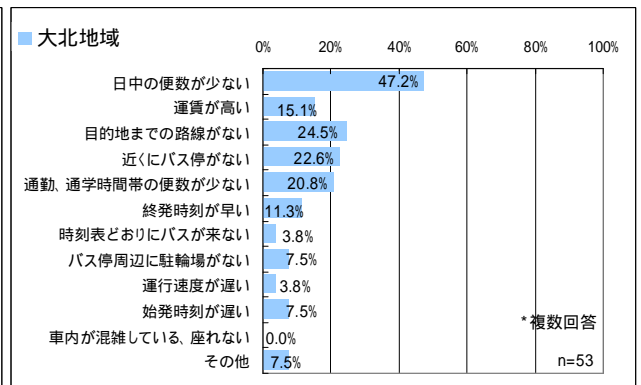
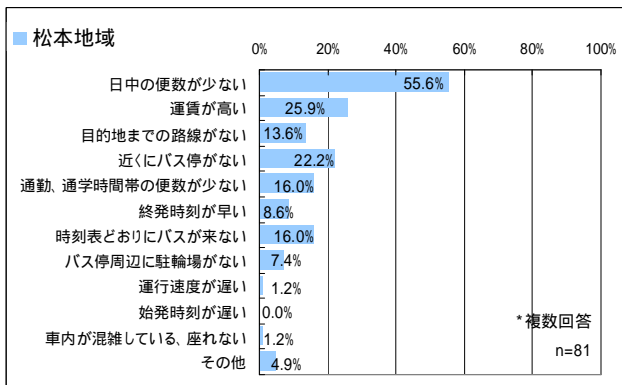
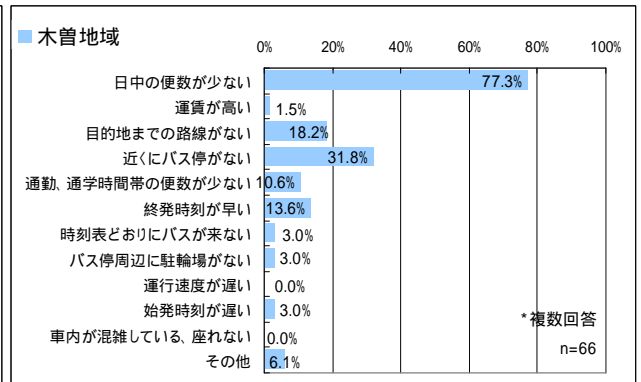
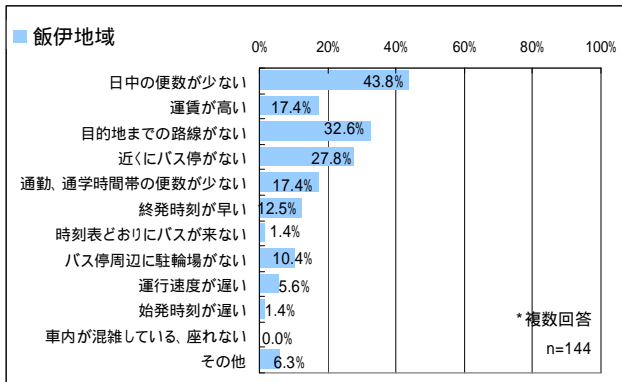
### [ 不便や不満な点の有無 ]



### [ 不便や不満な点の理由 ]



[ 不便や不満な点の理由 ]



## 自動車の利用における不便や不満な点

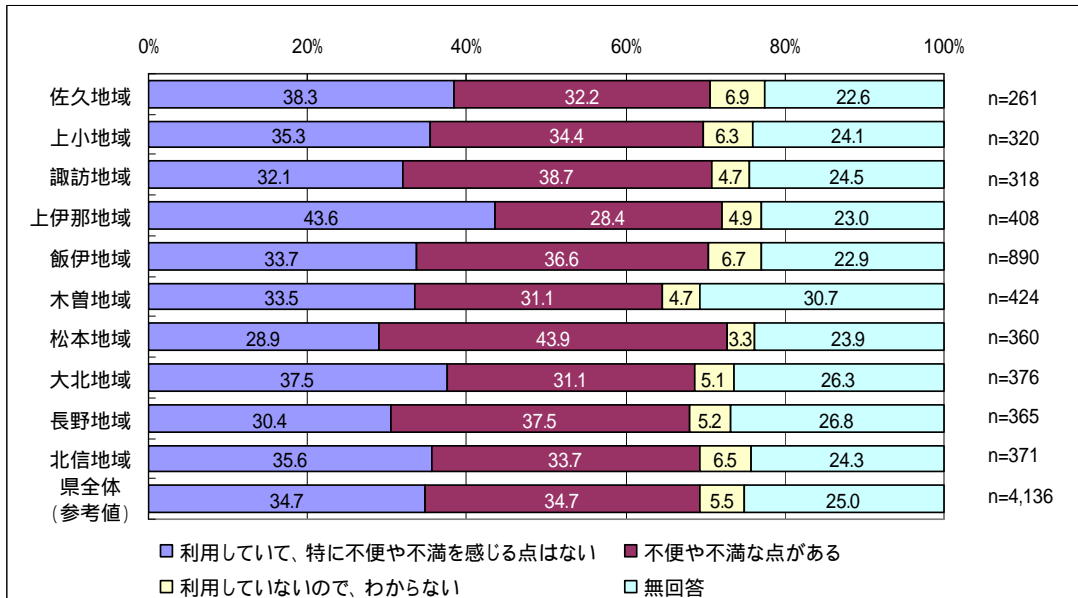
### 【不便や不満な点の有無】

自動車を利用する際に不便や不満を感じている人は、全ての地域で3～4割となっている。

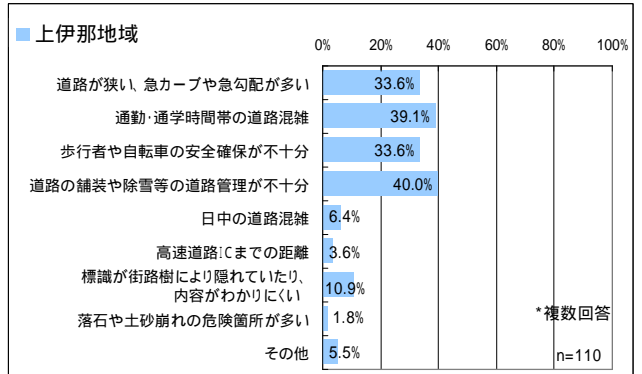
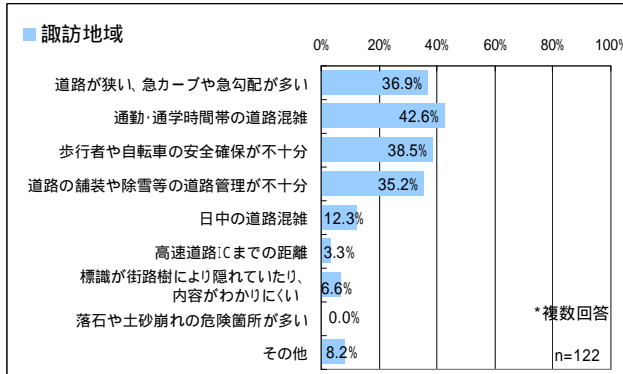
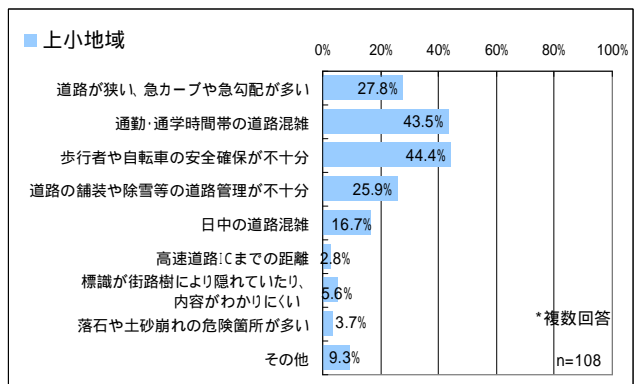
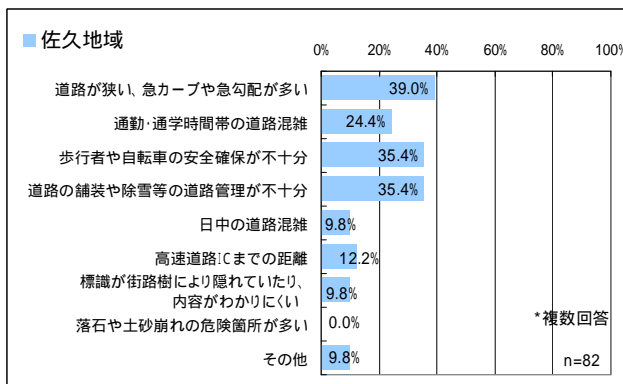
### 【不便や不満な点の理由】

「長野地域」、「松本地域」、「諏訪地域」では、「通勤・通学時間帯の道路混雑」を、「飯伊地域」、「木曾地域」、「佐久地域」では、「道路が狭い、急カーブや急勾配が多い」を挙げる人が、最も多くなっている。

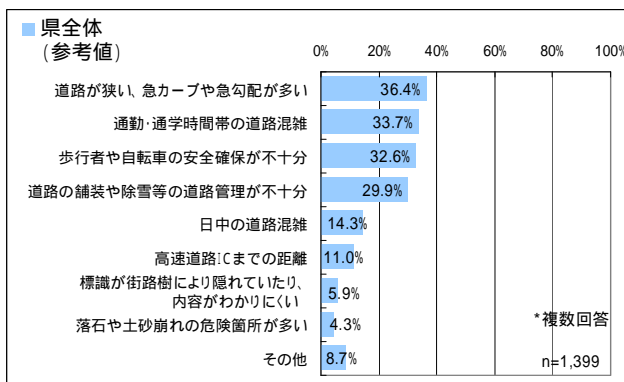
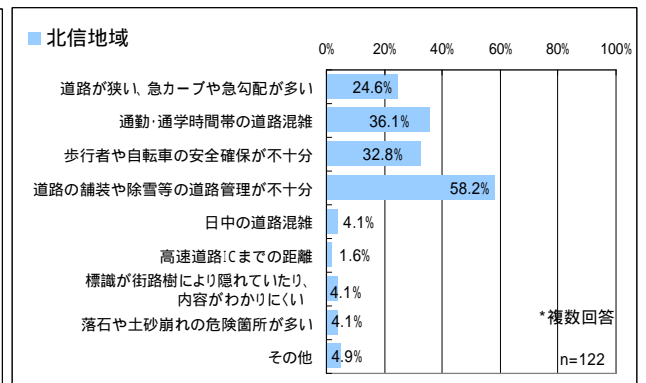
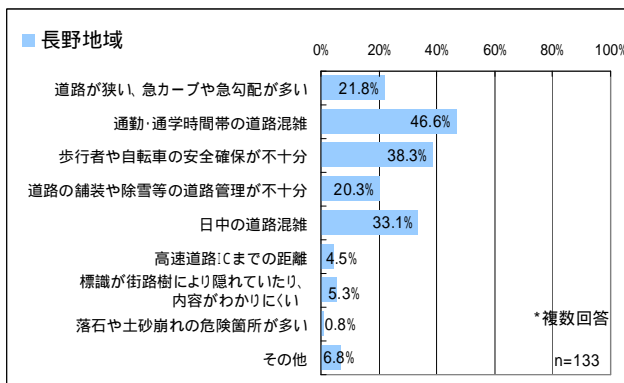
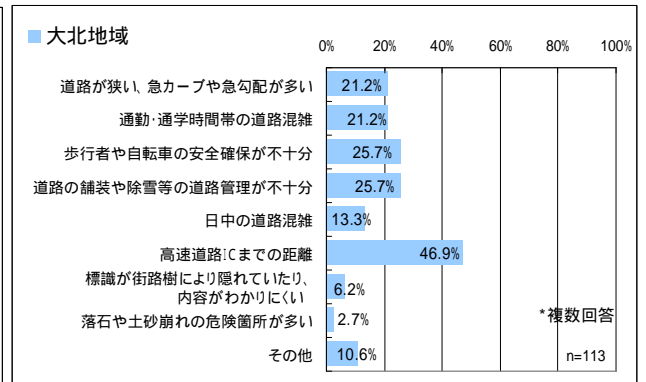
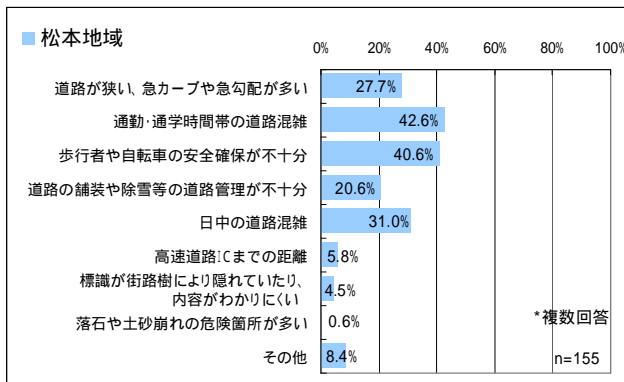
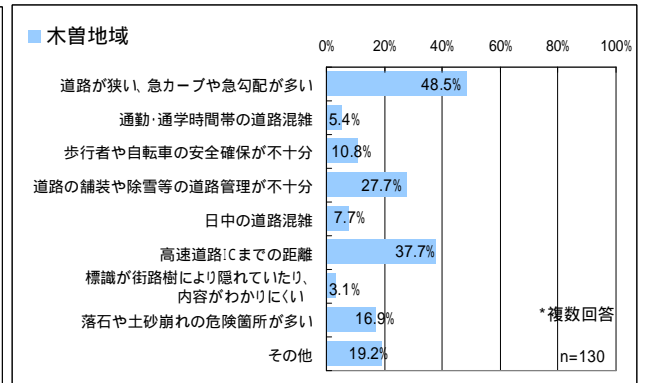
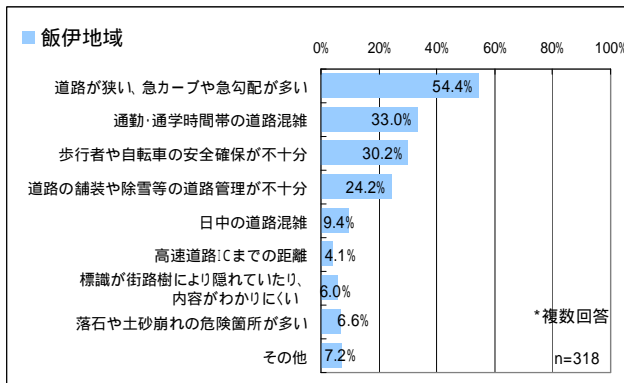
### [ 不便や不満な点の有無 ]



### [ 不便や不満な点の理由 ]



## [ 不便や不満な点の理由 ]



#### (4) 飛行機を利用する場合について

##### 「信州まつもと空港」の利用について

##### a. 信州まつもと空港の利用の有無

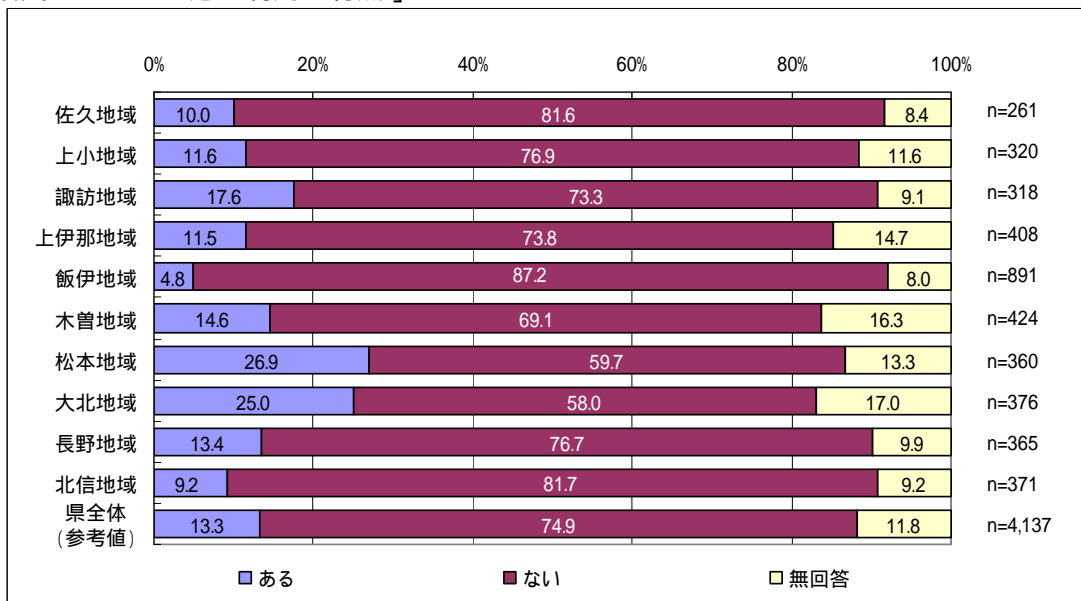
###### 【利用の有無】

信州まつもと空港を利用したことがあると回答した人の割合は、「松本地域」26.9%、「大北地域」25.0%となっている。

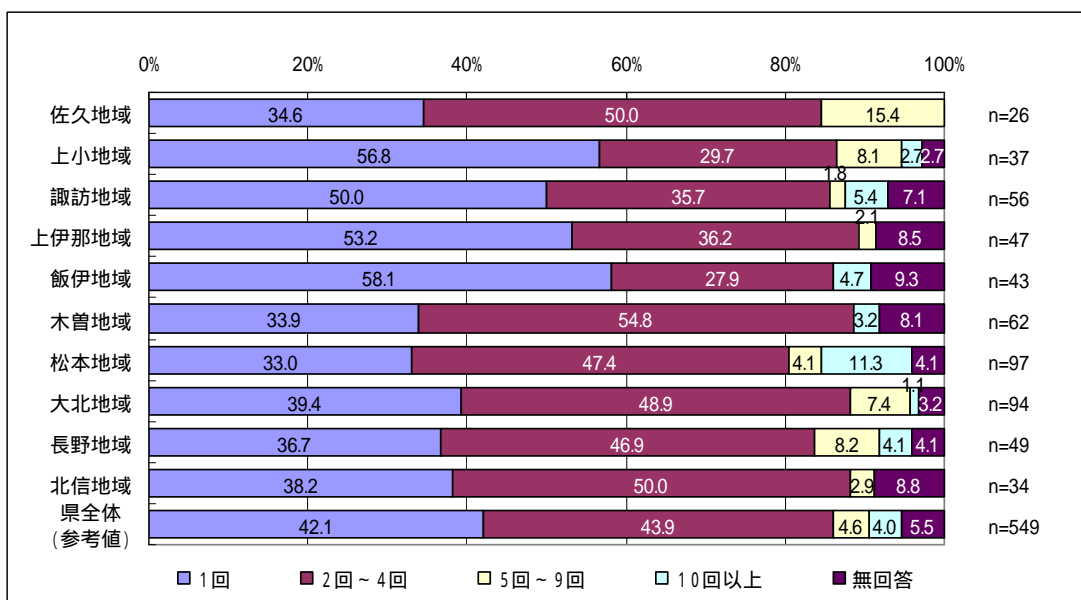
###### 【利用回数】

これまでの利用回数をみると、「木曽地域」、「佐久地域」、「北信地域」、「大北地域」、「松本地域」、「長野地域」では、「2～4回」を挙げる人が、多くなっている

[ 信州まつもと空港の利用の有無 ]



[ 信州まつもと空港の利用回数 ]



b. 信州まつもと空港の利用目的と空港までの交通手段

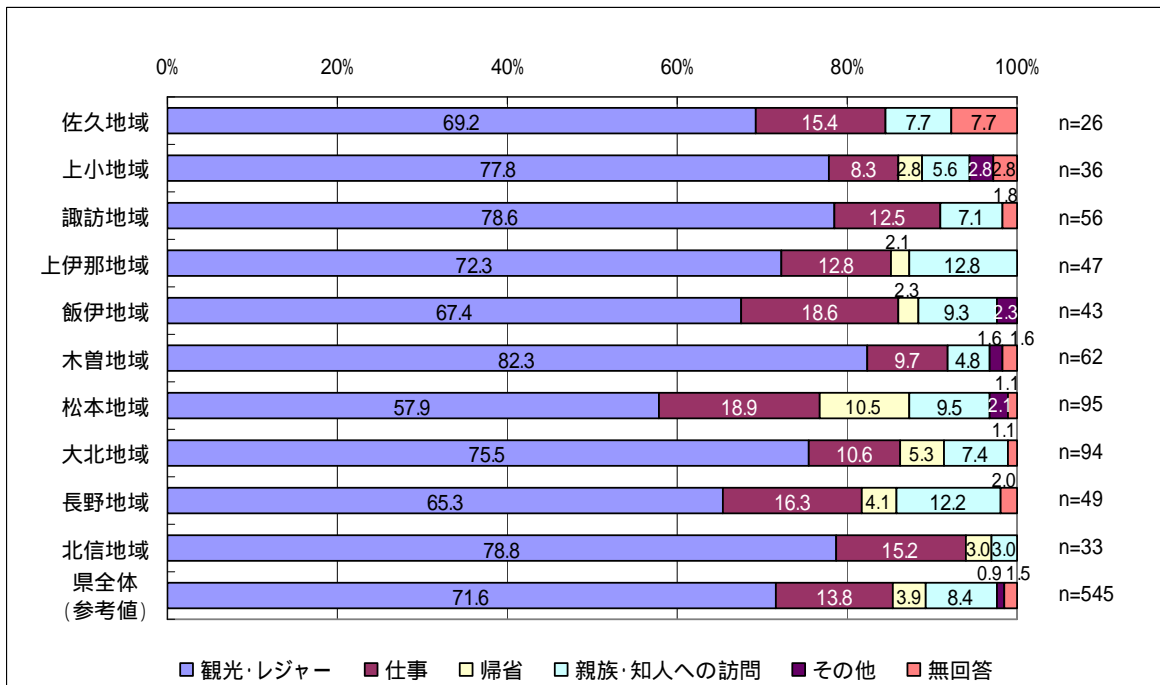
【利用目的】

利用目的をみると、全ての地域で、「観光・レジャー」を挙げる人が、多くなっている。

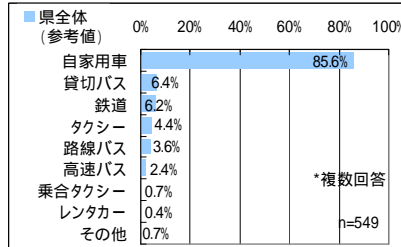
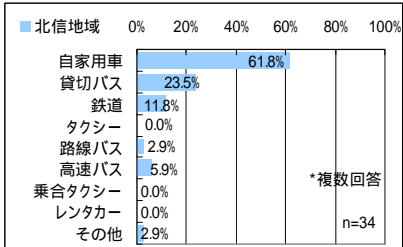
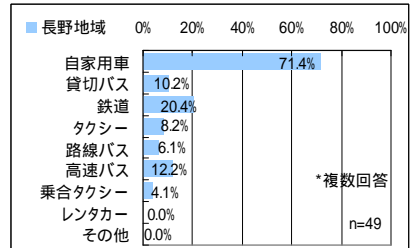
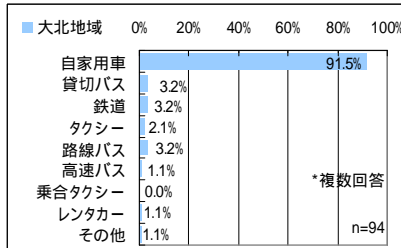
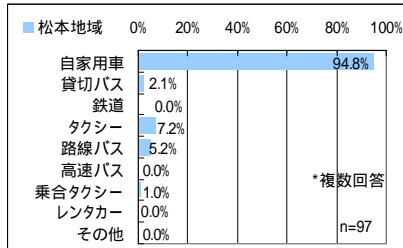
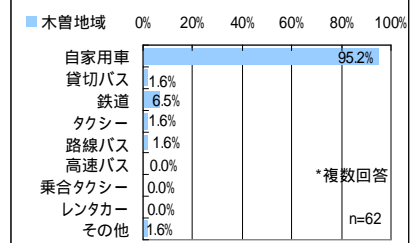
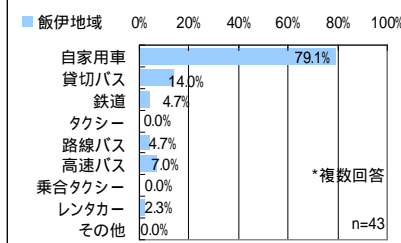
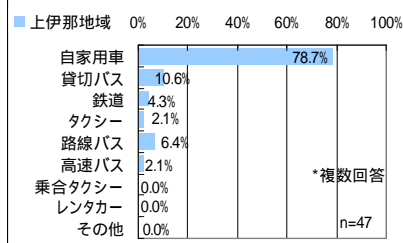
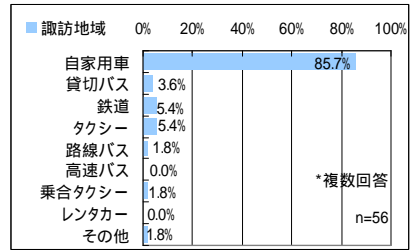
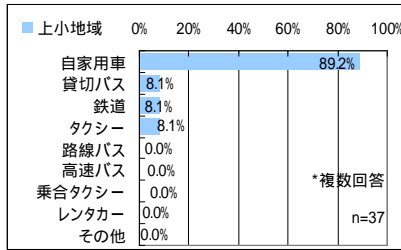
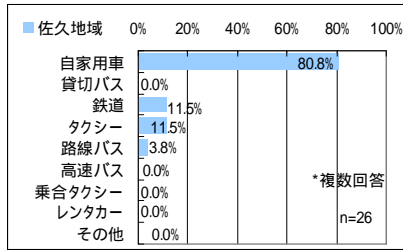
【空港までの交通手段】

空港までの交通手段をみると、全ての地域で、「自家用車」を挙げる人が、多くなっている。

[ 信州まつもと空港の利用目的 ]



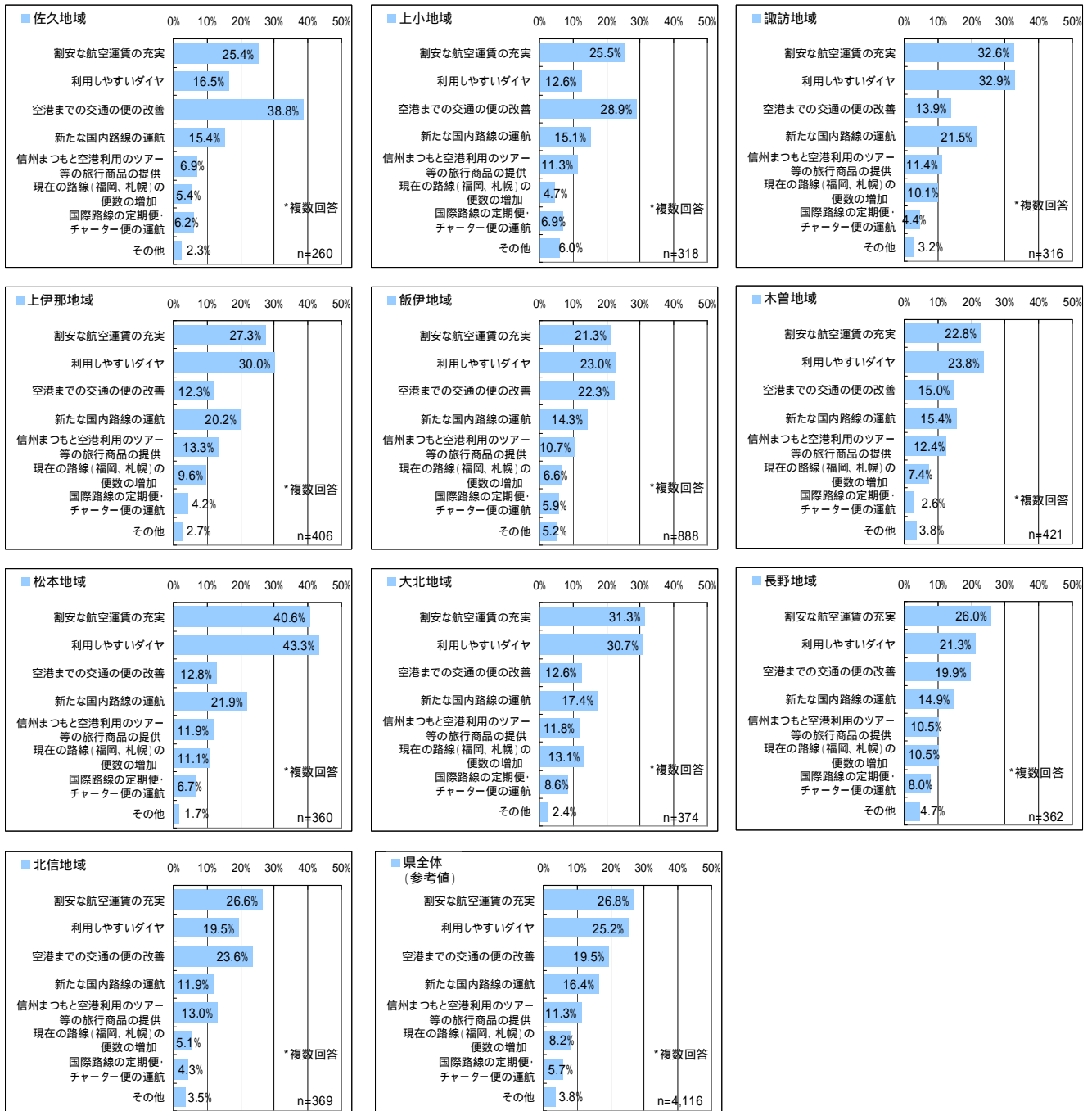
[ 信州まつもと空港までの主な交通手段 ]



信州まつもと空港を利用するために必要だと思う事項

「松本地域」、「諏訪地域」、「上伊那地域」、「木曽地域」、「飯伊地域」では、「利用しやすいダイヤ」を挙げる人が、最も多くなっている。

[ 信州まつもと空港を利用するために必要な事項 ]



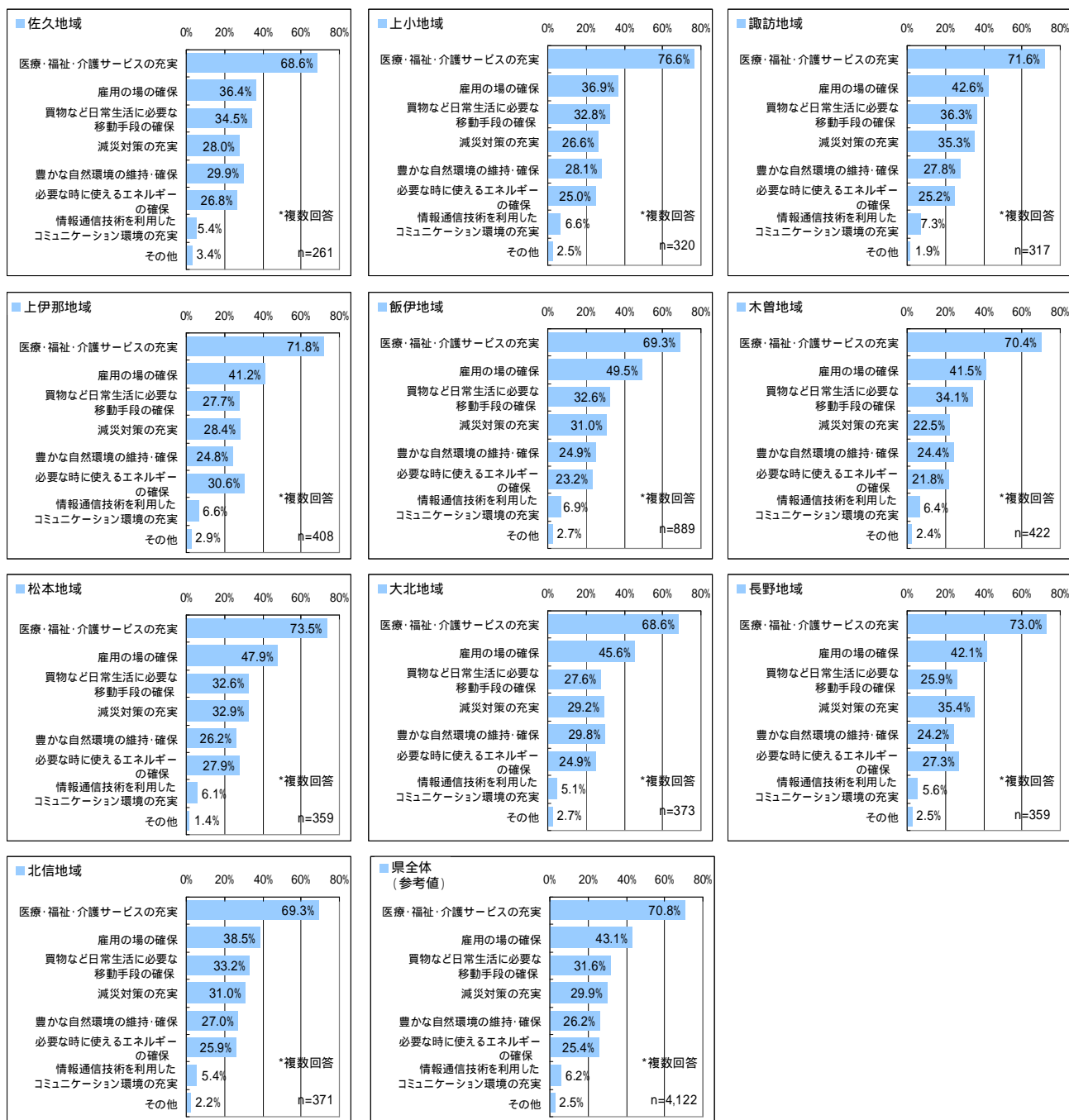


## (5) 今後の交通政策の進め方などについて

15年後の将来において、安心して安全に健康で暮らすために必要だと思う事項

全ての地域で、「医療・福祉・介護サービスの充実」を挙げる人が、最も多くなっている。

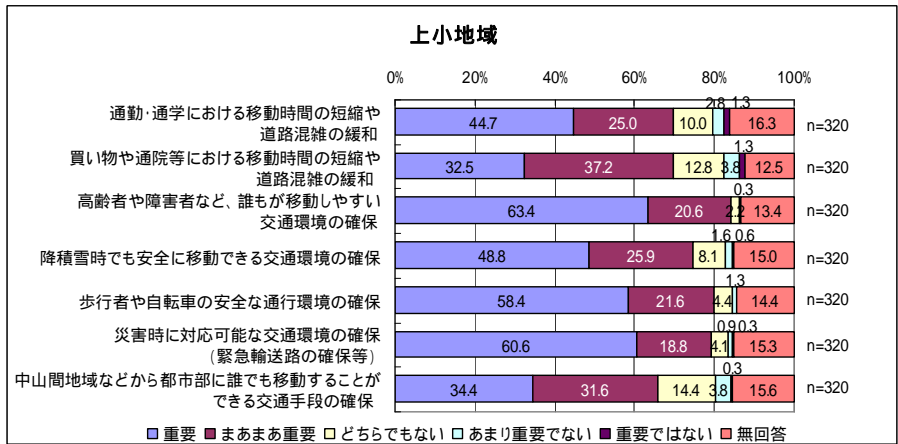
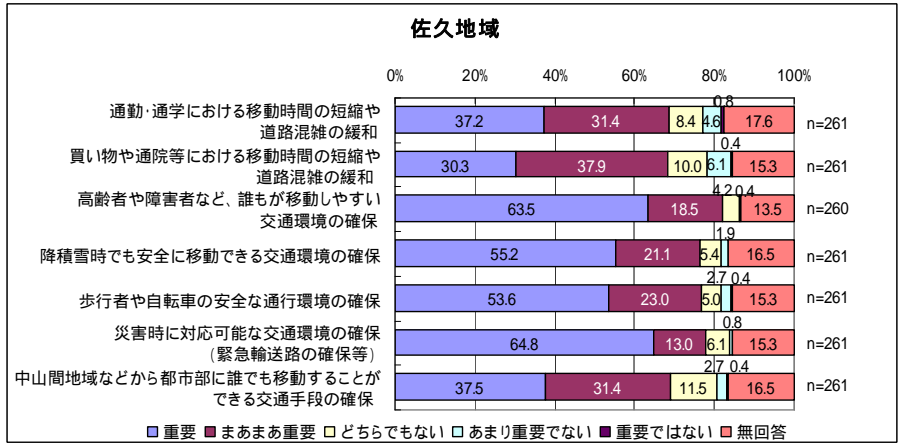
### [ 安心して安全に健康で暮らすために必要だと思う事項 ]



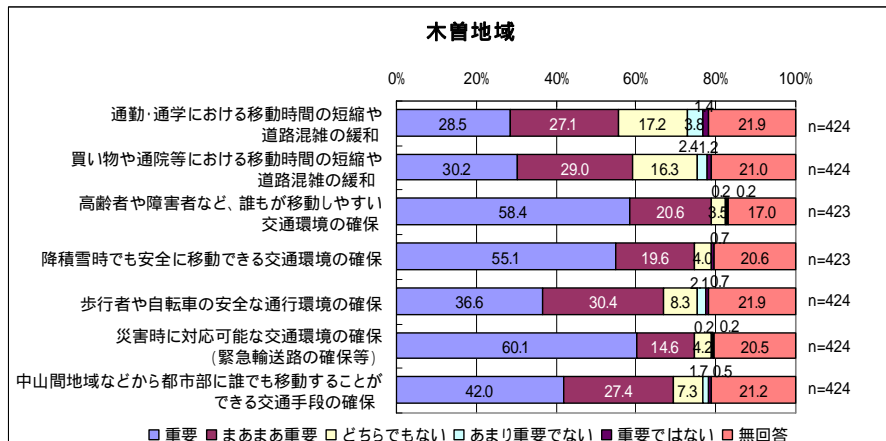
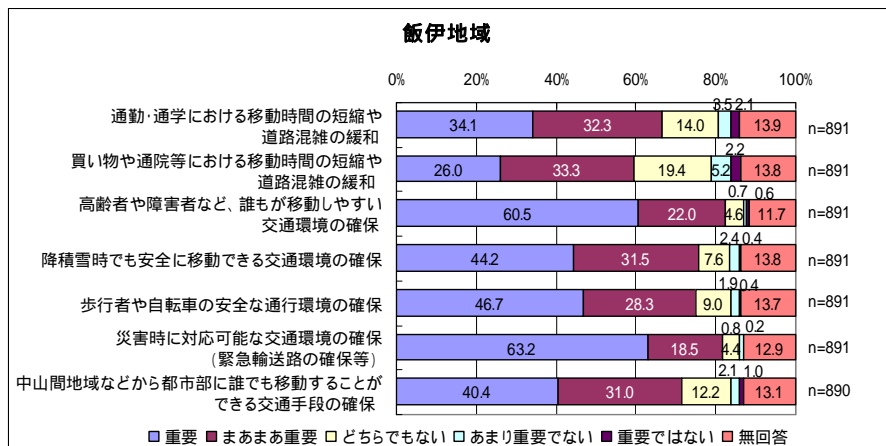
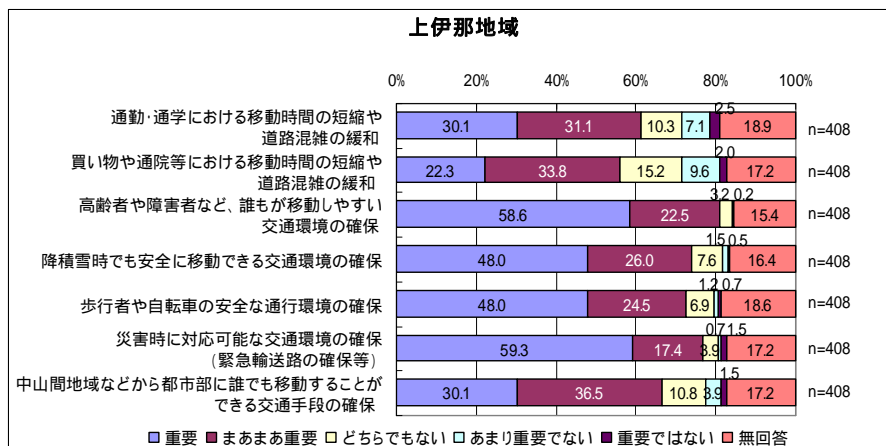
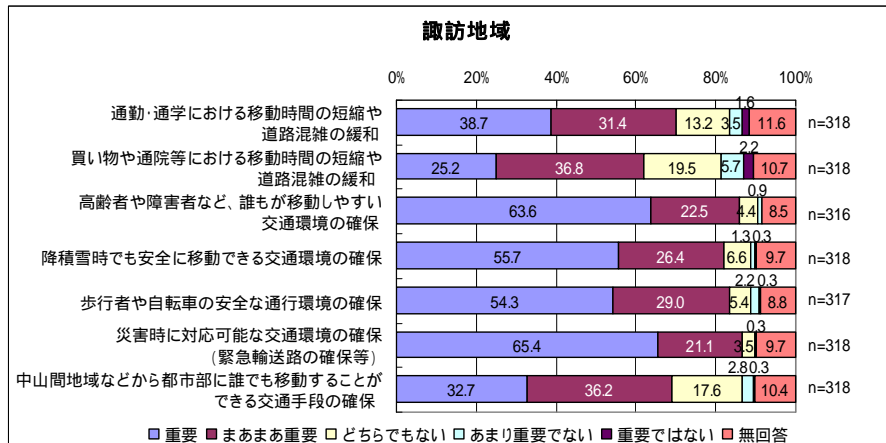
今後の交通政策を進める上で重要だと思う事項

「北信地域」、「松本地域」、「上小地域」を除く7地域で、「災害時に対応可能な交通環境の確保（緊急輸送路の確保等）」を挙げる人が、最も多くなっている。

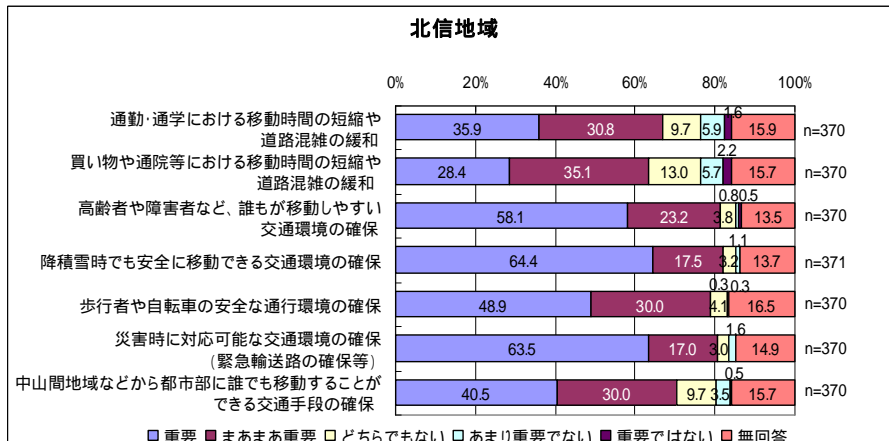
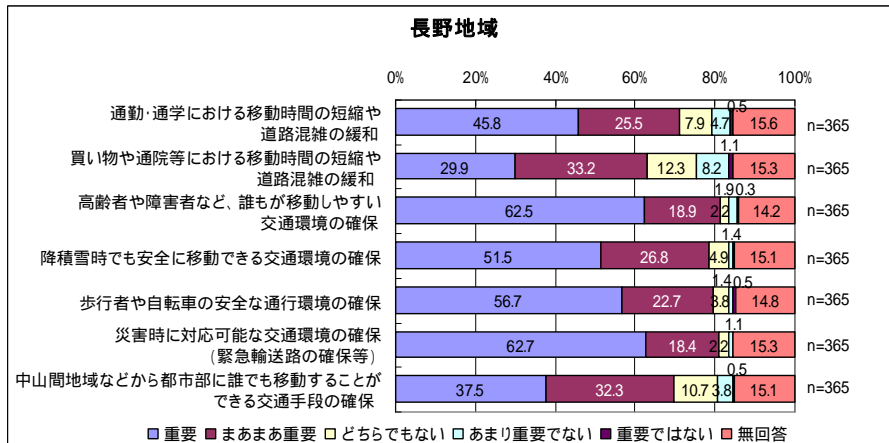
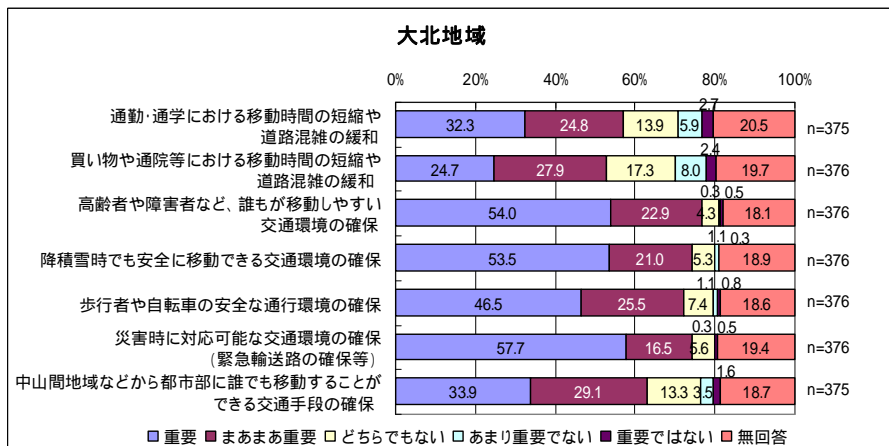
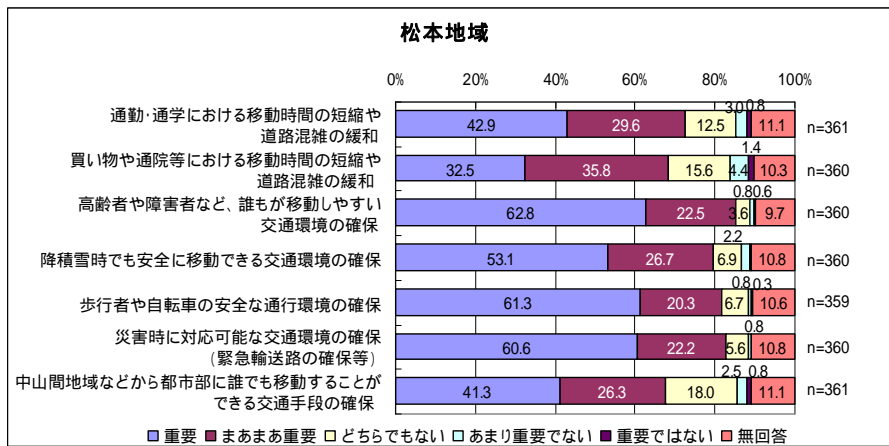
[ 今後の交通政策を進める上で重要だと思うこと ]



[ 今後の交通政策を進める上で重要だと思うこと ]



[ 今後の交通政策を進める上で重要だと思うこと ]



高齢になった時や身体機能が衰えた時など、自動車やオートバイの運転が不安になった場合における日常生活での対応について

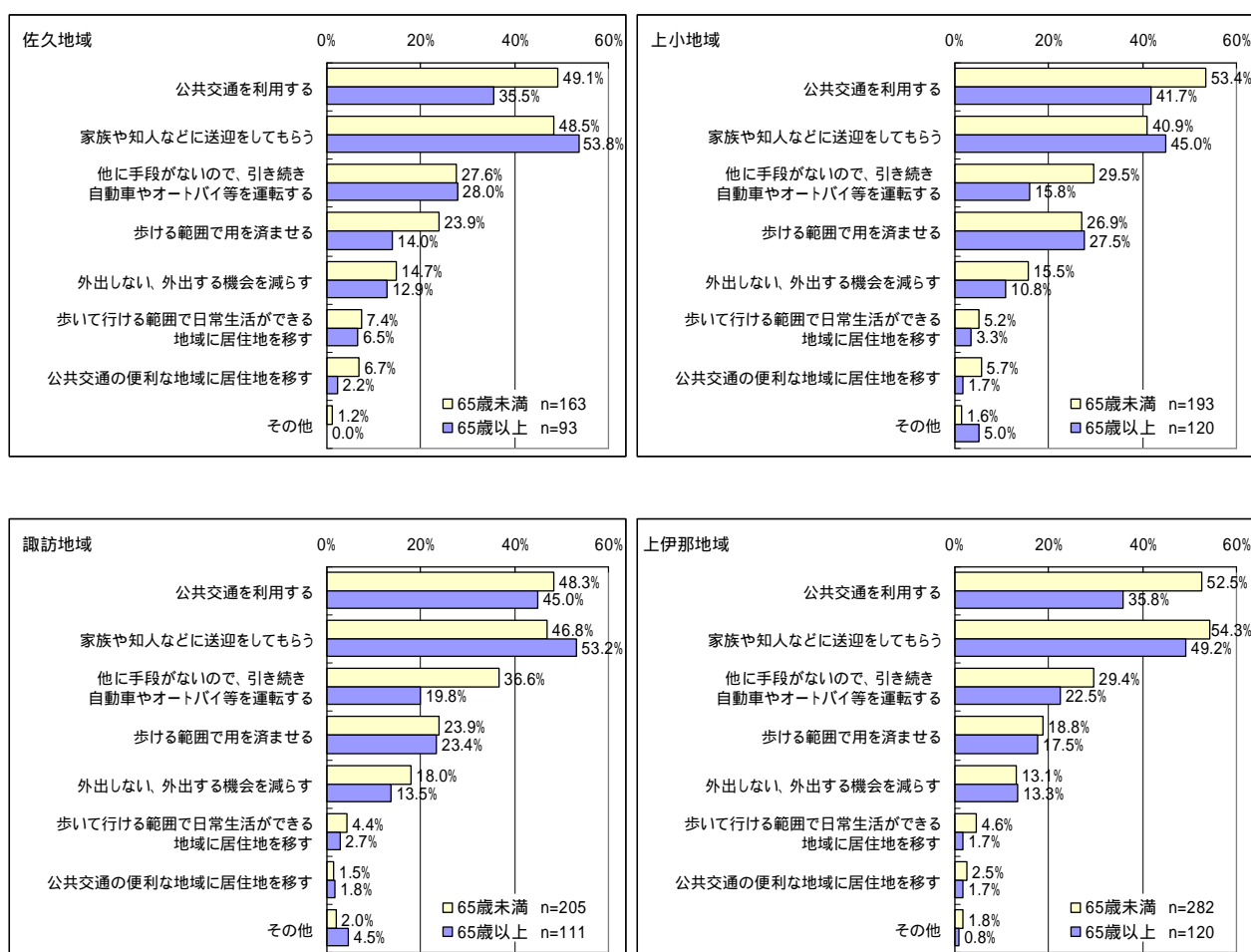
【65歳未満】

「上伊那地域」、「飯伊地域」を除く8地域で、「公共交通を利用する」を挙げる人が、最も多くなっている。

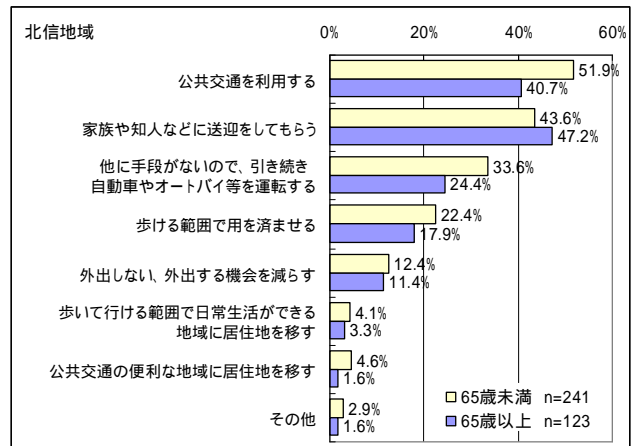
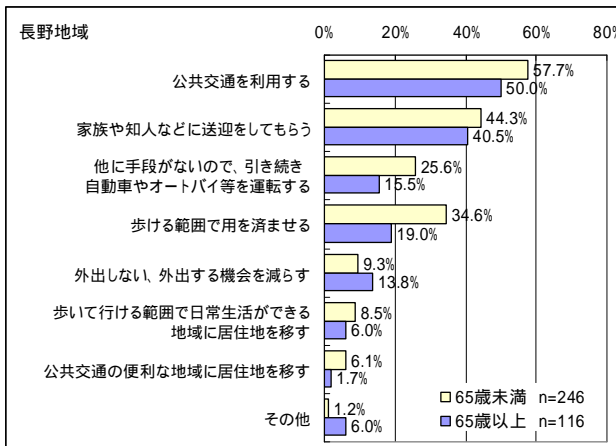
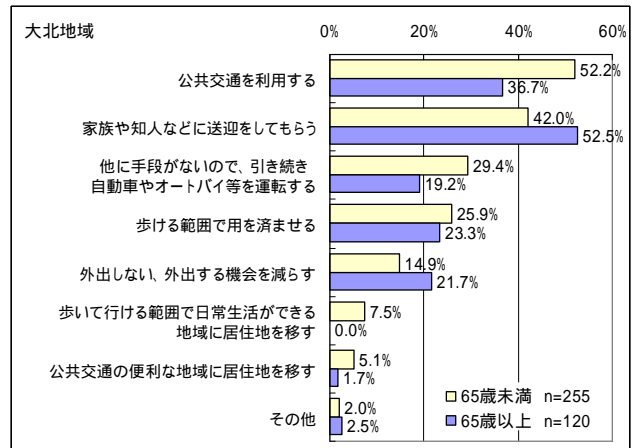
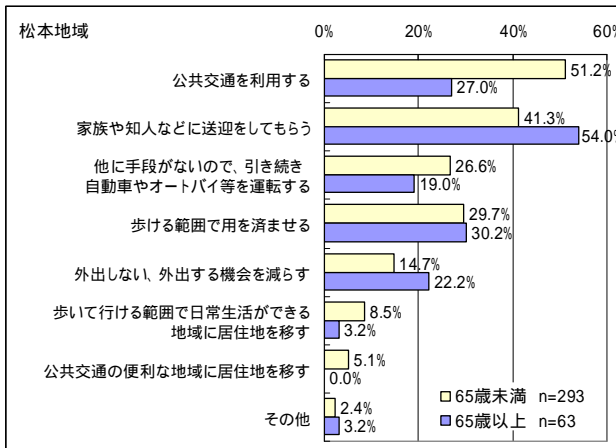
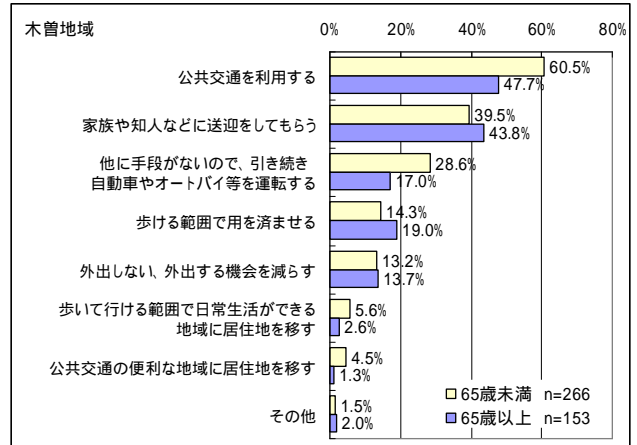
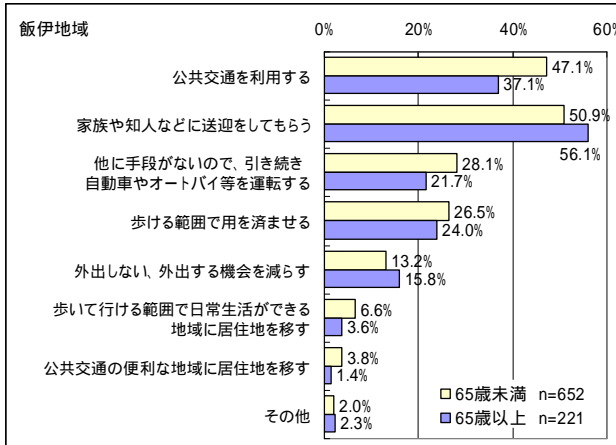
【65歳以上】

「長野地域」、「木曾地域」を除く8地域で、「家族や知人などに送迎をしてもらう」を挙げる人が、最も多くなっている。

[ 高齢になった時の日常生活での対応 ]



[ 高齢になった時の日常生活での対応 ]



## 公共交通の維持に関する意見

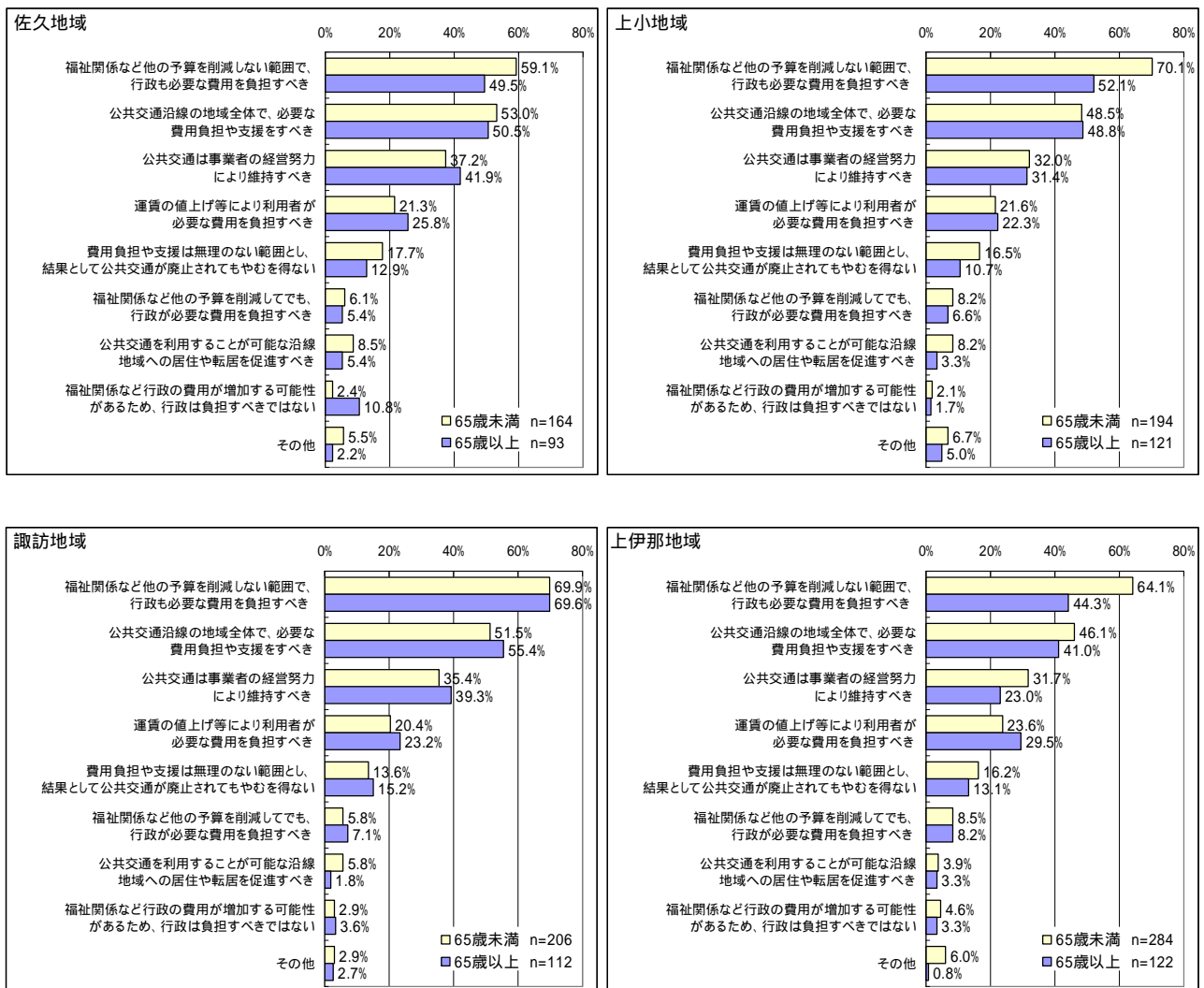
### 【65歳未満】

全ての地域で、「福祉関係など他の予算を削減しない範囲で、行政も必要な費用を負担すべき」を挙げる人が、最も多くなっている。

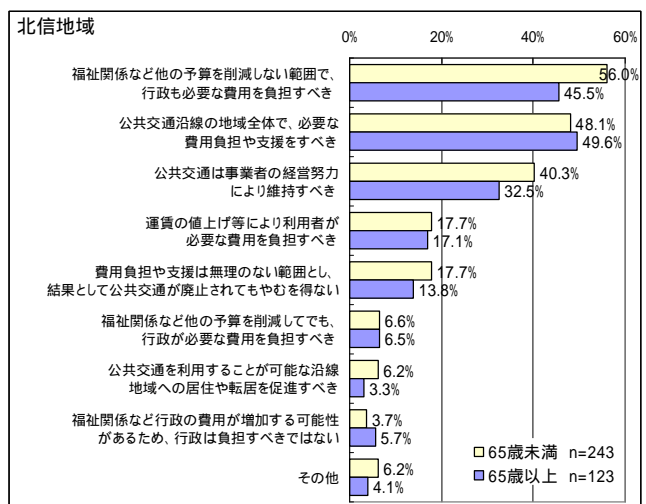
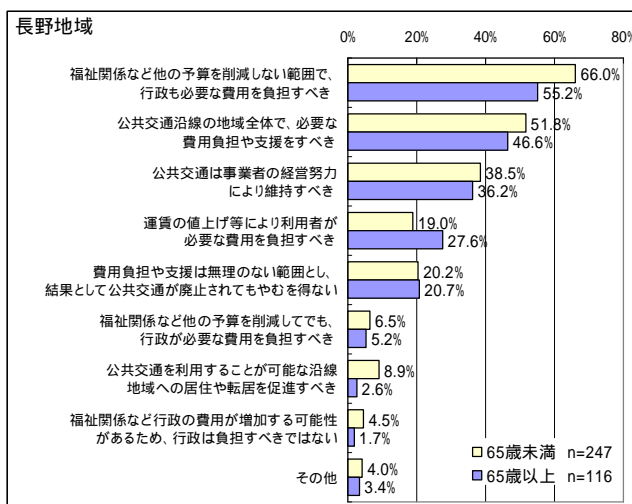
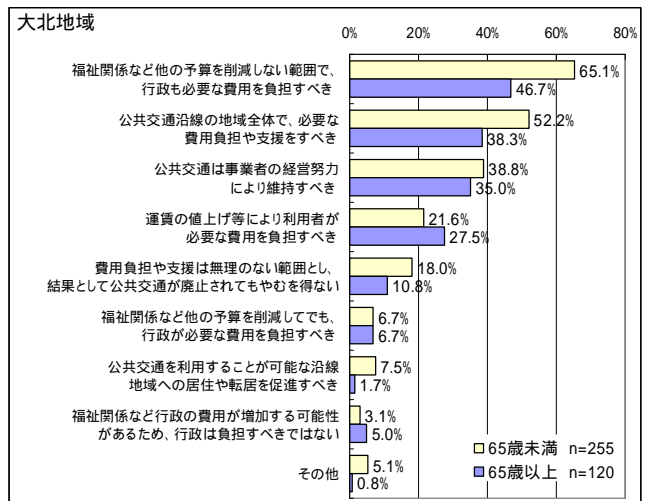
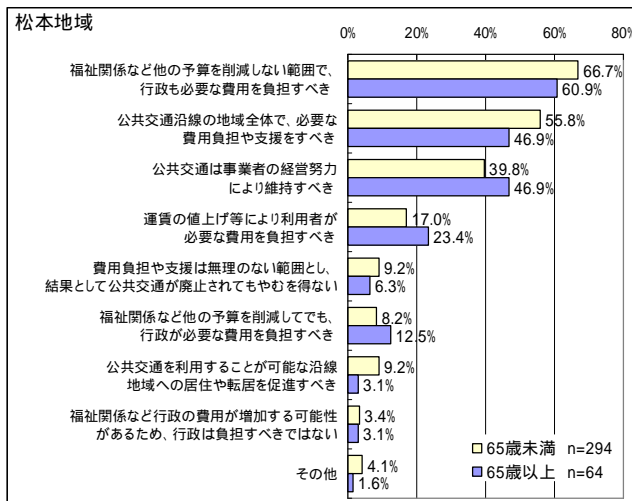
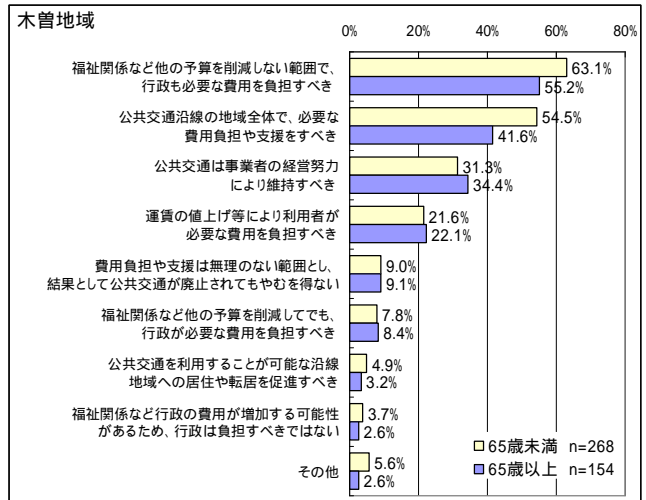
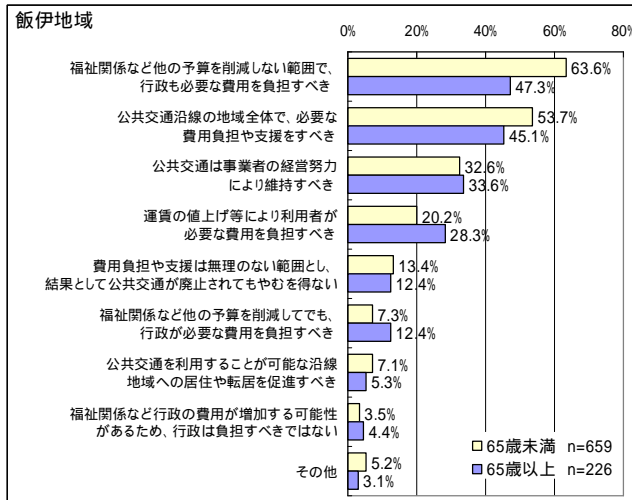
### 【65歳未満】

「北信地域」、「佐久地域」を除く8地域で、「福祉関係など他の予算を削減しない範囲で、行政も必要な費用を負担すべき」を挙げる人が、最も多くなっている。

## [ 公共交通の維持に関する意見 ]



[ 公共交通の維持に関する意見 ]



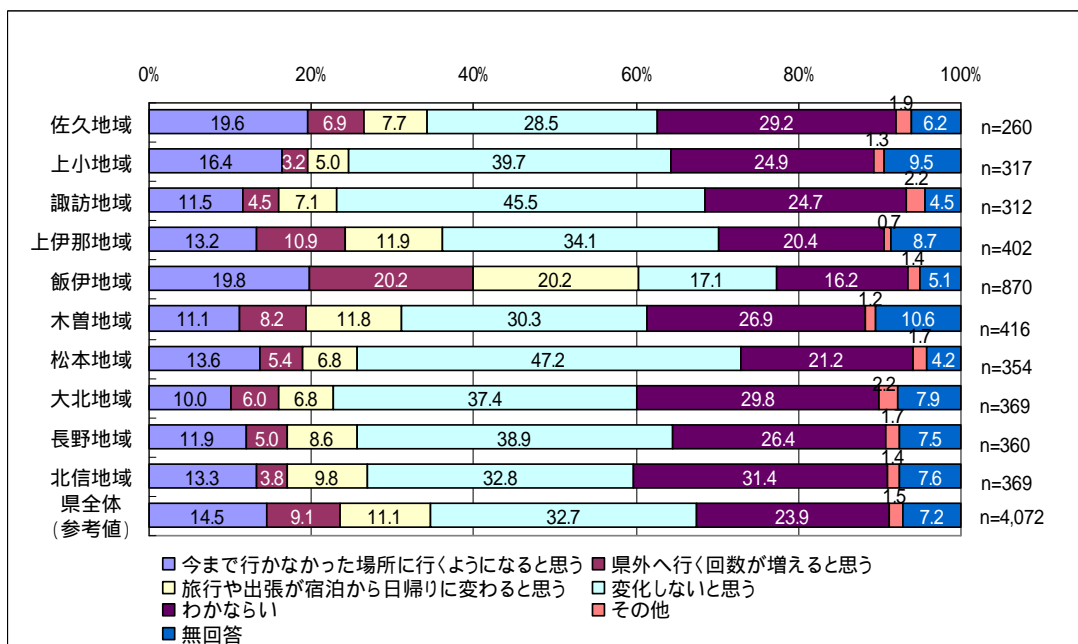


(6) リニア中央新幹線が開業した場合について

リニア中央新幹線が開業した際の行動の変化について

「飯伊地域」では、「県外へ行く回数が増えると思う」、「旅行や出張が宿泊から日帰りに変わると思う」、「今まで行かなかった場所に行くようになると思う」を挙げる人が、合わせて約6割となっている。

[ リニア中央新幹線が開業した際の行動の変化 ]



## 東京方面や名古屋方面に行く場合のリニア中央新幹線を利用する可能性

### a . 東京方面に行く場合

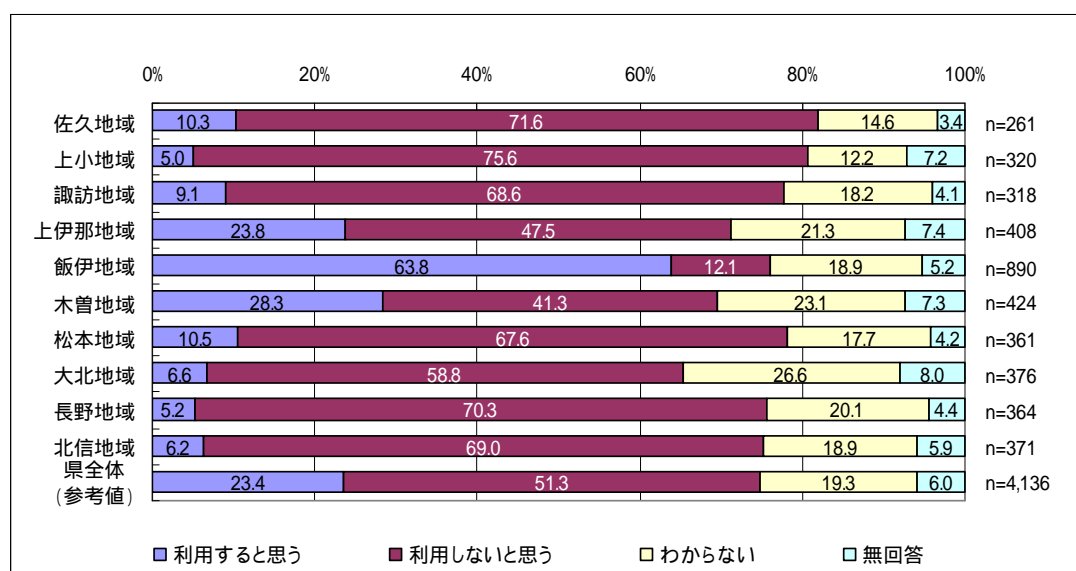
#### 【利用の可能性】

「利用する可能性がある」と回答した人の割合は、「飯伊地域」63.8%、「木曽地域」28.3%、「上伊那地域」23.8%となっている。

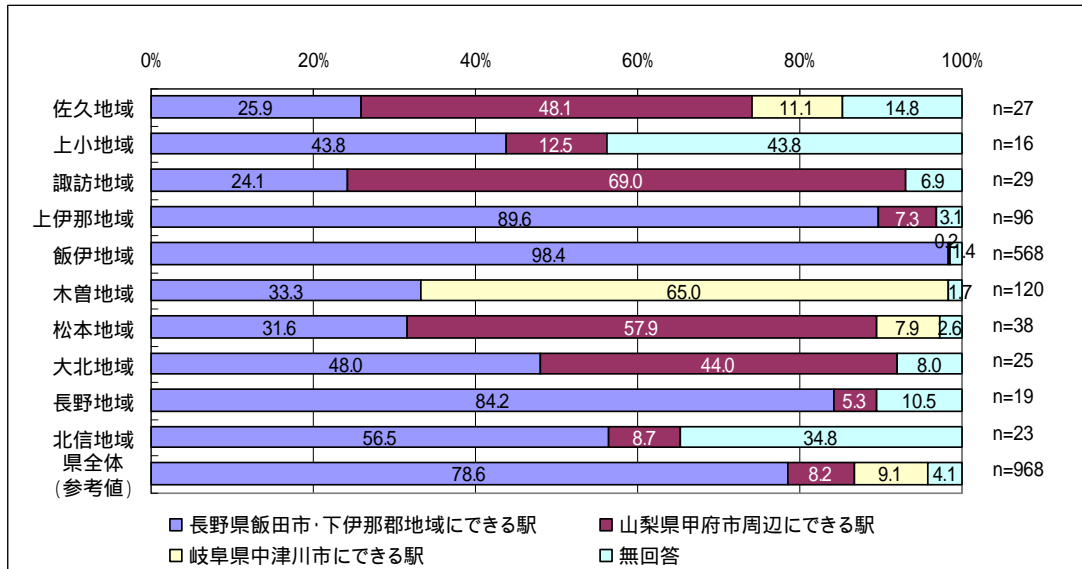
#### 【利用する駅と駅までの交通手段】

「飯伊地域」では、ほぼ全ての人が、「上伊那地域」では約 9 割の人が「飯田市・下伊那郡地域にできる駅」を利用すると回答しており、駅までの交通手段として、「自家用車」を挙げる人が、それぞれ、8割、7割程度となっている。

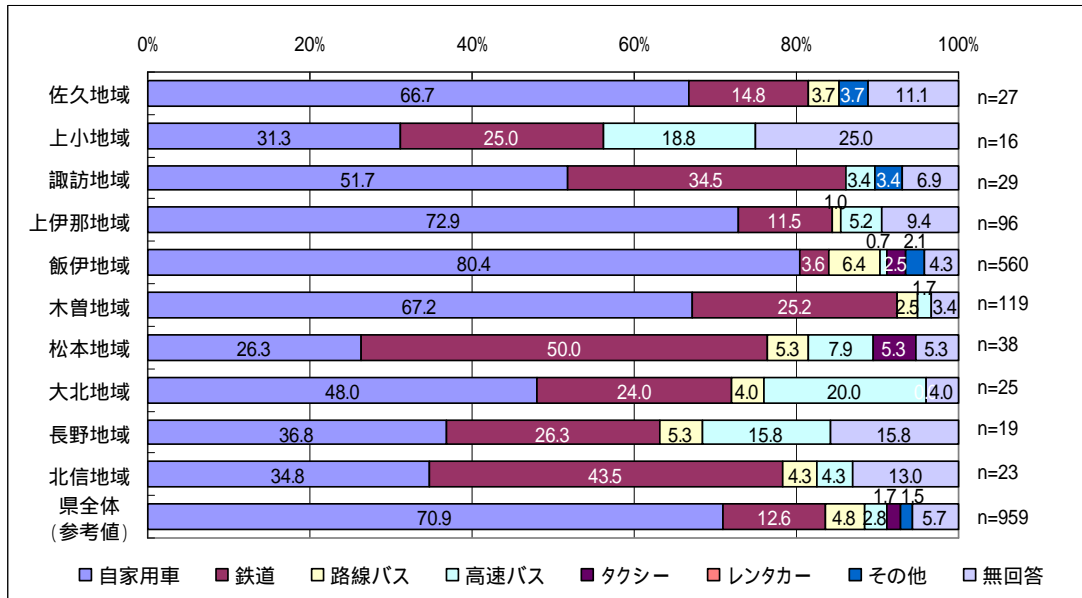
### [ リニア中央新幹線の利用可能性 ]



[ 利用する可能性のある主なリニア中央新幹線駅 ]



[ リニア中央新幹線の利用駅までの交通手段 ]



b. 名古屋方面に行く場合

【利用の可能性】

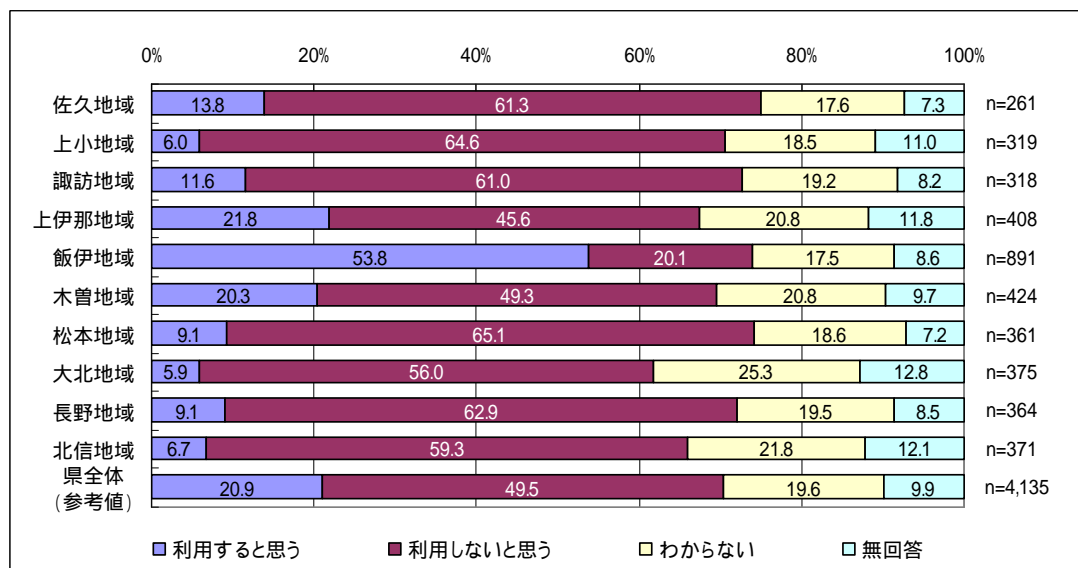
「利用する可能性がある」と回答した人の割合は、「飯伊地域」53.8%、「上伊那地域」21.8%、「木曽地域」20.3%、となっている。

【利用する駅と駅までの交通手段】

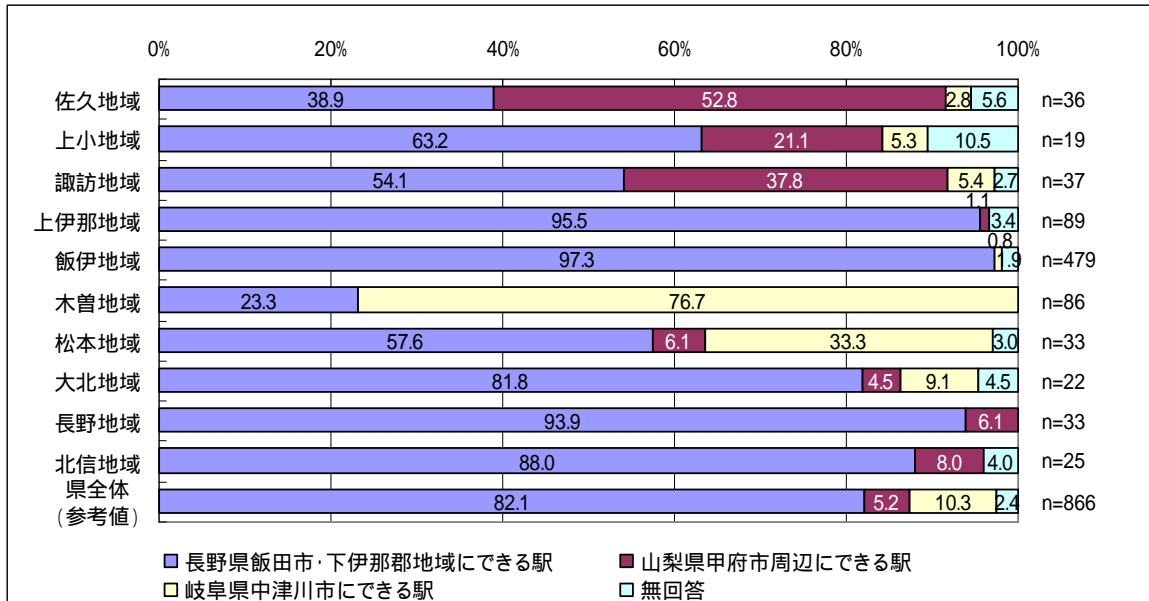
「飯伊地域」、「上伊那地域」では、ほとんどの人が「飯田市・下伊那郡地域にできる駅」を利用すると回答しており、駅までの交通手段として、「自家用車」を挙げる人が、それぞれ7割程度となっている。

「木曽地域」では、7割を超える人が「岐阜県中津川市にできる駅」を利用すると回答しており、駅までの交通手段として、「自家用車」を挙げる人が、8割程度となっている。

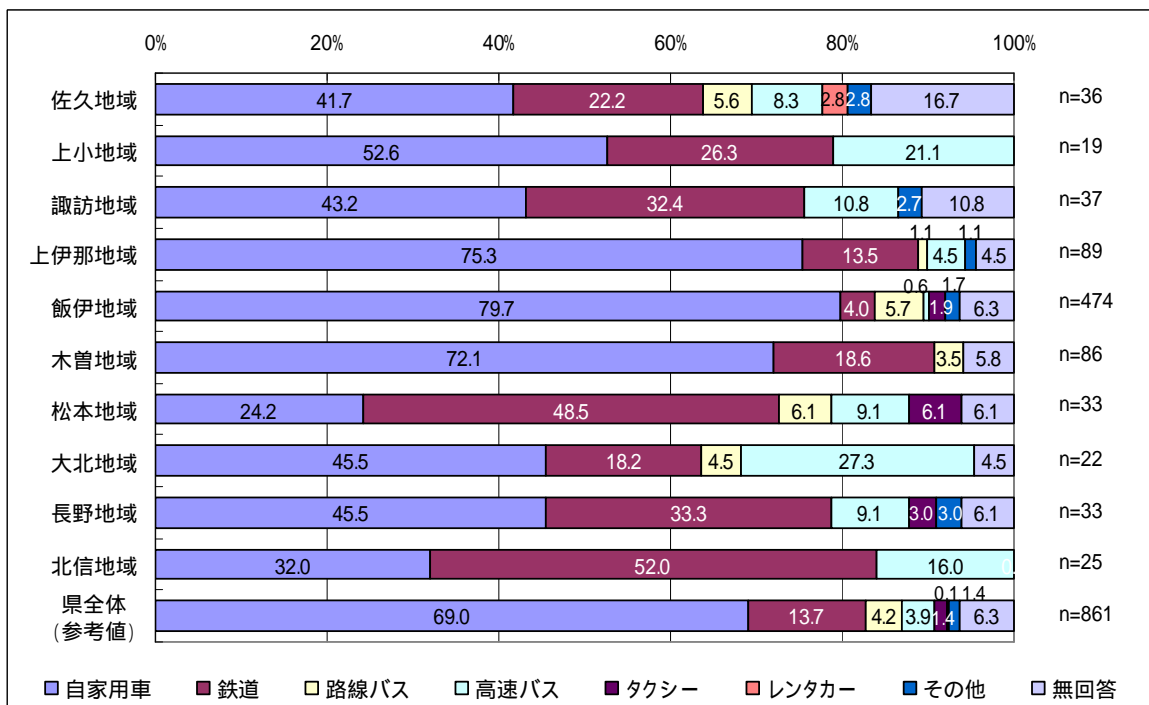
[ リニア中央新幹線の利用可能性 ]



[ 利用する可能性のある主なリニア中央新幹線駅 ]



[ リニア中央新幹線の駅までの交通手段の希望 ]



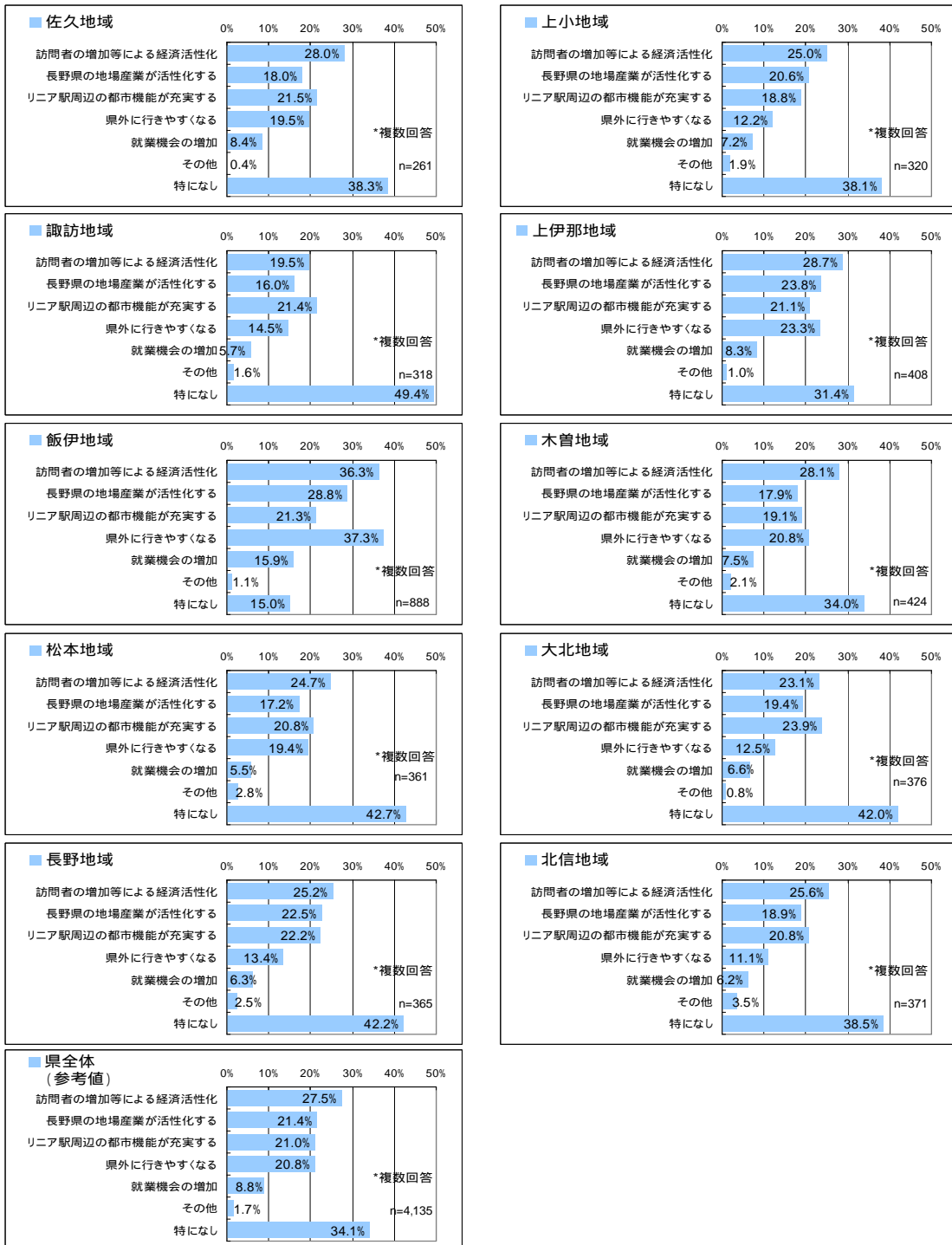
# リニア中央新幹線開業に期待する事項、不安な事項

## a. 期待する事項

「大北地域」、「諏訪地域」、「飯伊地域」を除く7地域では、「訪問者の増加等による経済活性化」を挙げる人が、最も多くなっている。

「飯伊地域」では、「県外に行きやすくなる」を挙げる人が、最も多くなっている。

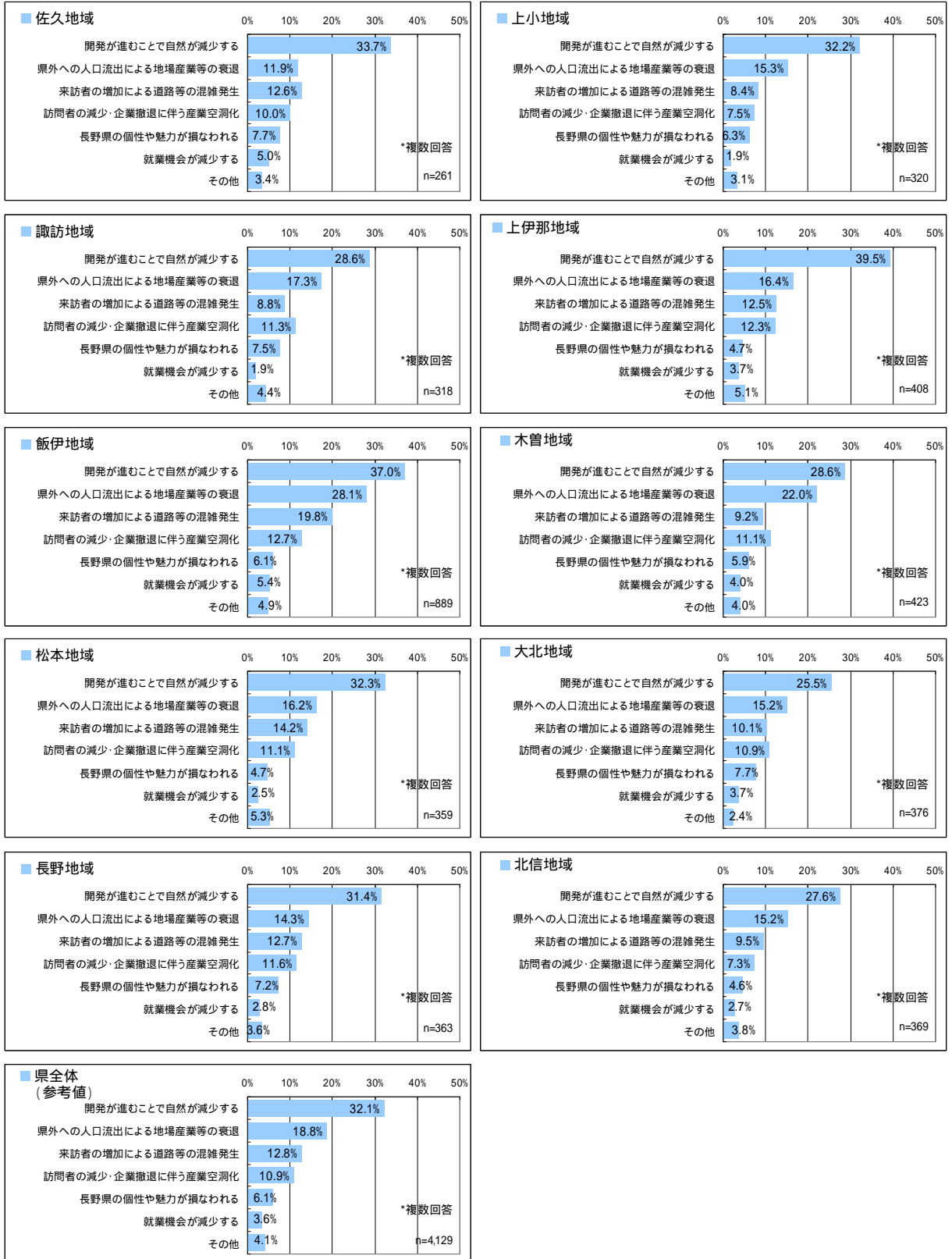
### [ リニア中央新幹線開業に期待する事項 ]



b. 不安を感じる事項

全ての地域で、「開発が進むことで自然が減少する」を挙げる人が、最も多くなっている。

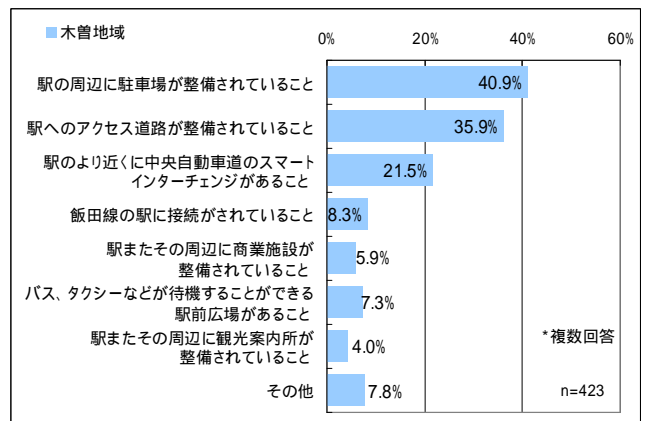
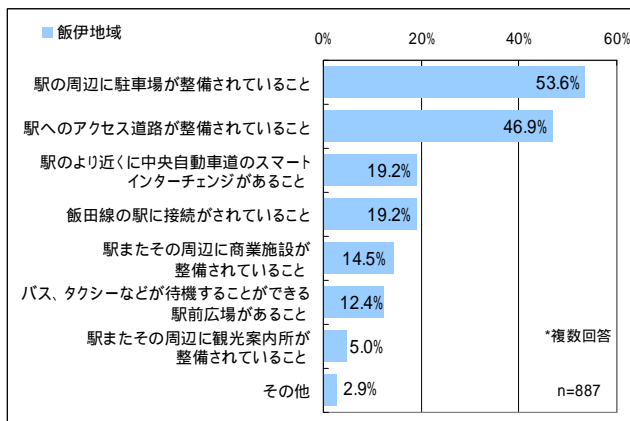
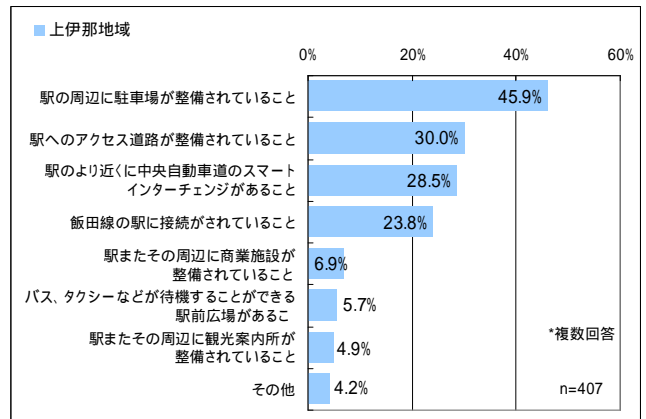
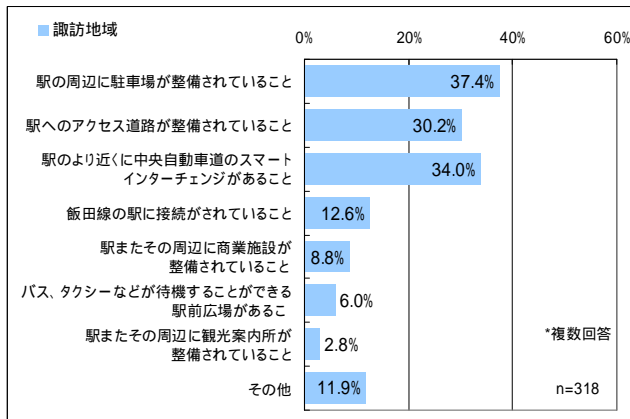
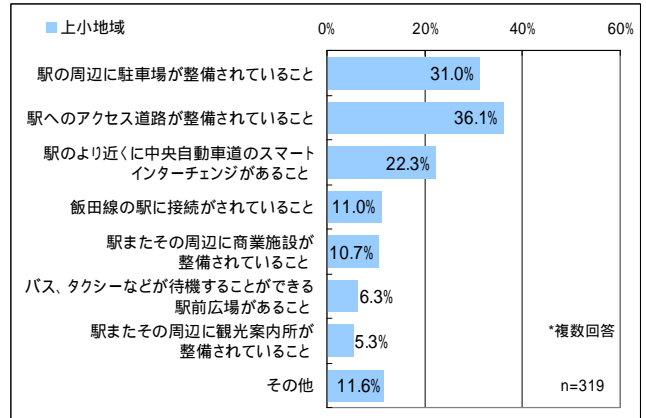
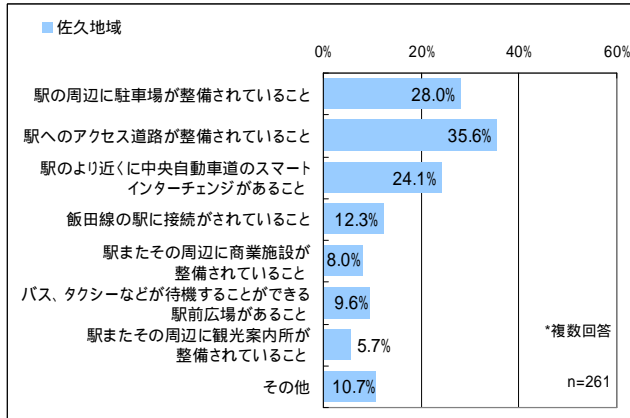
[ リニア中央新幹線開業に対する不安を感じる事項 ]



飯田市・下伊那郡地域にできるリニア中央新幹線の駅に関して望むこと

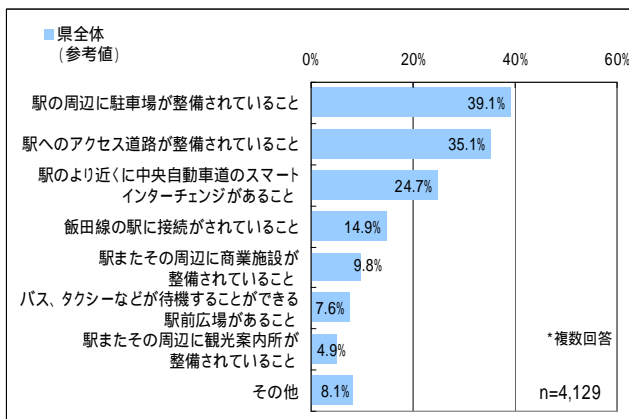
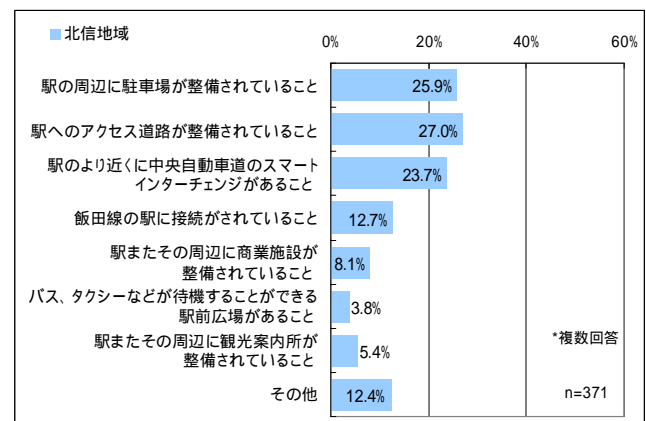
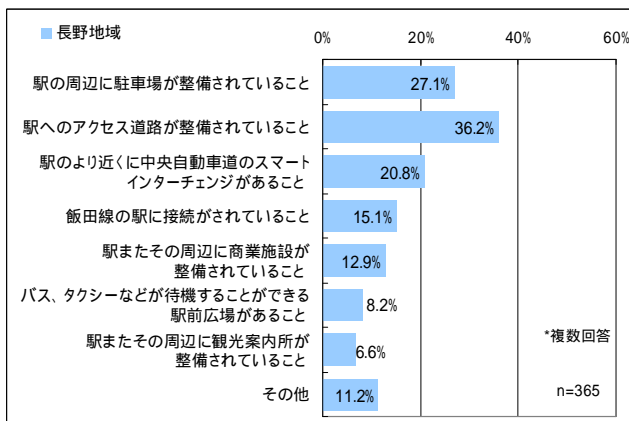
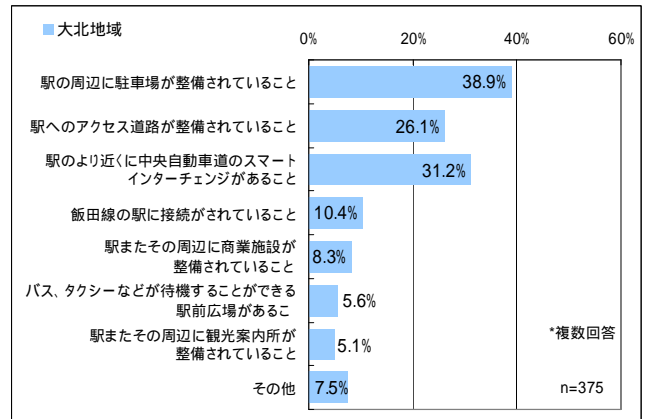
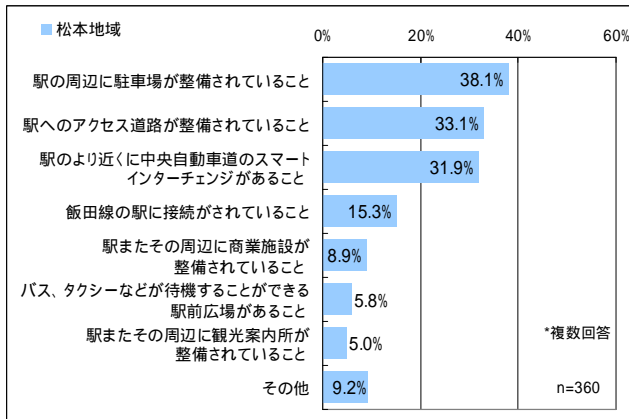
「飯伊地域」、「上伊那地域」、「木曾地域」、「大北地域」、「松本地域」、「諏訪地域」で「駅の周辺に駐車場が整備されていること」を挙げる人が、最も多くなっている。

[ リニア中央新幹線開業駅に関して望むこと ]





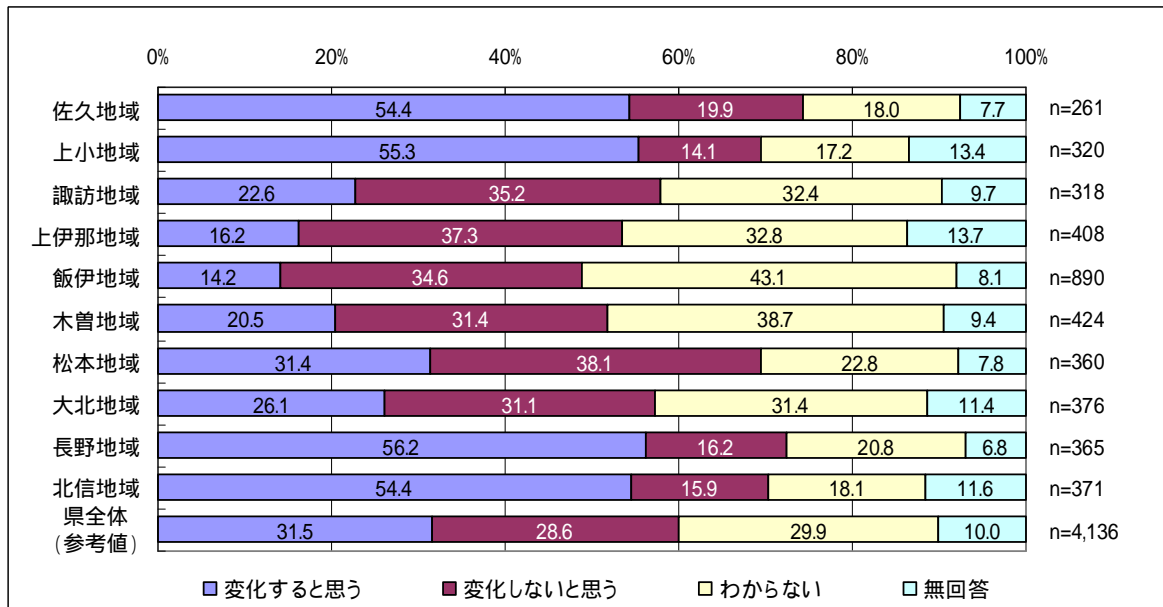
[ リニア中央新幹線開業駅に関して対して望むこと ]



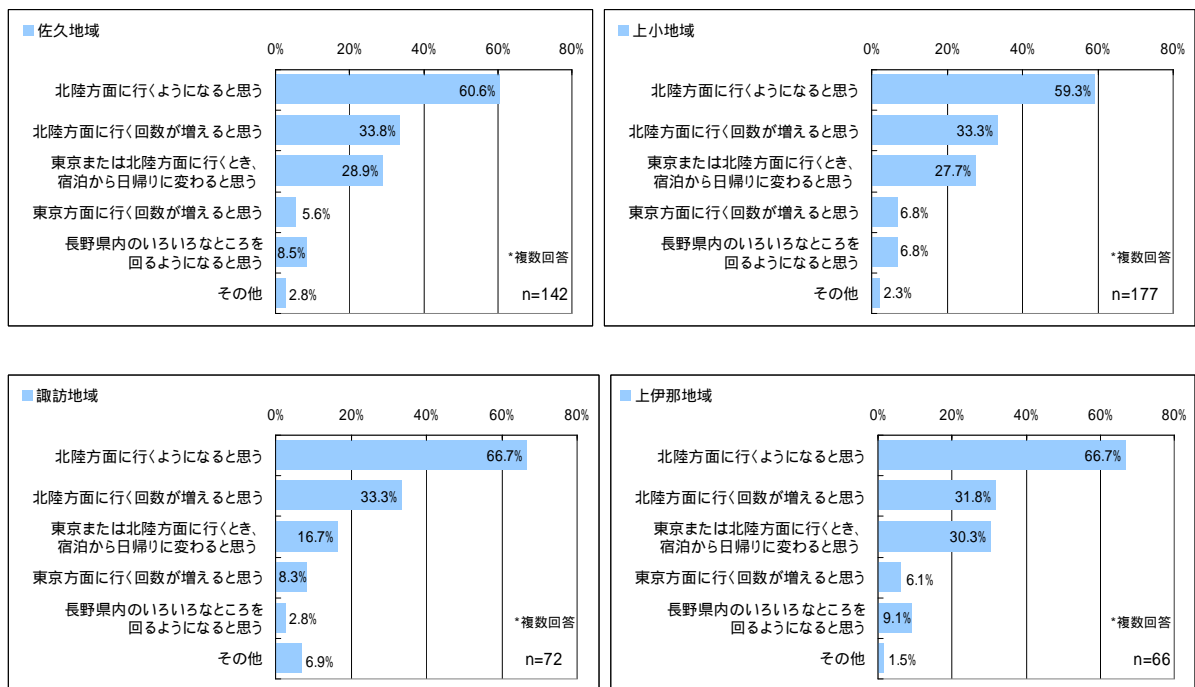
(7) 北陸新幹線が延伸された場合の行動の変化について

「長野地域」、「上小地域」、「佐久地域」、「北信地域」では、「変化と思う」を挙げる人が、最も多くなっている。

[ 北陸新幹線が延伸された場合の行動の変化 ]



[ 北陸新幹線が延伸された場合の行動の変化の内容 ]



[ 北陸新幹線が延伸された場合の行動の変化の内容 ]

